



SMA HEMS

SMA GW

品番 SMA-SBH-001

SMA-GW-001

ユーザーズマニュアル

このたびは SMA HEMS をお買い上げいただきましてありがとうございます。

- ・このユーザーズマニュアルに記載の「安全上のご注意」(P.10～17) をお読みください。
- ・本装置の取り扱いは、この取扱説明書をよくお読みになり、ご理解のうえ正しくご使用ください。

目次

はじめに 5

1	各部の説明	6
2	安全上のご注意	10
3	商標等について	18
4	推奨表示端末	19

画面を表示する 20

1	画面表示手順	20
1-1	ご使用端末の OS が Windows の場合	20
1-2	ご使用端末の OS が iOS の場合	21
1-3	ご使用端末の OS が Android の場合	22
1-4	画面構成	23

機器を登録する 26

1	機器を登録する	26
1-1	スマートメータを登録する	26
1-2	パワーコンディショナを登録する	30
1-3	ECHONET Lite 機器を登録する	35

パネルを操作する 39

1	パネルを追加する	39
2	パネルを移動する	43
3	機器の詳細を見る	44
4	パネルを削除する	47
5	エラー表示	48

1	操作方法.....	50
1-1	ON/OFF を切り替える	50
1-2	一覧から選ぶ	51
1-3	スライダーを操作する.....	51
1-4	操作中の表示について.....	52
2	エアコン.....	53
3	給湯器	54
4	一般照明.....	56
5	単機能照明.....	57
6	蓄電池	58
7	換気扇	59
8	空調換気扇.....	60
9	太陽光発電.....	61
10	スマートメータ	62
11	分電盤	63
12	多機能分電盤.....	64
13	燃料電池.....	65
14	SMA パワーコンディショナ	66

1	消費電力.....	67
2	発電電力.....	67
3	充電電力.....	68
4	放電電力.....	68
5	売買電電力.....	69
6	比較グラフ.....	70
7	電力グラフ.....	73
8	出力制御グラフ	76

1	有線 LAN 設定を行う	81
---	--------------------	----

2	Wi-Fi 設定を行う	87
2-1	Wi-Fi 設定を行う	89
2-2	無線アクセスポイント設定を行う	95
2-3	WPS で接続待ち受けを開始する	97
3	DHCP サーバ設定を行う	99
4	ソフトウェアを更新する	104
5	日時を設定する	112
6	スマートメータを登録する	119
7	パワーコンディショナを登録する	124
7-1	検索する	124
7-2	登録する	129
8	パワーコンディショナ情報を編集する	130
8-1	機器名を編集する	130
8-2	IP アドレスを編集する	133
9	ECHONET Lite 機器を登録する	137
9-1	ECHONET Lite 機器を検索する	137
9-2	ECHONET Lite 機器を登録する	141
10	ECHONET Lite 機器情報を編集する	142
10-1	分電盤を編集する	142
10-2	機器名を編集する	149
11	エラーログを見る	152
12	出力制御設定を行う	155
12-1	3G 通信設定を行う	159
12-2	パワーコンディショナの容量を設定する	162
12-3	日時を設定する	165
12-4	出力制御を有効にする	170
12-5	出力制御スケジュールを登録する	177
12-6	出力制御履歴をダウンロードする	180
12-7	パスワードを変更する	185
13	ネットワーク設定を初期化する	187
14	装置を初期化する	191

ZEH 申請データを作成する

195

1	ツールを使って作成する	196
1-1	推奨環境	196
1-2	ツールをダウンロードする	197
1-3	エネルギー計測装置総括表を作成する	200

1-4	実績データを作成する	209
2	手動で作成する	212
2-1	実績データをダウンロードする	212

通信環境を再設定する 216

1	設定画面を表示する	216
1-1	本装置と接続する	216
1-2	ネットワーク構成を選ぶ	219
1-3	3G 回線設定を行う	222
1-4	SMA パワーコンディショナの IP アドレス割り当て設定を行う	223
1-5	Wi-Fi アクセスポイント設定を行う	226
1-6	ブロードバンドルータ接続設定 (LAN) を行う	229
1-7	ブロードバンドルータ接続設定 (Wi-Fi) を行う	232
2	設定を有効にする	238
2-1	再起動して設定を反映する	238

仕様 240

1	対応機器一覧	240
1-1	ECHONET Lite 対応機器	240
1-2	SMA 社製パワーコンディショナ	241
2	データの集計	242

困ったときは 243

免責事項 247

保証／お問い合わせ先 248

はじめに

本装置は、EMS(Energy Management System)コントローラとして電力状況を見える化し、接続された家電機器を制御することができます。

また、電力会社からの指示によりパワーコンディショナの出力を調整することができます。

機能	説明
電力表示	現在の発電、消費、充電、放電、売電、買電の電力を表示します。 また、電力量の履歴をグラフで表示し、過去データとの比較を日別、月別、年別で見ることができます。
機器状態の表示・操作	パソコンやタブレット端末、スマートフォン等から、現在の機器の動作状態を確認、照明の点灯/消灯やエアコンの温度調整などを操作することができます。
出力制御	電力会社から配布されるスケジュールに従って、パワーコンディショナの出力を自動で調整することができます。
計測・集計データの保存	CSV (comma separated value) ファイルで計測・集計データをご使用のパソコン、タブレット端末にダウンロードすることができます。

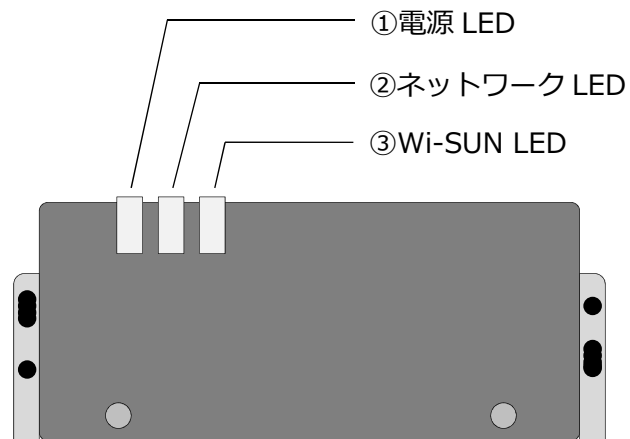
ユーザーズマニュアルをお読みになるにあたって

- 本書は、掲載している画面表示例や図などが実際のものと一部異なる場合があります。
- 製品改良のため、予告なく外観または仕様の一部および本書を変更することがあります。
- 本書の内容につきましては、細心の注意を払っておりますが、万一ご不明な点、誤り、記載漏れなどお気づきの点がありましたらご連絡ください。
- 本書の一部または全部を無断で複製することは、個人利用を除き禁止されております。また無断転載は固くお断りします。
- 本装置および本書に記載されている会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

1 各部の説明

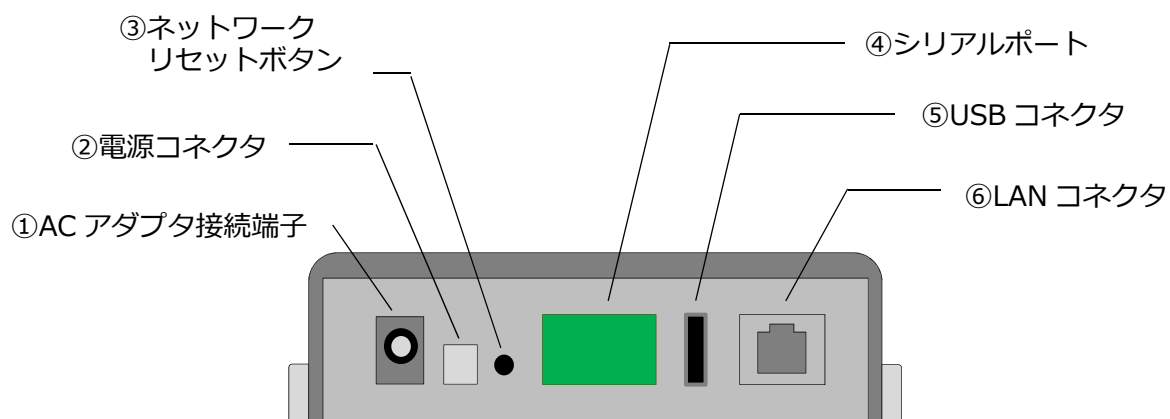
■SMA-SBH-001

前面図



名称	状態	説明
①電源 LED	点灯	電源オン(起動完了)
	点滅	電源オン(起動処理中)
	消灯	電源オフ/本体・システム異常
②ネットワーク LED	点灯	ネットワーク通信中
	点滅	ネットワークに接続中
	消灯	電源オフ/AutoIP で接続時/ネットワーク異常
③Wi-SUN LED	点灯	スマートメータ通信中
	点滅	スマートメータに接続処理中
	消灯	電源オフ/スマートメータ未使用時/スマートメータ接続異常

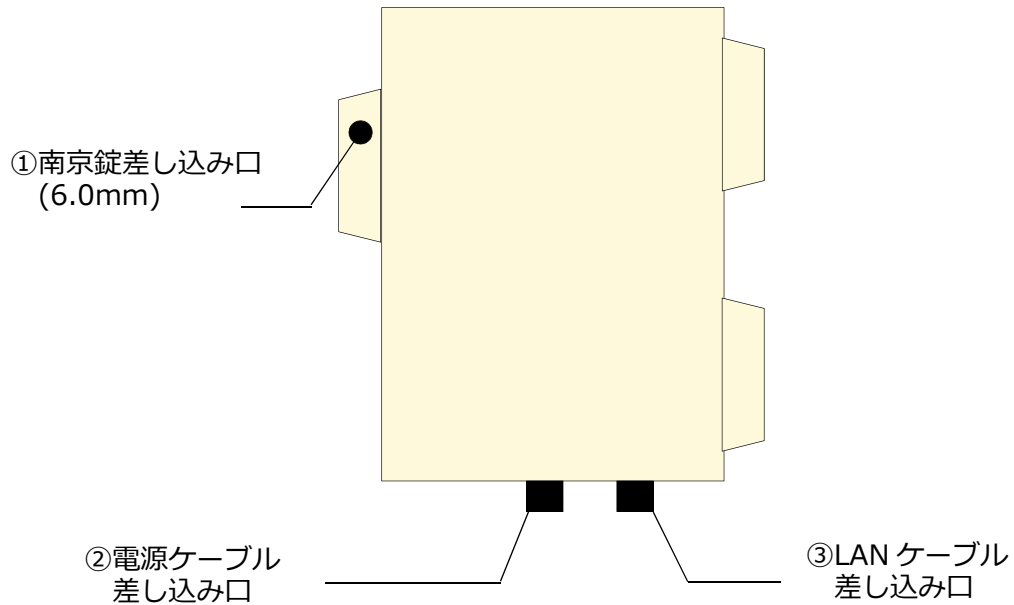
底面図



名称	説明
①AC アダプタ接続端子	AC100V/DC5V 変換アダプタ接続用コネクタです。
②電源コネクタ	DC12V 接続用コネクタです。 ※本コネクタは使用しません。
③ネットワークリセット ボタン	ネットワーク設定リセットボタンです。
④シリアルポート	RS485（非絶縁型）接続用コネクタです。 ※本コネクタは使用しません。
⑤USB コネクタ	USB2.0 ホスト接続用コネクタです。
⑥LAN コネクタ	RJ45 Ethernet ケーブル（LAN ケーブル）接続用コネクタです。

■SMA-GW-001

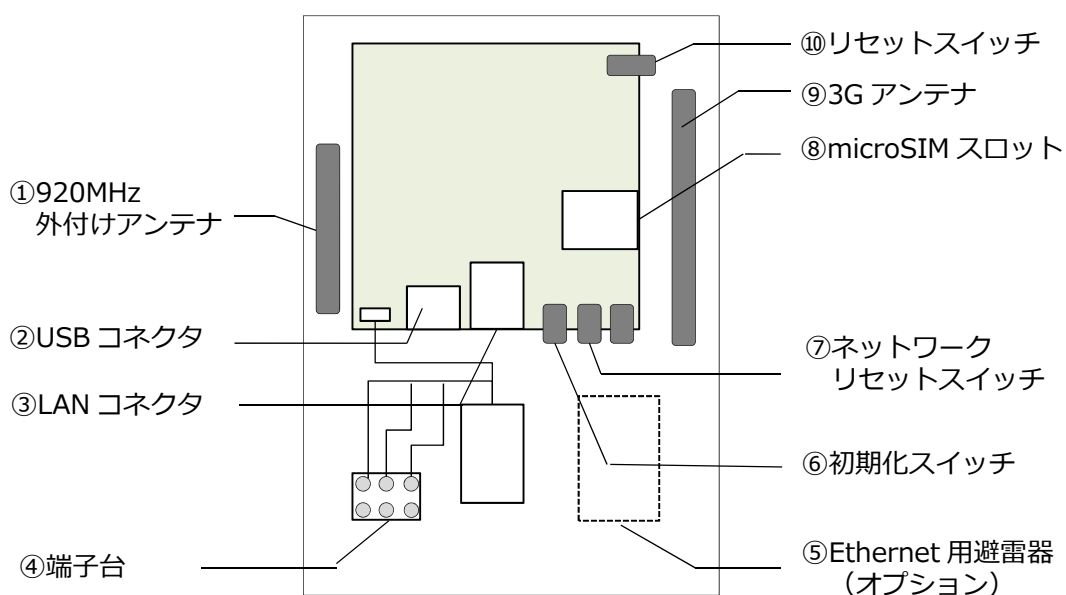
外面図



名称	説明
①南京錠差し込み口	本製品を南京錠で施錠する際の差し込み口です。
②電源ケーブル差し込み口	電源ケーブルの差し込み口です。
③LAN ケーブル差し込み口	LAN ケーブルでブロードバンドルータやパワーコンディショナと接続する場合の差し込み口です。

・南京錠、LAN ケーブルは別売です。必要に応じてお買い求めください。

内面図



名称	説明
①920MHz 外付けアンテナ	920MHz 帯外付けアンテナです。
②USB コネクタ	USB2.0 ホスト接続用コネクタです。
③LAN コネクタ	RJ45 Ethernet ケーブル (LAN ケーブル) 接続用コネクタです。
④端子台	AC100V 電源コードを接続します。
⑤Ethernet 用避雷器	Ethernet 用避雷器です。本機器はオプションとなります。
⑥初期化スイッチ	装置初期化スイッチです。 電源が入った状態で3秒間押し続けると、 本装置が出荷状態に戻ります。
⑦ネットワークリセット スイッチ	ネットワーク設定リセットスイッチです。 電源が入った状態でスイッチを押すと、 ネットワーク設定をリセットします。
⑧microSIM スロット	3G 回線を利用する場合、microSIM カードを装着します。
⑨3G アンテナ	3G 回線用アンテナです。
⑩リセットスイッチ	装置リセットスイッチです。 電源が入った状態でスイッチを押すと、 本装置を再起動します。

2 安全上のご注意

ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくご使用ください。
本装置およびユーザーズマニュアルには、お使いになる方や他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。
次の内容（表示・図記号）を理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

- 安全にお使いいただくために必ずお守りください。

■ 表示の説明

表示	表示の意味
 警告	「誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷 ^{※1} を負う可能性があること」を示します。
 注意	「誤った取り扱いをすると、人が傷害 ^{※2} を負う可能性または物的損害 ^{※3} が発生する可能性があること」を示します。

※1：失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るもの
および治療に入院・長期の通院を要するもの

※2：治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電など

※3：家屋・家財および畜産・ペット等にかかる拡大損害

- お守りいただく内容を次の絵表示で説明しています。

■ 図記号の例

図記号	図記号の意味
	本記号は製品の取扱いにおいて、その行為を禁止するものです。 具体的な禁止内容は図記号の中や近くに絵や文章で示しています。
	本記号は製品の取扱いにおいて、指示に基づく行為を強制するためのものです。具体的な強制内容は図記号の近くに絵や文章で示しています。
	本記号は注意を示します。 具体的な注意内容は図記号の中や近くに絵や文章で示します。

安全上のご注意～必ずお読みください・つづき



■カバーの取り外しや、修理・改造・分解をしない

火災や感電、やけどの原因となります。



■ぬれた手で、電源プラグの抜き差しをしない

感電の原因となります。



■本装置内部に金属類や燃えやすい物を入れない

感電や火災の原因となります。

通気孔などから内部にクリップや虫ピンなどの金属類や燃えやすい物などを入れないでください。



■本装置の上や周囲に次のようなものを置かない

- 液体の入った容器
- 虫ピン、クリップなどの小さな金属物
- とがったもの
- 磁石
- 重量物

装置内部に入ると、誤動作、感電、発煙、発火の原因となります。



■電源コードを接続したまま本装置を移動しない

火災、感電、けがの原因となります。



■極端に高温、低温になる場所に設置しない

故障の原因となります。

直射日光のあたる場所、ストーブのような熱器具の近くには置かないでください。



■油煙などの発生するところ、振動が継続する場所に設置しない

故障の原因となります。

安全上のご注意～必ずお読みください・つづき



警告



■ 腐食性ガスや塩分を多量に含む空気が発生する場所に設置しない

故障の原因となります。

腐食性ガス(特に亜硫酸ガス、硫化水素、塩素ガス、アンモニアガスなど)や塩分を多量に含む空気などは、本装置の表面を化学的に腐食させますので、電子部品の接触抵抗や可動部品の構造がもろくなり、装置信頼性が著しく低下します。



■ 引火性ガスなどが発生する場所に設置しない

爆発、火災の原因となります。



■ 揮発性液体の近くで使用しない

本装置の中に入って引火すると火災の原因となります。

マニキュア、ペディキュアや除光液など揮発性の液体は、本装置の近くで使わないでください。



■ LAN ケーブルが破損するようなことはしない

本装置や接続機器などの故障の原因となります。

ケーブル上に重量物を載せないでください。また熱器具の近くに配線しないでください。ケーブル被膜が破れることがあります。

接続するときは端子の向きを確認し、まっすぐ挿してください。向きや角度を確認せず無理やり挿そうとすると、ピンが折れたり、曲がったりします。



■ 静電気を帯びた状態で使用しない

故障の原因となります。

本装置は精密機器です。取り付けや操作の際には、あらかじめ金属に触れるなどして、体から静電気を逃がしておいてください。

安全上のご注意～必ずお読みください・つづき

 警告	
	■ 振動や強い衝撃を与えない 内部に変形や劣化が生じ、感電、火災、故障の原因となります。
	■ LAN ケーブル・電源コードは、足などが引っかからないように配線する けがや接続機器の故障の原因になります。
	■ 取り付けは、本装置の質量に十分耐える場所に確実に行う 落下や転倒により、けが、故障の原因となります。

次の安全上のご注意は、Wi-Fi ご使用時に適用されます。

 注意	
	■ 本装置は心臓ペースメーカーの近くで使用しない 心臓ペースメーカーの誤動作の原因となります。
	■ 自動ドア、火災報知機などの自動制御機器の近くで使用しない Wi-Fi の電波が自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因となります。
	■ 病院内や医療用電気機器のある場所で使用しない Wi-Fi の電波が医療用電気機器に影響をおよぼすことがあり、誤動作による事故の原因となります。

安全上のご注意～必ずお読みください・SMA-SBH-001 について



警告

■ 電源コード・電源プラグが破損するようなことはしない



A Cアダプタの銅線が露出するとショートや一部断線により、過熱して感電や火災の原因となります。

- ・ものを載せない / ・引っ張らない / ・押しつけない / ・折り曲げない
- ・加工しない / ・熱器具の近くで使わない / ・本装置以外の機器に使用しない

■ 付属のA Cアダプタ以外は使用しない



火災の原因となります。

■ 電源コードの抜き差しは電源プラグを持って行う



電源コード部分を引っ張るとコードの一部が断線してその部分が過熱し、火災の原因となります。

■ 煙、異臭、異常音が出たら、すぐに電源プラグを抜く



そのまま使用すると、感電、火災の原因になります。
万一異常が発生した場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。
その際、A Cアダプタが熱くなっている場合がありますのでご注意ください。
また、すぐに電源プラグを抜けるように、コンセントの周りには物を置かないでください。

■ 水のかかる場所に設置しない



火災、感電の原因となります。
万一水がかかった場合は直ちに電源プラグをコンセントから抜き、使用を中止してください。

安全上のご注意～必ずお読みください・SMA-SBH-001 について



警告



■水をかけたり、ぬらしたりしない

感電、発熱、発煙の原因となります。



■結露した状態で使用しない

発煙、火災や感電の原因となります。

温度差が大きい場所間の移動などで、表面や内部に結露することがあります。使用する場所で数時間そのまま放置して自然乾燥させてからご使用ください。



■次のような場所には設置しない

- スピーカなど強い磁気を発生する装置の近く
- 熱器具の近く
- 特定無線局などのある屋内
- 湿気やほこりの多い場所
- 屋外（SMA-SBH-001 は屋内専用です）

故障、火災、感電の原因となります。



■コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、DC12V、50/60Hz 以外の電源での使用をしない

火災、感電の原因となることがあります。

AC アダプタの電源はたこ足配線にしないでください。



■本装置や AC アダプタに変色や破損があるときは使用しない

火災、感電の原因となることがあります。

電源プラグをコンセントから抜いて使用を中止してください。



■電源プラグのほこり等は定期的にとる

火災・感電の原因となることがあります。

電源プラグとコンセント間のほこりは定期的（半年に1回程度）に取り除いてください。

清掃の際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

電源プラグはほこりが付着していないことを確認してからコンセントに差し込んでください。

安全上のご注意～必ずお読みください・SMA-GW-001 について



■内部に水をかけたり、ぬらしたりしない

感電、発熱、発煙の原因となります。



■電源コードが破損するようなことはしない

電源コードの銅線が露出するとショートや一部断線により、過熱して感電や火災の原因となります。

- ・ものを載せない / ・引っ張らない / ・押しつけない / ・折り曲げない
- ・加工しない / ・熱器具の近くで使わない / ・束ねない



■煙、異臭、異常音が出たら、すぐに電源コードを抜く

そのまま使用すると、感電、火災の原因になります。
万一異常が発生した場合は、電源コードを外して抜いてください。



■次のような場所には設置しない

- スピーカなど強い磁気が発生する装置の近く
- 熱器具の近く
- 特定無線局などのある屋内

故障、火災、感電の原因となります。



■コンセントや配線器具の定格を超える使用をしない

火災、感電の原因となることがあります。



■本装置に破損があるときは使用しない

火災、感電の原因となることがあります。
電源コードを外して使用を中止してください。

■ご使用上の注意点（SMA-SBH-001、SMA-GW-001 共通）

- 本装置を使用している場所の近くで落雷が発生した場合、本装置や電源に触れないでください。電源などに触れると感電の原因となります。
- 次のようなときは、本装置の電源を落とさないでください。故障の原因となることがあります。
 - ・本装置の起動中
 - ・ソフトウェアの更新中
- ご使用の際は、本書および接続される家電機器の取扱説明書をよくお読みください。
- 本装置に内蔵されているソフトウェアの解析（逆コンパイル、逆アセンブル、リバースエンジニアリングなど）、コピー、転売、改造を行うことを禁止します。

■ご使用上の注意点（SMA-SBH-001）

- メモリーカード(microSD)にはデータが保存されていますので、廃棄あるいは故障交換時以外は抜かないでください。

■廃棄される場合の注意事項

本装置は、お客様のデータを保存可能な製品です。本装置内のデータ流出などによる不測の損害を回避するために、本装置を廃棄、譲渡などされる際には、「詳細設定 14 装置を初期化する」の手順で本装置の初期化を行ってください。

■電力量等のデータ欠落について

本装置はネットワーク通信を利用して、分電盤やパワーコンディショナから電力量を集計しています。このため、通信の中断や本装置のソフトウェア更新や再起動を行うと、集計するデータが欠落することがありますので、あらかじめご了解ください。また、停電により、集計データを失う可能性があります。

■電力表示の数値について

本装置は、計量法の対象製品ではありません。発電量、消費量、売電量、買電量等の数値は目安であり電力メータの値や電力会社からの請求書の値と数値が異なる場合があります。

■電波障害自主規制について

本装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。このユーザズマニュアルに従って正しくお取扱いください。

3 商標等について

- ※ Windows、Internet Explorer、Microsoft Edge は、米国 Microsoft Corporation の、米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ※ iOS、iPhone、iPad、Safari は、Apple Inc.の商標です。
- ※ Firefox は、米国 Mozilla Foundation の、米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ※ Android、Google Chrome は、Google Inc. の商標または登録商標です。
- ※ microSD は、SD Card Association の商標または登録商標です。
- ※ Wi-SUN は、Wi-SUN Alliance の登録商標です。
- ※ ECHONET Lite は、一般社団法人エコネットコンソーシアムの商標です。
- ※ その他、会社名・商品名は各社の商標または登録商標です。

4 推奨表示端末

本装置はスマートフォンやタブレットなどの携帯端末に対応しています。(2017 年 7 月現在)
 本装置の画面表示に使用する推奨表示端末とブラウザの組み合わせは、以下のとおりです。
 下記の組み合わせ以外の場合は、表示が崩れることがあります。

機器	機種・OS など	ブラウザ
パソコン	Windows 7	Internet Explorer 11.0.38 以上
		Google Chrome 56.0 以上
		Firefox 51.0 以上
	Windows 10	Microsoft Edge 38 以上
Android タブレット	Android 6.0 以上	Google Chrome 55.0 以上
Android スマートフォン	Android 6.0 以上	Google Chrome 55.0 以上
iPad	iOS 10.2	Safari 602.1 以上
iPhone	iOS 10.2	Safari 602.1 以上

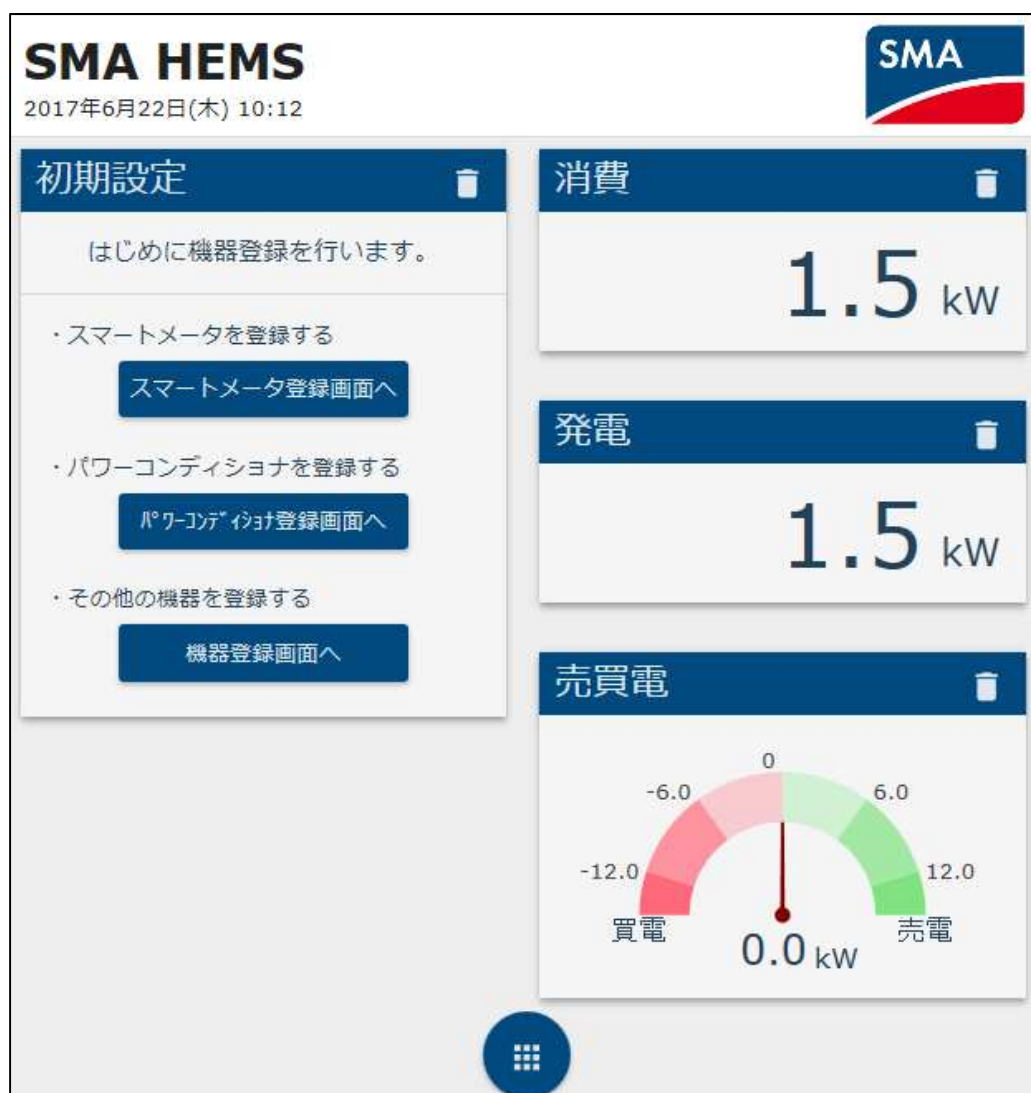
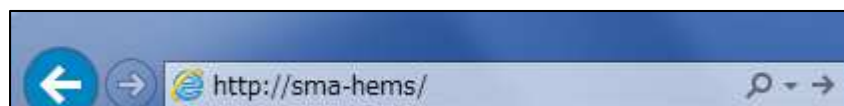
画面を表示する

1 画面表示手順

1-1 ご使用端末の OS が Windows の場合

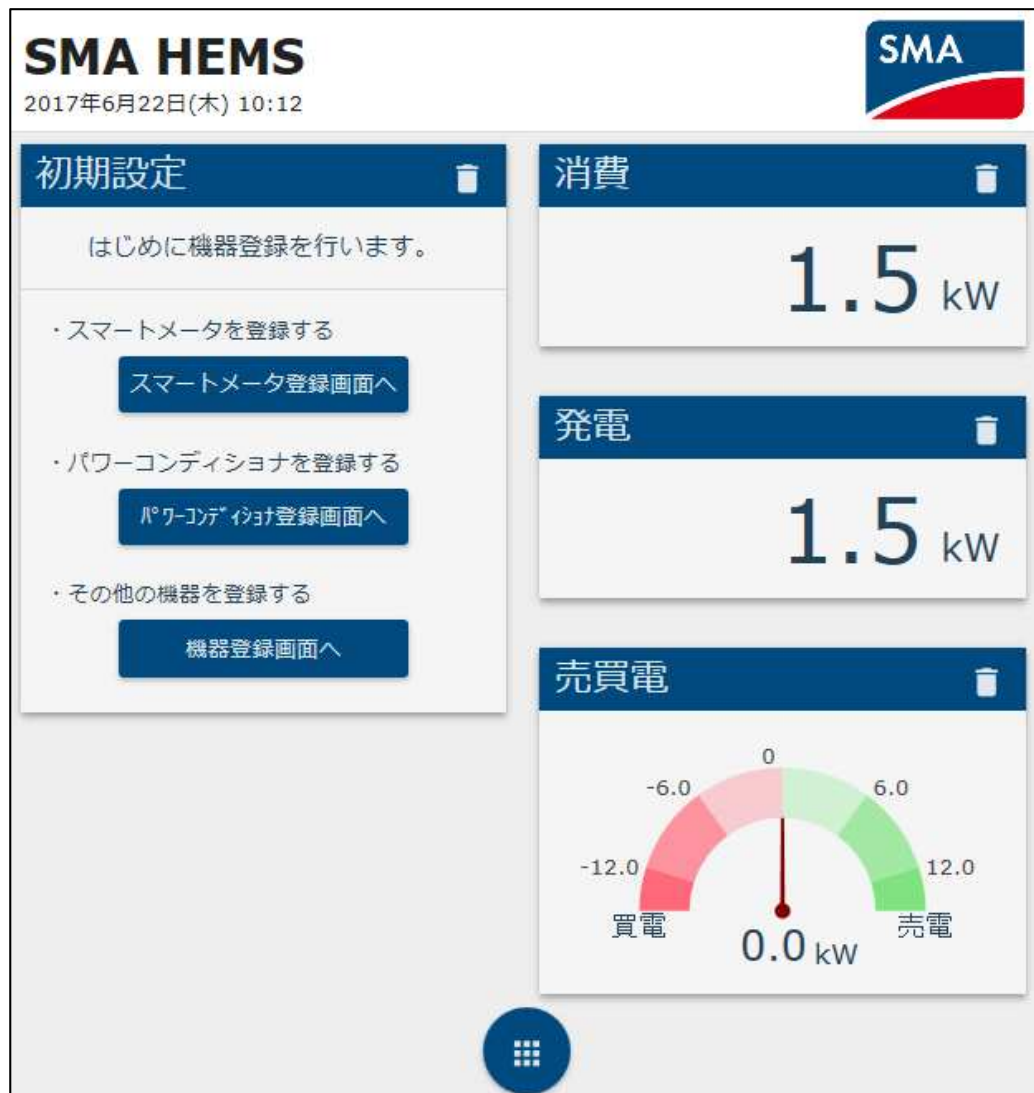
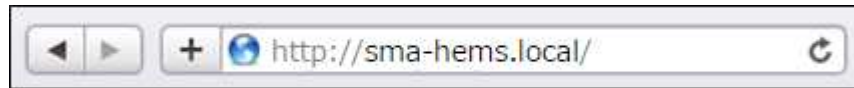
WEB ブラウザのアドレス欄に、「http://sma-hems/」と入力して、ホーム画面を表示します。

パソコン（Internet Explorer）での入力例



1-2 ご使用端末の OS が iOS の場合

Web ブラウザのアドレス欄に「<http://sma-hems.local/>」と入力します。



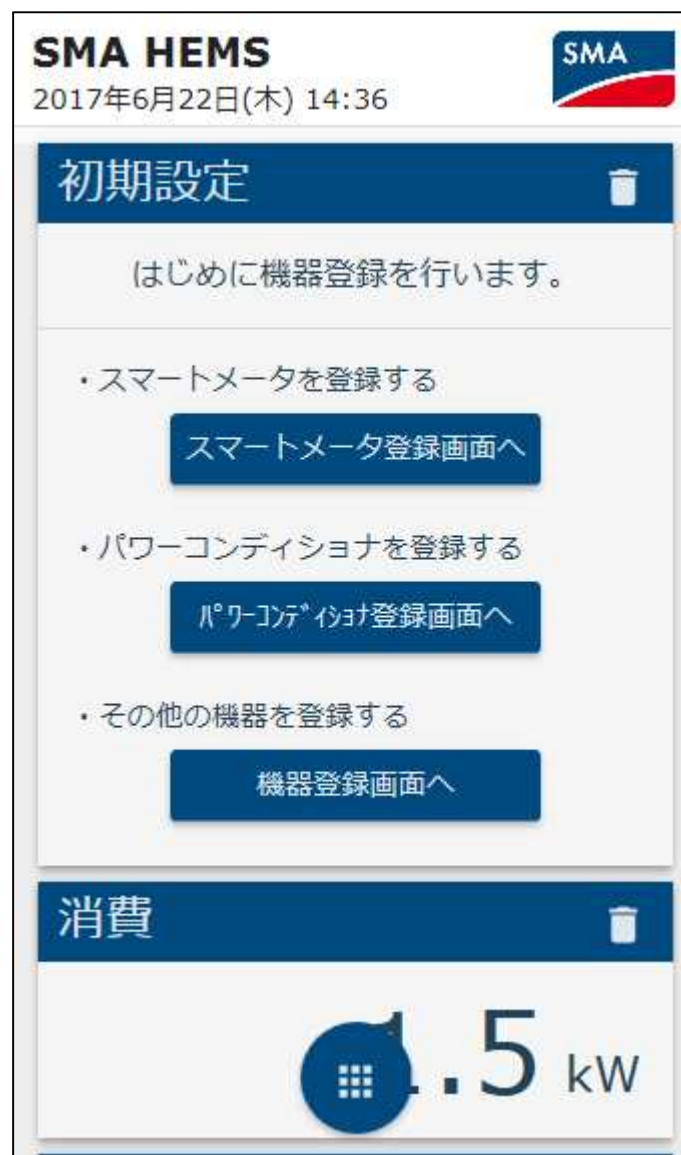
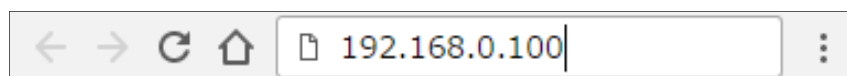
1-3 ご使用端末の OS が Android の場合

Android スマートフォン・タブレットを使用する場合は、本装置の IP アドレスを使用して画面を表示します。

ドメイン名から IP アドレスを取得するアプリケーション（例. Bonjour Browser）などを使用し、本装置のドメイン名「sma-hems」から、IP アドレスを取得してください。

取得した IP アドレスをブラウザのアドレスバーに入力します。

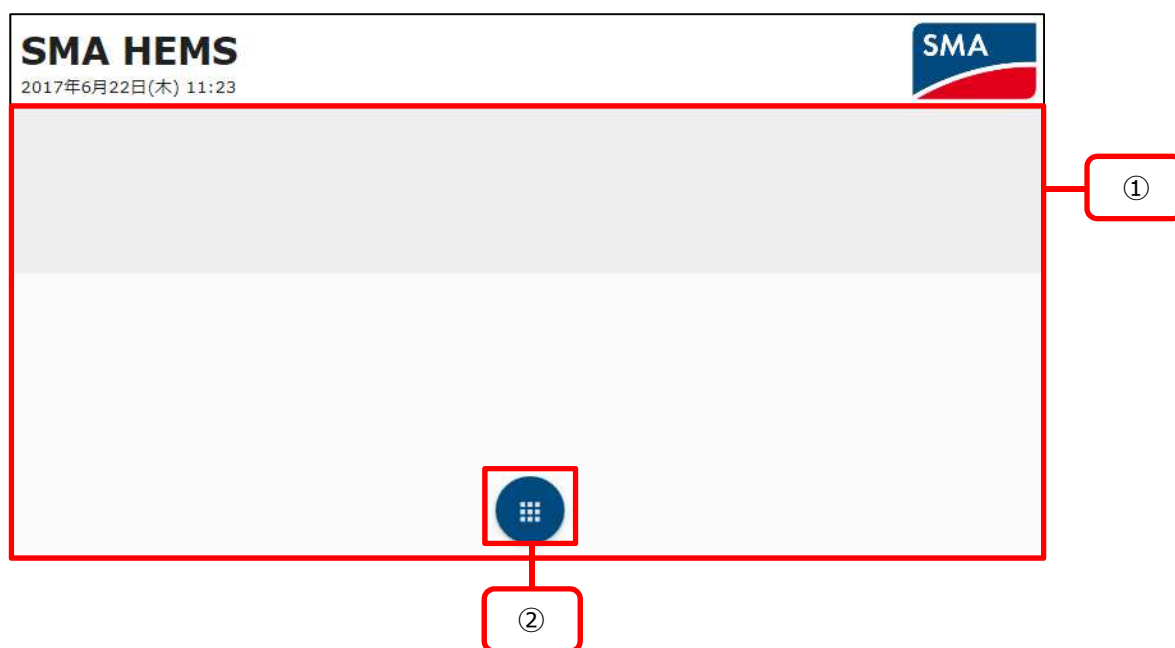
例. IP アドレスが「192.168.0.100」である場合



1-4 画面構成

1-4-1 トップ画面

本装置は、トップ画面のパネル表示領域に家電操作パネルや電力表示パネルを自由に配置することができます。



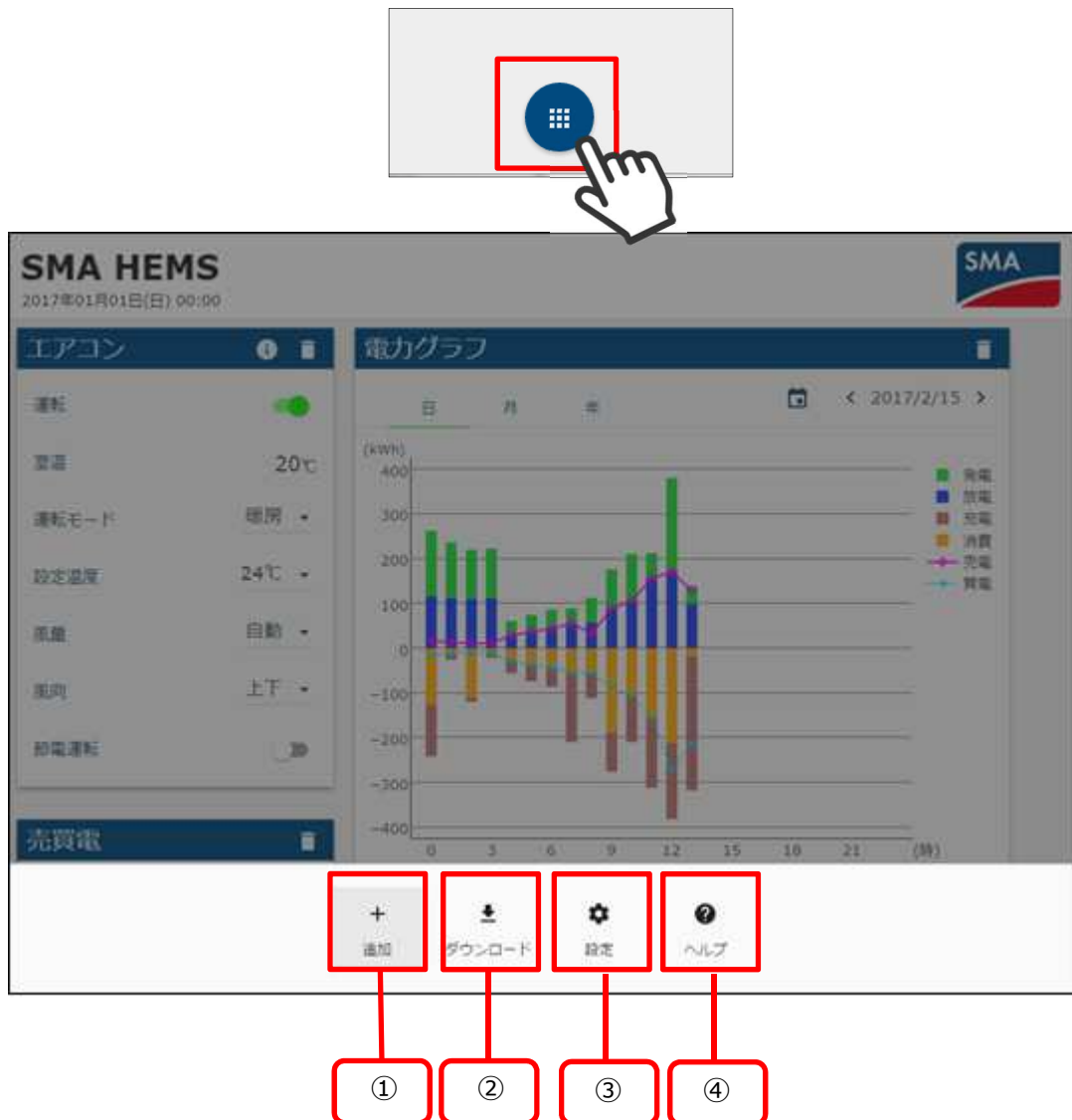
項目	内容
①パネル表示領域	選択したパネルが表示されます。
②メニューボタン	ボタンを押すとメニューが表示されます。



項目	内容
③エアコンパネル	家電を操作できるパネルです。 画像は例としてエアコンのパネルを表示しています。
④電力グラフパネル	発電、放電、充電、消費、売電、買電の各電力量履歴を グラフで表示するパネルです。

1-4-2 メニュー画面

メニューボタンを選択すると、メニュー画面が表示されます。



項目		説明
①追加ボタン	+ 追加	パネル追加メニューが開きます。
②ダウンロードボタン	↓ ダウンロード	履歴ダウンロード画面が開きます。
③設定ボタン	⚙ 設定	設定メニューが開きます。
④ヘルプボタン	? ヘルプ	ヘルプ画面が開きます。

機器を登録する

1 機器を登録する

1-1 スマートメータを登録する

- ① 「スマートメータ登録画面へ」を選択して、スマートメータ登録画面を表示します。



スマートメータの登録には、ID とパスワードが必要となりますので、事前にご準備ください。

スマートメータを使用しない場合

- ② 「スマートメータを使用する」を OFF にし、保存を選択します。



スマートメータを使用する場合

- ③ 「スマートメータを使用する」を ON にし、認証 ID と認証パスワードを入力します。



- ④ 登録を選択します。



The image shows a mobile application screen titled 'スマートメータ' (Smart Meter) with a back arrow and a close 'X' button. The screen contains a toggle switch for 'スマートメータを使用する' (Use Smart Meter), which is turned on. Below this are two input fields: '認証ID*' (Authentication ID*) with the text '1234567890ABCDEF0123456789ABCDEF' and '認証パスワード*' (Authentication Password*) with masked characters '.....'. At the bottom, there are two buttons: 'リセット' (Reset) and '登録' (Register). The '登録' button is highlighted with a red rectangle, and a hand icon is pointing at it.

- ⑤ 登録中画面が表示されます。



The image shows the same mobile application screen, but now it displays a registration in progress screen. The background is dimmed, and a white modal box is centered on the screen. Inside the modal box, the text '登録中...' (Registration in progress...) is displayed above a large blue circular loading spinner.

- ⑥ 登録完了画面が表示されます。



以下の画面が表示された場合は、認証 ID・認証パスワードが間違っていないこと、スマートメータが故障していないことを確認してください。



1-2 パワーコンディショナを登録する

1-2-1 パワーコンディショナを検索する

本装置に登録するパワーコンディショナを検索します。

- ① 「パワーコンディショナ登録画面へ」を選択して、パワーコンディショナ登録画面を表示します。



- ② 画面右上の検索アイコンを選択して検索します。



- ③ 検索で見つかったパワーコンディショナが一覧で表示されます。



- ④ Cluster Controller など、検索機能に対応していないパワーコンディショナを登録する場合は、画面右上の **+** アイコンを選択し、対象機器の IP アドレス、シリアル番号を入力して検索してください。



- ⑤ ④の手順でもパワーコンディショナが見つからない場合は、該当の機器が動作していることを確認して、再検索を行ってください。

パワーコンディショナー一覧には、以下の情報が表示されます。



項目	内容
①機器名	パワーコンディショナーの名前を表示します。
②シリアルナンバー	パワーコンディショナーのシリアルナンバーを表示します。
③編集ボタン	機器名の編集を行います。
④登録ボタン	パワーコンディショナーの登録/登録解除を行います。

1-2-2 パワーコンディショナを登録する

- ① パワーコンディショナー一覧で「登録する」を選択すると、対象のパワーコンディショナが本装置に登録されます。トップ画面に表示したい機器を登録してください。



- ② 登録したパワーコンディショナは「登録済」と表示されます。
「登録済」を選択することで、登録を解除することができます。

1-3 ECHONET Lite 機器を登録する

1-3-1 ECHONET Lite 機器を検索する

本装置に登録する ECHONET Lite 対応機器を検索します。

- ① 「機器登録画面へ」を選択して、機器登録画面を表示します。



- ② 画面右上の検索アイコンを選択して検索します。



- ③ 検索して見つかった ECHONET Lite 対応機器が一覧で表示されます。



- ④ 登録したい機器が見つからなかったときは、該当の機器が動作していることを確認して、再検索を行ってください。



項目	内容
①機器名	機器の名前を表示します。
②機器種別	機器の種別を表示します。
③編集ボタン	機器名の編集を行います。
④検索ボタン	機器の検索を行います。
⑤登録ボタン	機器の登録/登録解除を行います。
⑥設定ボタン	機器の設定画面を表示します。 機器種別が「分電盤」、「多機能分電盤」の場合のみ表示されます。

1-3-2 ECHONET Lite 機器を登録する

- ① 機器一覧で「登録する」を選択すると、対象の機器が本装置に登録されます。



- ② 登録した機器は「登録済」と表示されます。
「登録済」を選択することで、登録を解除することができます。

⚠ 注意

- ・分電盤の登録を解除すると、電力の正確な値が計測できなくなります。

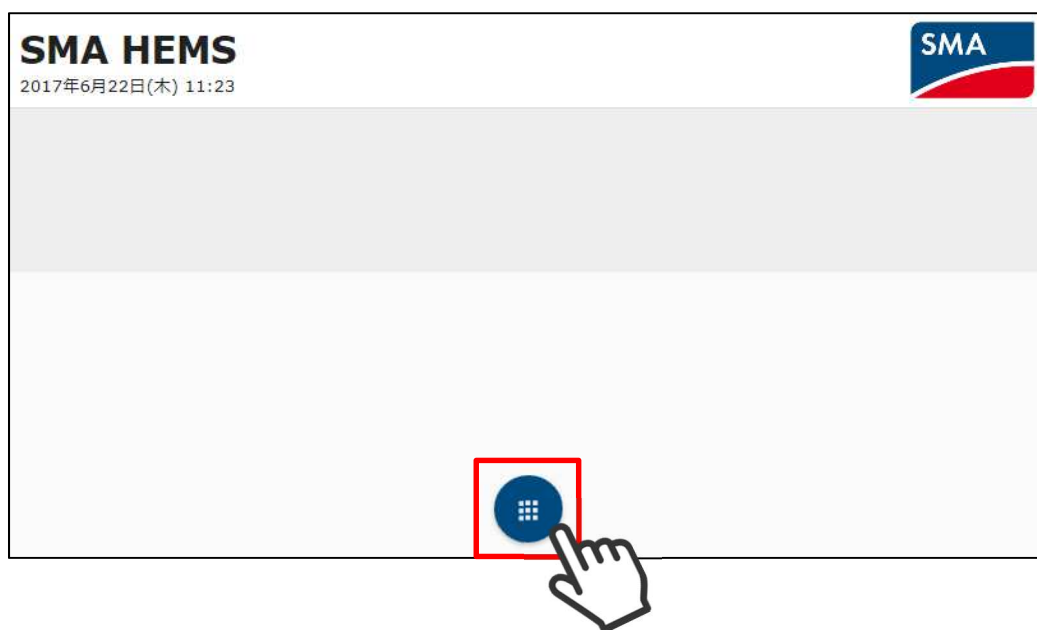


パネルを操作する

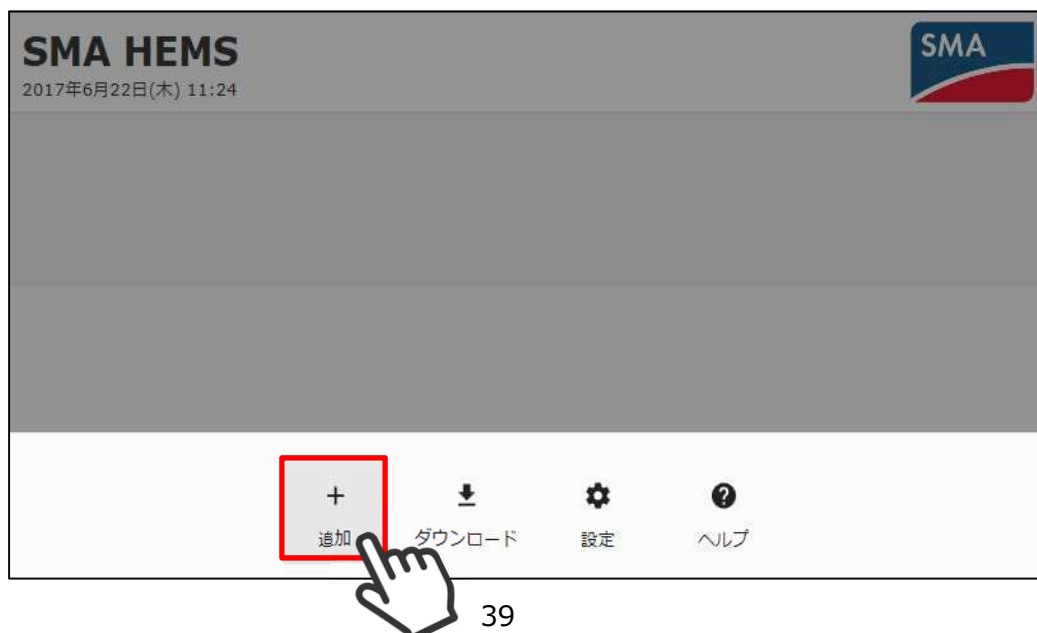
1 パネルを追加する

パネル追加メニューを表示します。

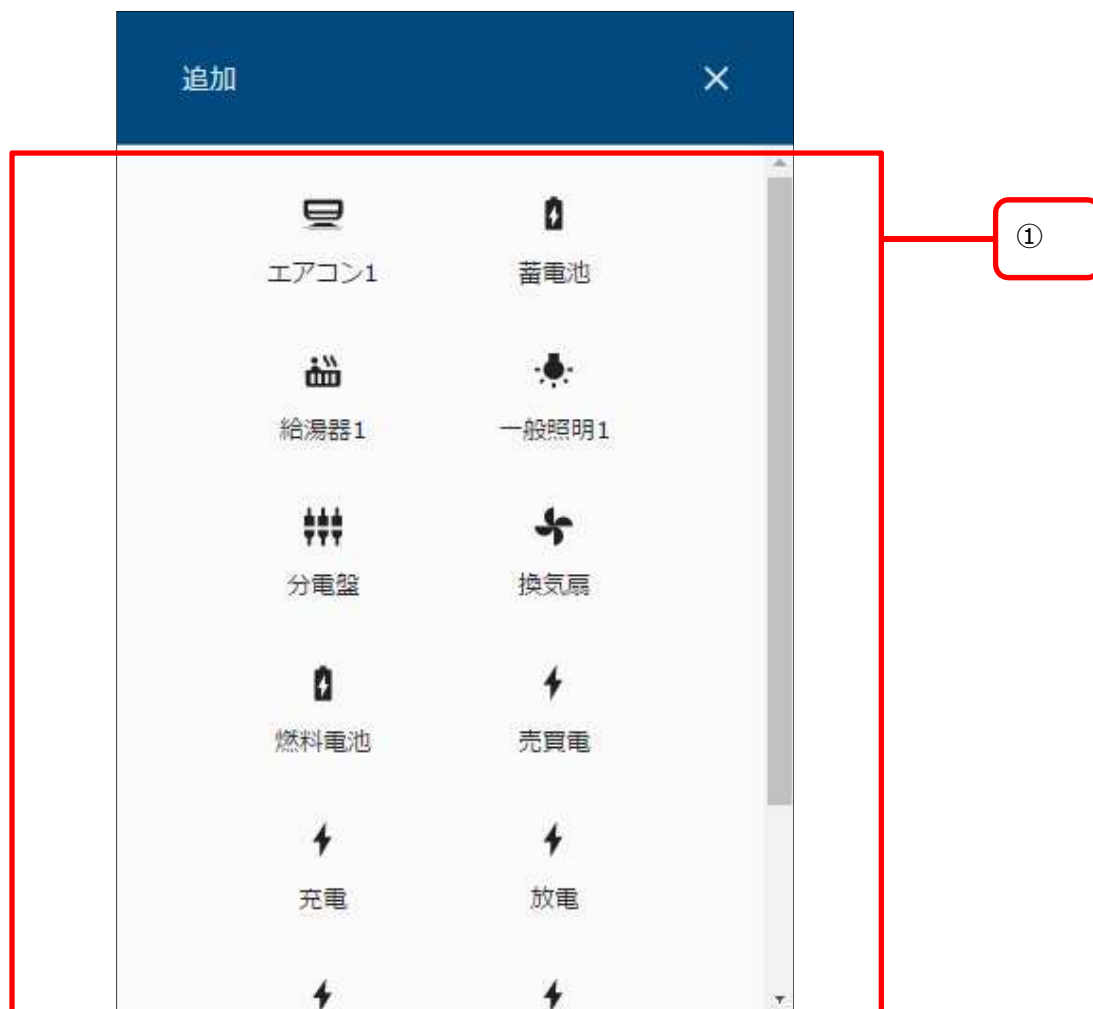
- ① メニューボタンを選択して、メニュー画面を表示します。



- ② 「追加」を選択します。



③ 追加メニューが表示されます。



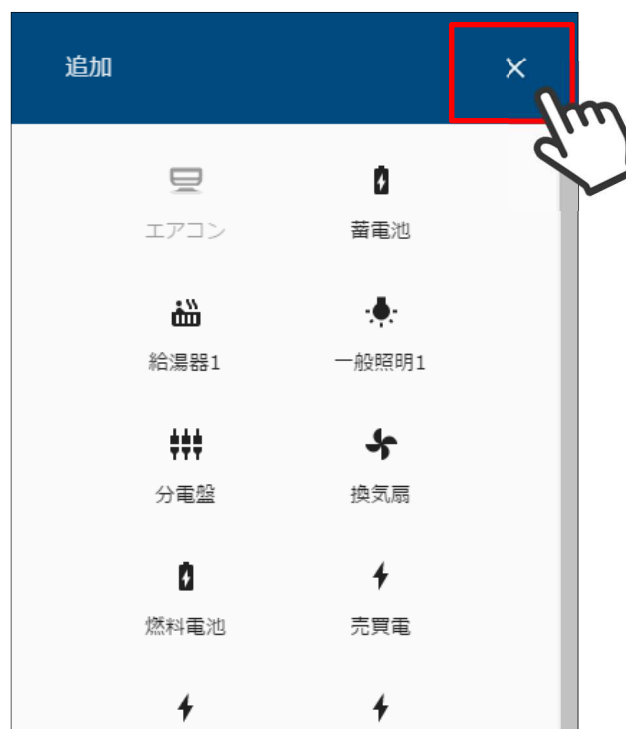
項目	内容
× 閉じるボタン	追加メニューを閉じ、トップ画面に戻ります。
①追加パネルアイコン	登録された機器のアイコンが表示されます。 アイコンを選択すると、パネルが追加されます。

機器のアイコンが表示されない場合は、
「P124 パワーコンディショナを登録する」
「P137 ECHONET Lite 機器を登録する」
を参照して、登録を行ってください。

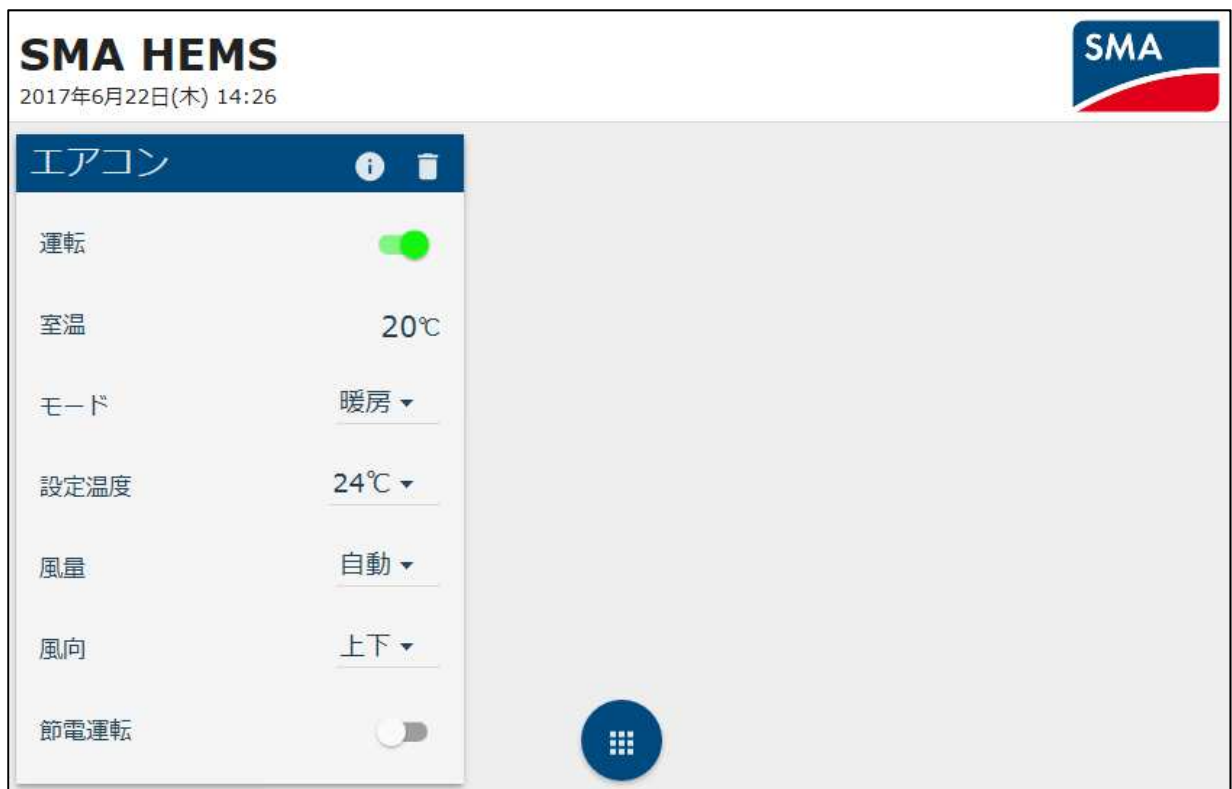
- ④ 追加したい機器のアイコンを選択します。



- ⑤ 追加メニューを閉じます。



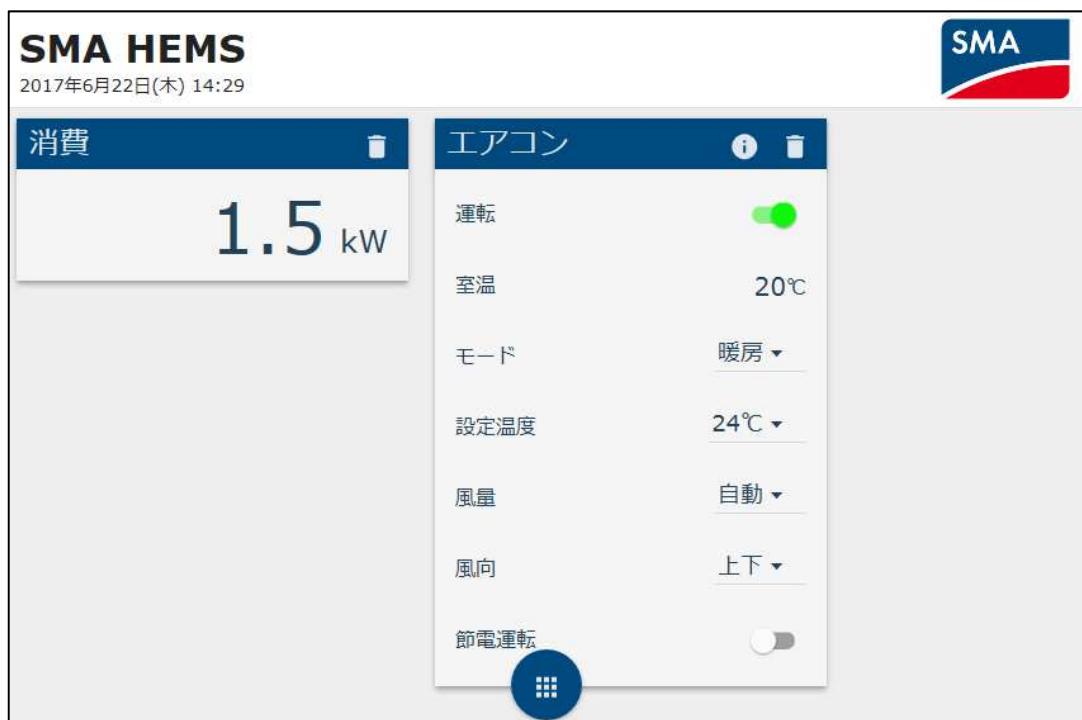
- ⑥ 選択したパネルが画面に表示されます。



2 パネルを移動する

パネルのレイアウトを変更します。

- ① 移動させたいパネル上部のバーを、移動したい方向にドラッグします。



3 機器の詳細を見る

各パネル右上のアイコンを選択すると、メーカー名や、品番など機器の詳細情報を確認することができます。

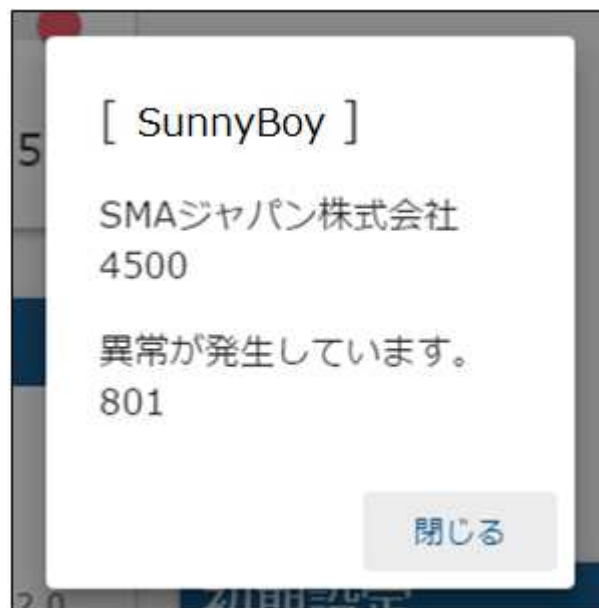
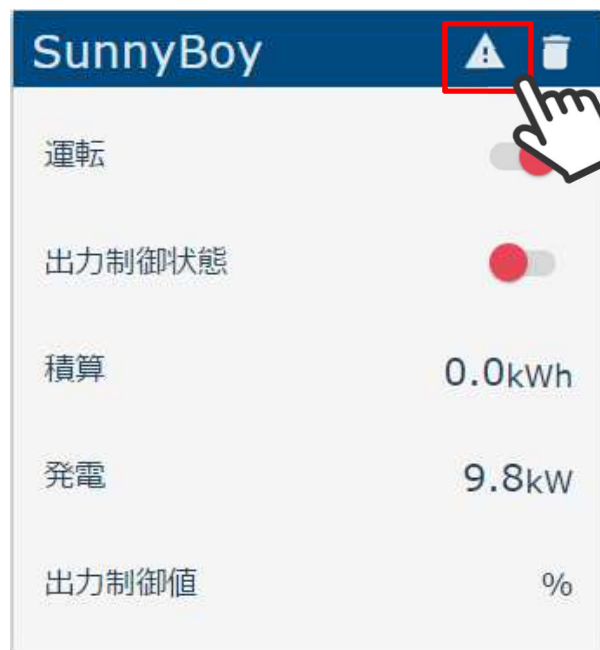


・ 機器によっては表示されない項目があります。

- お使いの機器で異常が発生している場合は、アイコンが変化します。
- ・ 異常発生時

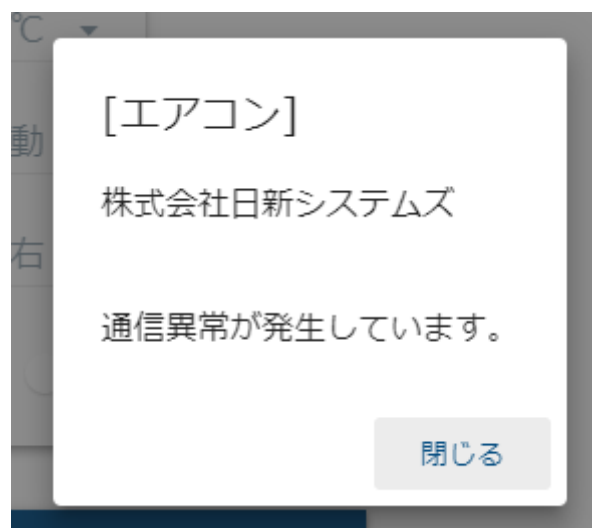


アイコンを選択すると、機器詳細画面でエラーコードが表示されます。
お使いの機器の取扱説明書を参照して、対応を行ってください。



- ・通信異常発生時

対象機器と通信できていない場合、以下のように表示されます。
対象機器の電源が入っていること、ネットワークに正しく接続されていることを確認してください。なお、対象機器との通信が復帰してから画面が正常な状態に戻るまで数分かかる場合があります。

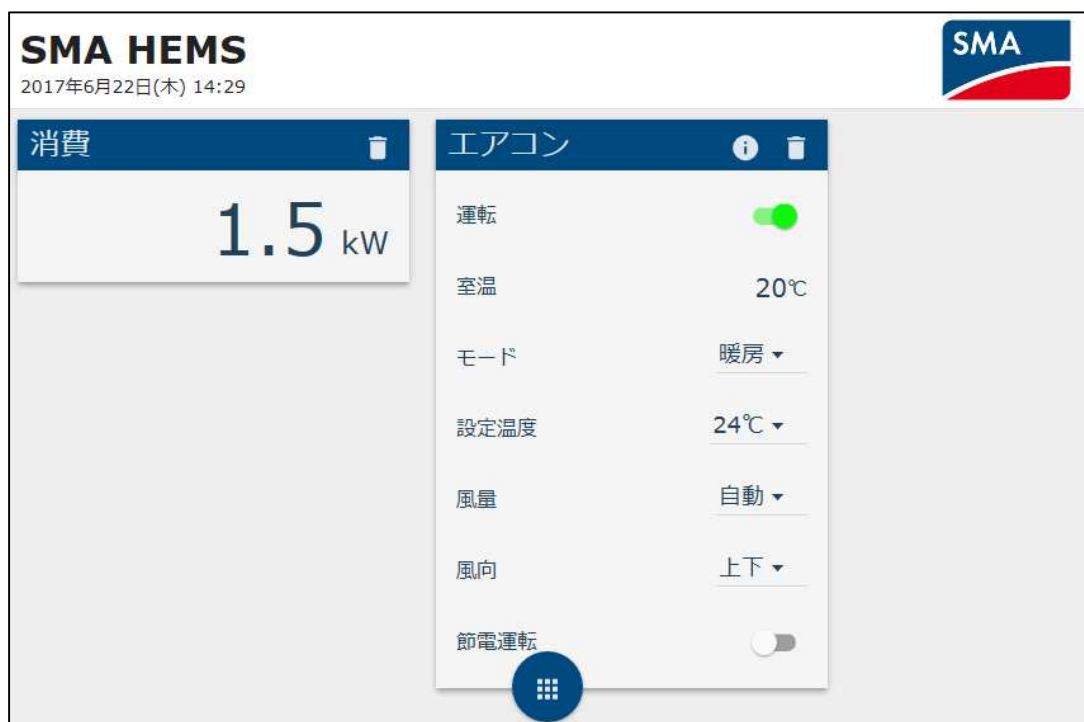


4 パネルを削除する

- ① パネル右上のごみ箱のアイコンを選択します。

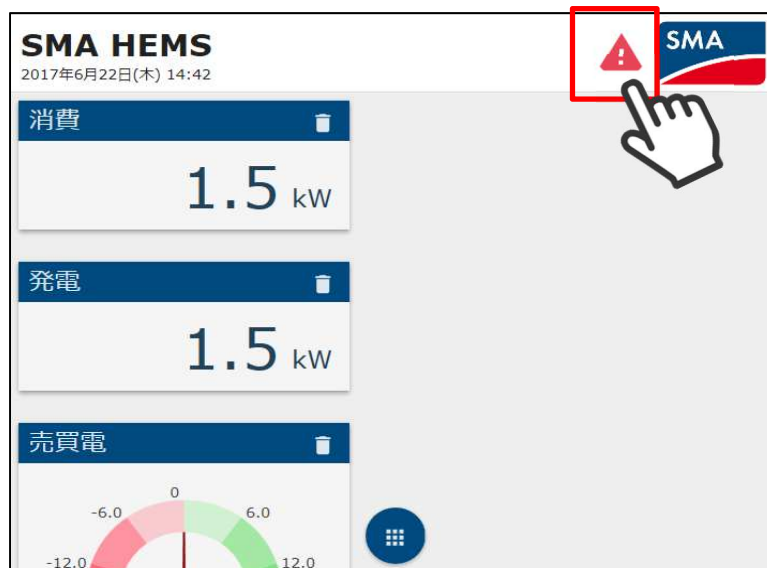


- ② パネルが削除されます。



5 エラー表示

お使いの機器や本装置で異常が発生した場合は、画面右上にエラーアイコンが表示されます。アイコンを選択すると、現在発生中のエラー一覧が表示されます。



エラー一覧			
①	システム	コード: 8001	③
②	2016/02/11 15:00:00		
	エアコン	通信異常	
	2016/02/10 14:20:03		
	給湯器	コード: 100	
	2016/02/10 12:50:00		
		閉じる	

項目	内容
①名称	エラーが発生した機器の名前を表示します。 本装置にエラーが発生している場合はシステムと表示されます。
②日付	エラーが発生した時間を表示します。
③コード	エラーコードを表示します。 通信異常が発生した場合は「通信異常」と表示します。

表示されるエラーコードは下表のとおりです。

名称	コード	対応
システム	1001	本装置のハードウェア異常です。 お買い上げの販売店までご連絡ください。
	8001	本装置の時刻エラーです。 日時設定画面を開き、時刻が正しく設定されているか ご確認ください。
その他の機器	通信異常	本装置と機器が通信出来ていない状態です。 機器の電源が入っていること、ネットワークに 接続されていることをご確認ください。
	機器によって 異なります	お使いの機器の取扱説明書をご確認ください。

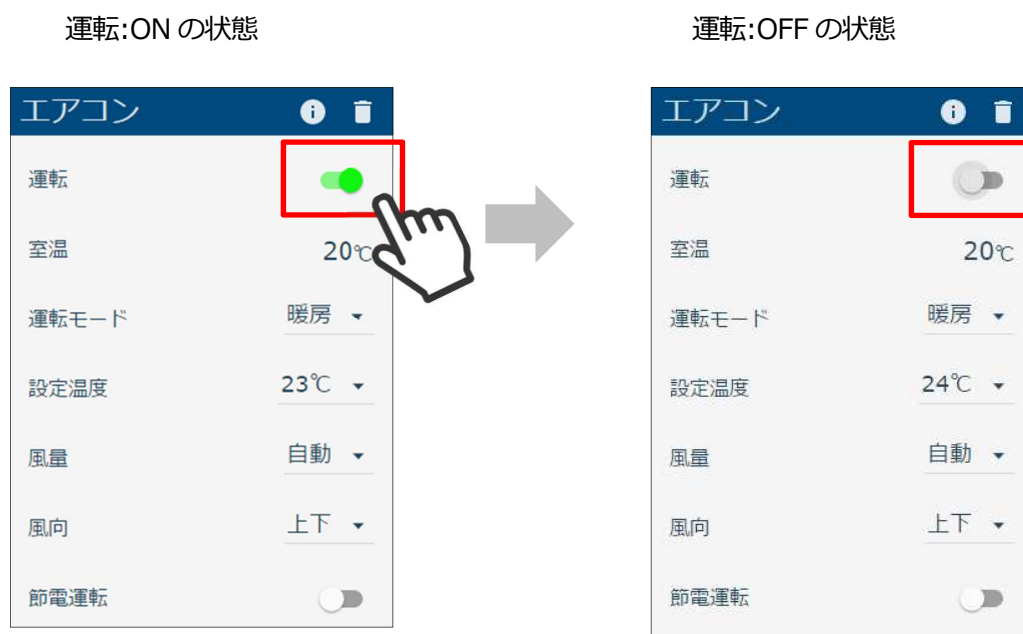
機器を操作する

1 操作方法

1-1 ON/OFF を切り替える

- スイッチを操作することにより、ON/OFF を切り替えることができます。

例. エアコンの場合



- 機器によっては、操作することができないスイッチがあります。

例. 多機能分電盤の場合



赤い丸の場所が



を表します。

1-2 一覧から選ぶ

- 一覧から選択することで、運転モードや設定温度を変更することができます。

例. エアコンの場合



1-3 スライダーを操作する

- スライダーを移動することで、照明の明るさなどを変更することができます。

例. 一般照明の場合



1-4 操作中の表示について

- 機器を操作したあと、本装置と操作した機器が通信している間は下記の表示になります。

操作前・操作完了後



通信中



2 エアコン



項目	設定値・表示範囲	内容
運転	ON/OFF (スイッチ)	運転/停止を操作できます。
室温	—	現在の室温を表示します。
モード	冷房/暖房/自動 除湿/送風/その他	運転モードを変更できます。
設定温度	15℃～35℃	設定温度を変更できます。
風量	風量1～風量8/自動	風量を変更できます。
節電運転	ON/OFF (スイッチ)	節電運転モードのON/OFFを変更できます。
風向	OFF/上下/左右/上下左右	風向スイングモードを変更できます。

- ・お使いの機器によっては表示されない項目があります。
- ・お使いの機器によっては表示されても、操作はできない項目があります。
- ・操作してから実際に機器の状態が変更されるまで、時間がかかることがあります。

3 給湯器

給湯器



運転



残湯量

12,345リットル

ふろ温度

45℃

給湯中状態

非給湯中

ふろモード設定

湯張り ▼

給湯温度設定

45℃ ▼

ふろ動作状態

停止中

浴室優先



沸き上げ自動設定

自動 ▼

沸き上げ中状態

沸き上げ中

昼間沸き増し設定

許可 ▼

項目	設定値・表示範囲	内容
運転	ON/OFF (スイッチ)	運転/停止の状態を表示します。 本項目は操作できません。
残湯量	—	残湯量をリットル単位で表示します。
ふろ温度	30℃～45℃	ふろ温度を変更できます。
給湯中状態	給湯中/非給湯中	給湯状態を表示します。
ふろモード設定	停止/湯張り	ふろモードを変更できます。
給湯温度設定	30℃～45℃	給湯温度を変更できます。
ふろ動作状態	湯張り中/保温中/停止中	ふろ動作状態を表示します。
浴室優先	—	浴室優先モードの状態を表示します。 本項目は操作できません。
沸き上げ自動設定	自動/開始/停止	沸き上げ自動設定を変更できます。
沸き上げ中状態	沸き上げ中/非沸き上げ中	沸き上げ中状態を表示します。
昼間沸き増し設定	許可/禁止	昼間沸き増し設定を変更できます。

- ・お使いの機器によっては表示されない項目があります。
- ・お使いの機器によっては表示されても、操作はできない項目があります。
- ・操作してから実際に機器の状態が変更されるまで、時間がかかることがあります。
- ・浴室優先の場合、操作内容が機器へ反映されない場合があります。

4 一般照明



項目	設定値・表示範囲	内容
運転	ON/OFF (スイッチ)	点灯/消灯を操作できます。
明るさ	0～100%	明るさを変更できます。
点灯モード	自動/通常等/常夜灯/カラー灯/	点灯モードを変更できます。

- ・お使いの機器によっては表示されない項目があります。
- ・お使いの機器によっては表示されても、操作はできない項目があります。
- ・操作してから実際に機器の状態が変更されるまで、時間がかかることがあります。

5 単機能照明



項目	設定値・表示範囲	内容
運転	ON/OFF (スイッチ)	点灯/消灯を操作できます。
明るさ	0%~100%	明るさを変更できます。

- ・お使いの機器によっては表示されない項目があります。
- ・お使いの機器によっては表示されても、操作はできない項目があります。
- ・操作してから実際に機器の状態が変更されるまで、時間がかかることがあります。

6 蓄電池

蓄電池

運転

動作状態

その他

瞬時充放電

10.0kW

運転モード

自動

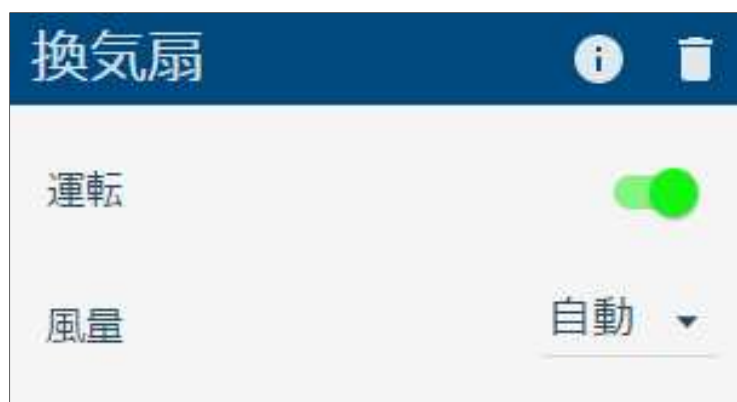
残量

50%

項目	設定値・表示範囲	内容
運転	ON/OFF（スイッチ）	運転/停止の状態を表示します。 本項目は操作できません。
動作状態	急速充電/充電/放電/待機 テスト/自動/その他	蓄電池の動作状態を表示します。
瞬時充放電	—	現在の充放電電力（kW）を表示します。 数値の前に記号がない場合は充電電力を、 “—”が表示されている場合は放電電力を 表示しています。
運転モード	急速充電/充電/放電/待機 テスト/自動/その他	運転モードを変更できます。
残量	—	蓄電残量（%）を表示します。 お使いの機器によってはWhまたはAhで 表示される場合があります。

- ・お使いの機器によっては表示されない項目があります。
- ・お使いの機器によっては表示されても、操作はできない項目があります。
- ・操作してから実際に機器の状態が変更されるまで、時間がかかることがあります。

7 換気扇



項目	設定値・表示範囲	内容
運転	ON/OFF (スイッチ)	運転/停止を操作できます。
風量	風量 1 ～風量 8 /自動	風量を変更できます。

- ・お使いの機器によっては表示されない項目があります。
- ・お使いの機器によっては表示されても、操作はできない項目があります。
- ・操作してから実際に機器の状態が変更されるまで、時間がかかることがあります。

8 空調換気扇



項目	設定値・表示範囲	内容
運転	ON/OFF (スイッチ)	運転/停止を操作できます。
風量	風量 1 ～風量 8 /自動	風量を変更できます。

- ・お使いの機器によっては表示されない項目があります。
- ・お使いの機器によっては表示されても、操作はできない項目があります。
- ・操作してから実際に機器の状態が変更されるまで、時間がかかることがあります。

9 太陽光発電



項目	設定値・表示範囲	内容
運転	ON/OFF (スイッチ)	運転/停止の状態を表示します。 本項目は操作できません。
発電	—	現在の発電電力 (kW) を表示します。
系統連系	逆潮流可/逆潮流不可 /独立	系統連系状態を表示します。

- ・お使いの機器によっては表示されない項目があります。
- ・お使いの機器によっては表示されても、操作はできない項目があります。
- ・操作してから実際に機器の状態が変更されるまで、時間がかかることがあります。

10 スマートメータ



項目	設定値・表示範囲	内容
運転	ON/OFF (スイッチ)	運転/停止の状態を表示します。 本項目は操作できません。
瞬時電力	—	現在の売電電力または買電電力を kW 単位で表示します。 数値の前に記号がない場合は買電電力を、 “—”が表示されている場合は売電電力を 表示しています。

- ・お使いの機器によっては表示されない項目があります。
- ・お使いの機器によっては表示されても、操作はできない項目があります。
- ・操作してから実際に機器の状態が変更されるまで、時間がかかることがあります。

11 分電盤



項目	設定値・表示範囲	内容
運転	ON/OFF (スイッチ)	運転/停止の状態を表示します。 本項目は操作できません。
瞬時電力	—	現在の売電電力または買電電力を kW 単位で表示します。 数値の前に記号がない場合は買電電力を、 “—”が表示されている場合は売電電力を 表示しています。

- ・お使いの機器によっては表示されない項目があります。
- ・お使いの機器によっては表示されても、操作はできない項目があります。
- ・操作してから実際に機器の状態が変更されるまで、時間がかかることがあります。

12 多機能分電盤



項目	設定値・表示範囲	内容
運転	ON/OFF (スイッチ)	運転/停止の状態を表示します。 本項目は操作できません。
瞬時電力	—	現在の売電電力または買電電力を kW 単位で表示します。 数値の前に記号がない場合は買電電力を、 “—”が表示されている場合は売電電力を 表示しています。

- ・お使いの機器によっては表示されない項目があります。
- ・お使いの機器によっては表示されても、操作はできない項目があります。
- ・操作してから実際に機器の状態が変更されるまで、時間がかかることがあります。

13 燃料電池



項目	設定値・表示範囲	内容
運転	ON/OFF (スイッチ)	運転/停止の状態を表示します。 本項目は操作できません。
発電	—	現在の発電電力を kW 単位で 表示します。
発電動作状態	発電中/停止中/起動中/ 停止動作中/アイドル中	発電動作状態を表示します。
残湯量	—	残湯量をリットル単位で表示します。

- ・お使いの機器によっては表示されない項目があります。
- ・お使いの機器によっては表示されても、操作はできない項目があります。
- ・操作してから実際に機器の状態が変更されるまで、時間がかかることがあります。

14 SMA パワーコンディショナ

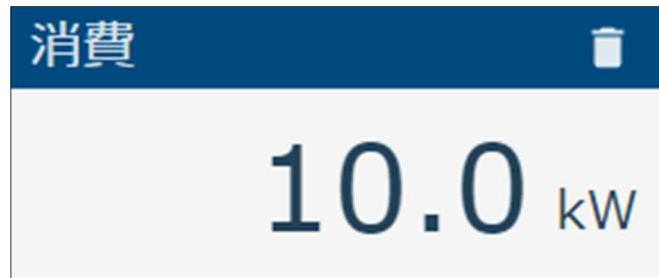


項目	設定値・表示範囲	内容
運転	ON/OFF (スイッチ)	運転/停止の状態を表示します。 本項目は操作できません。
出力制御状態	ON/OFF (スイッチ)	出力制御有効/無効の状態を表示します。 本項目は操作できません。
積算	—	積算発電電力量を表示します。
発電	—	現在の発電電力を kW 単位で 表示します。
出力制御値	0～100% / 非表示	現在の出力制御値を表示します。 出力制御が無効な場合は、数値は非表示 となります。

電力を見る

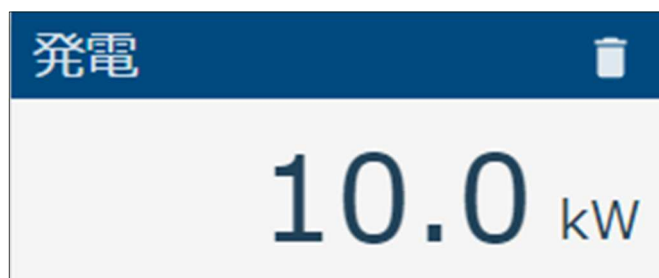
1 消費電力

現在の消費電力（宅内全体）を表示します。



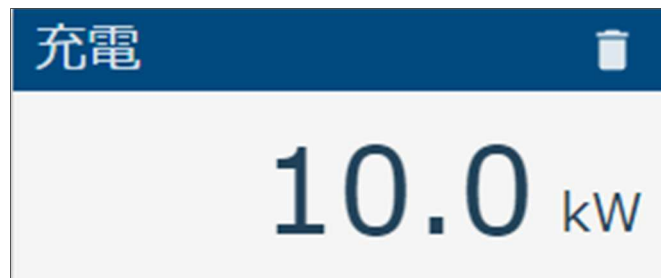
2 発電電力

現在の発電電力（発電機器の合計値）を表示します。



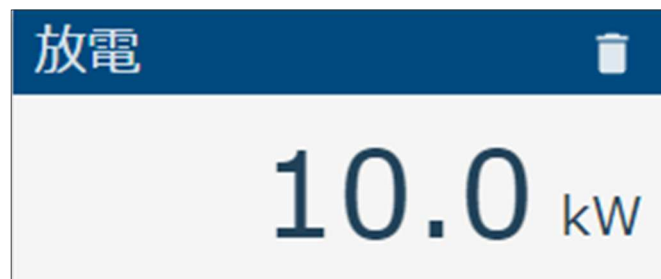
3 充電電力

現在の充電電力（充電機器の合計値）を表示します。



4 放電電力

現在の放電電力（放電機器の合計値）を表示します。



5 売買電電力

現在の売電/買電電力を表示します。
買電中はマイナスの値として、売電中はプラスの値として表示します。



6 比較グラフ

比較グラフでは、過去の電力量実績と比較して表示します。



① 日・月・年ボタン	日ボタン	1日分の履歴を1時間単位で表示します。
	月ボタン	1ヶ月分の履歴を1日単位で表示します。
	年ボタン	1年分の履歴を1ヶ月単位で表示します。
② 表示日時		該当する日付の履歴データを色つきで表示します。
③ 比較日時		該当する日付の履歴データを、比較対象として灰色で表示します。
④ 電力種別	発電	発電電力量の履歴を表示します。
	放電	放電電力量の履歴を表示します。
	充電	充電電力量の履歴を表示します。
	消費	消費電力量の履歴を表示します。
	売電	売電電力量の履歴を表示します。
	買電	買電電力量の履歴を表示します。

- カレンダーアイコンを選択して、表示したい「日付」を選びます。



- 西暦を選択して「年」を変更します。



- <、>ボタンで「月」を切り替えます。



- 日付の横の<、>ボタンを選択して、日付を戻したり進めたりすることができます。



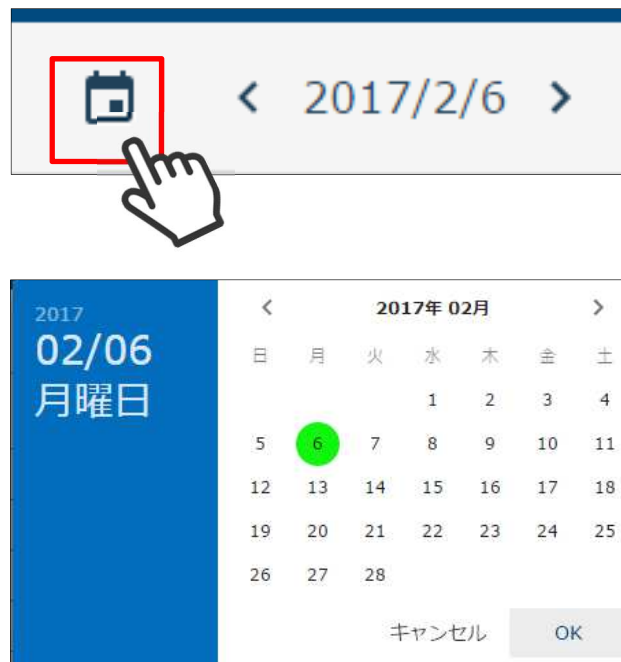
7 電力グラフ

電力グラフでは、各電力量の履歴を一度に表示します。



① 日・月・年ボタン	日ボタン	1日分の履歴を1時間単位で表示します。
	月ボタン	1ヶ月分の履歴を1日単位で表示します。
	年ボタン	1年分の履歴を1ヶ月単位で表示します。
② 表示日時		該当する日付の履歴データを表示します。
③ 電力種別	発電	発電電力量の履歴の表示/非表示を切り替えます。
	放電	放電電力量の履歴の表示/非表示を切り替えます。
	充電	充電電力量の履歴の表示/非表示を切り替えます。
	消費	消費電力量の履歴の表示/非表示を切り替えます。
	売電	売電電力量の履歴の表示/非表示を切り替えます。
	買電	買電電力量の履歴の表示/非表示を切り替えます。

- カレンダーアイコンを選択して、表示したい「日付」を選びます。



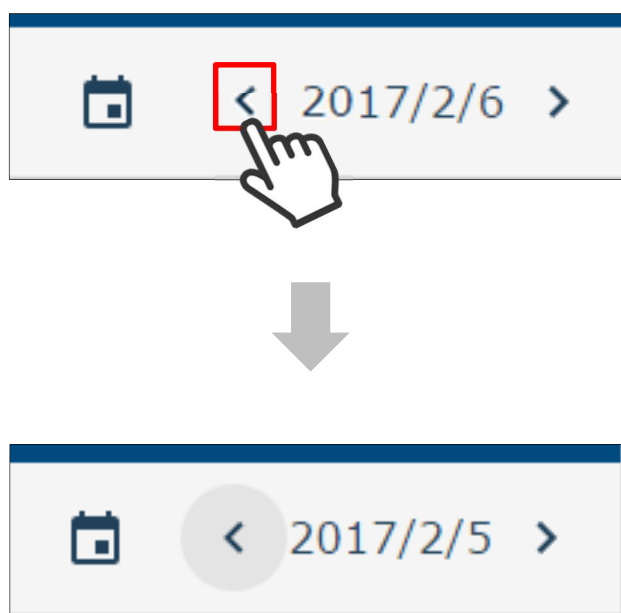
- 西暦を選択して「年」を変更します。



- <、>ボタンで「月」を切り替えます。

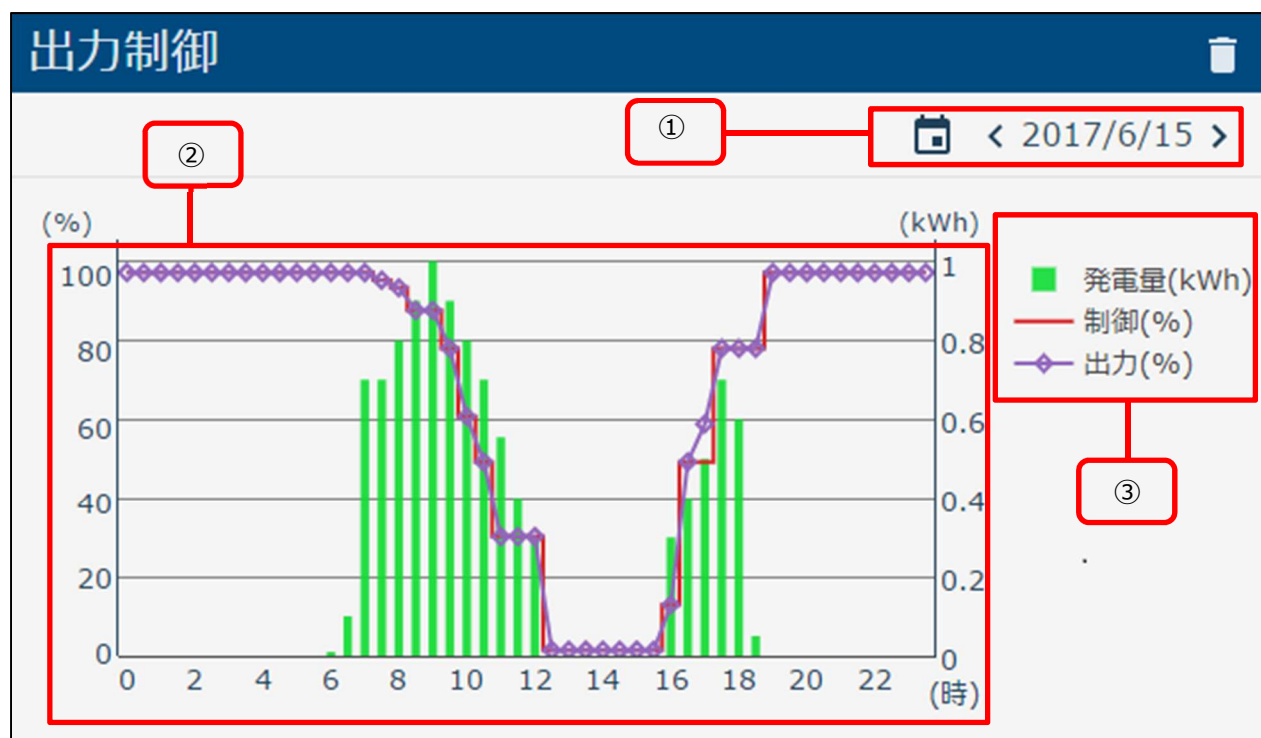


- 日付の横の<、>ボタンを選択して、日付を戻したり進めたりすることができます。



8 出力制御グラフ

出力制御グラフでは、30 分ごとの出力制御目標/実績、発電実績の履歴を一度に表示します。



① 表示日時	該当する日付の履歴データを表示します。	
② 履歴グラフ	出力制御目標値、パワーコンディショナへの出力制御指示値、発電電力量の履歴を表示します。	
③ 種別	発電量	発電電力量の表示/非表示を切り替えます。
	制御	パワーコンディショナへの出力制御指示値の表示/非表示を切り替えます。
	出力	出力制御目標値の表示/非表示を切り替えます。

- ・パワーコンディショナへの出力制御指示値は、太陽光パネル容量や契約容量、宅内の消費電力（余剰買取の場合）などにより、電力会社からの指示値に対して増減します。

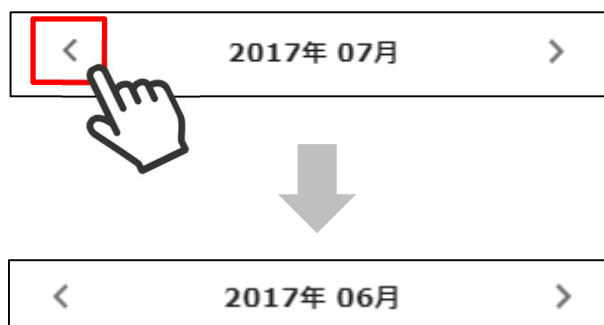
- カレンダーアイコンを選択して、表示したい「日付」を選びます。



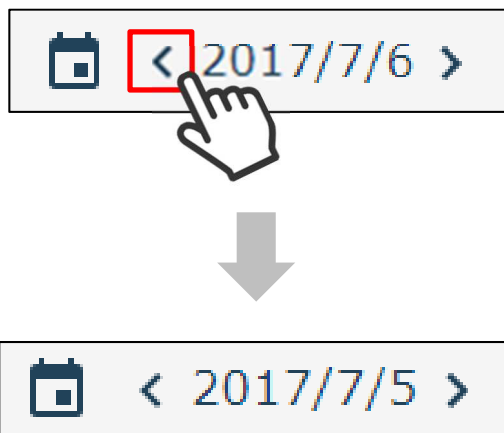
- 西暦を選択して「年」を変更できます。



- <、>ボタンで「月」を切り替えます。



- 日付の横の<、>ボタンを選択して、日付を戻したり進めたりすることができます。



- 出力制御がスケジュールされている日は、数字の隣に  アイコンを表示します。



アイコンはその日の出力制御指示値の最大値によって、以下の3段階で表示します。

項目	設定値・表示範囲
	100% ～ 51%
	50% ～ 25%
	24% ～ 0%

- カレンダーの左下には、最新のスケジュール更新日と次回更新予定日が表示されます。



項目	表示内容
最終更新日	以下のいずれかの内容が表示されます。 ・スケジュール配布サーバから最新の出力制御スケジュールを取得した日付 ・USB メモリを使用して出力制御スケジュールを登録した日付
次回更新予定日	以下のいずれかの内容が表示されます。 ・スケジュール配布サーバから指定された次回スケジュール更新予定日 ・"----/--/--" ※スケジュール配布サーバと通信を行わず、USB メモリからスケジュールを登録した場合



注意

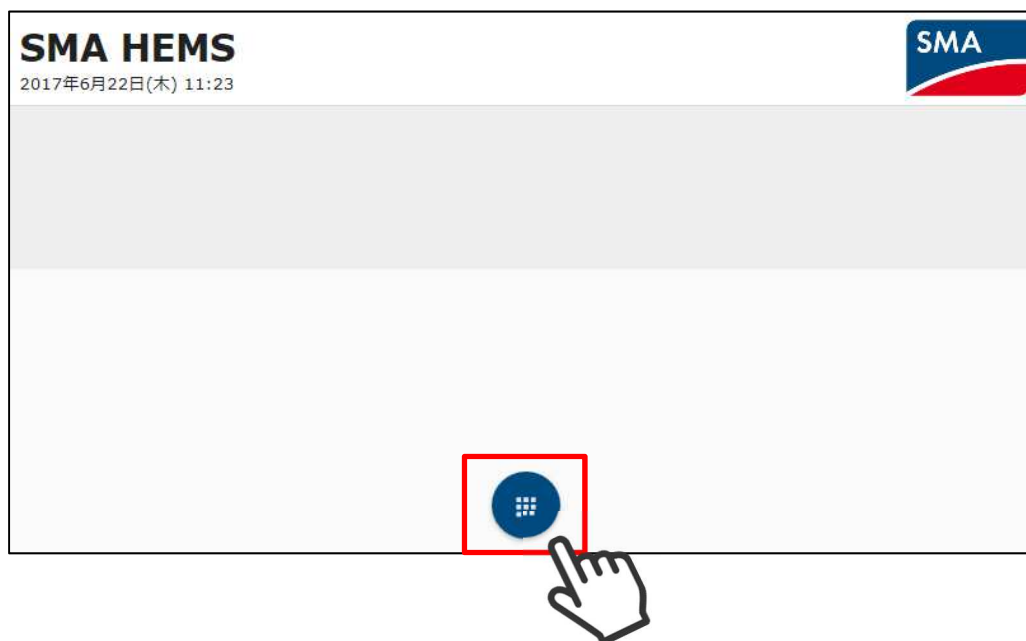
- ・「次回更新予定日」が現在の日付より過去の場合、スケジュール更新サーバと通信できていない状態です。この場合、「最終更新日」に取得したスケジュールにしたがって出力制御を行います。
- ・「最終更新日」に取得したスケジュールの出力制御期間を超えても、新しいスケジュールが取得できない場合は、出力を停止します。

詳細設定

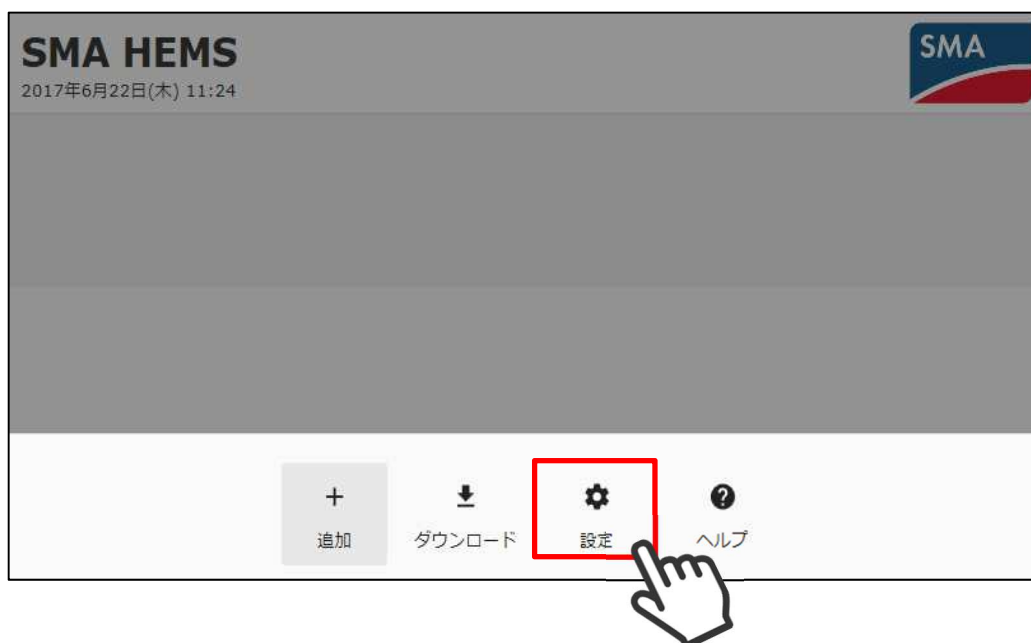
1 有線 LAN 設定を行う

(1) 設定画面を表示する。

- ① メニューボタンを選択して、メニュー画面を表示します。



- ② 設定アイコンを選択して、設定メニューを表示します。



- ③ 設定メニューの LAN アイコンを選択して、LAN 設定画面を表示します。



注意

- ・ 変更した設定は、画面右下の「保存」ボタンを押すと本体へ記録します。
「保存」ボタンの押し忘れにご注意ください。

(2) 有線 LAN の設定を行う。

① 各設定項目を入力します。

- IP を自動で割り振る場合

「DHCP を使用する」を ON にします。



- 固定 IP で設定する場合

「DHCP を使用する」を OFF にし、IP アドレス、ネットマスク、ゲートウェイ、DNS サーバを入力します。

← LAN ×

DHCP を使用する ☐

IPアドレス*
.*.*

ネットマスク*
.*.*

ゲートウェイ*
.*.*

DNSサーバ*
.*.*

リセット 保存

項目	内容
IP アドレス	本装置の IP アドレスを入力してください。 (DHCP を使用しない場合)
ネットマスク	本装置のネットマスクを入力してください。 (DHCP を使用しない場合)
ゲートウェイ	本装置のゲートウェイアドレスを入力してください。 (DHCP を使用しない場合)
DNS サーバ	DNS サーバのアドレスを入力してください。 (DHCP を使用しない場合)

- ② 項目の入力が完了したら、保存を選択します。



The screenshot shows a mobile application interface for LAN settings. At the top is a dark blue header with a back arrow and the text 'LAN', and a close 'X' button on the right. Below the header, there is a toggle switch for 'DHCPを使用する' (Use DHCP), which is currently turned off. Underneath are four text input fields: 'IPアドレス*' (IP Address*) containing '192.168.0.2', 'ネットマスク*' (Netmask*) containing '255.255.255.0', 'ゲートウェイ*' (Gateway*) containing '192.168.0.3', and 'DNSサーバ*' (DNS Server*) containing '192.168.0.3'. At the bottom of the form are two buttons: 'リセット' (Reset) on the left and '保存' (Save) on the right. The '保存' button is highlighted with a red rectangular border, and a hand icon is pointing at it, indicating the next step in the process.

- ③ 設定の保存が完了すると、以下の画面が表示され本装置の再起動が行われます。
「P20 1 画面表示手順」の手順にしたがって、画面を表示してください。

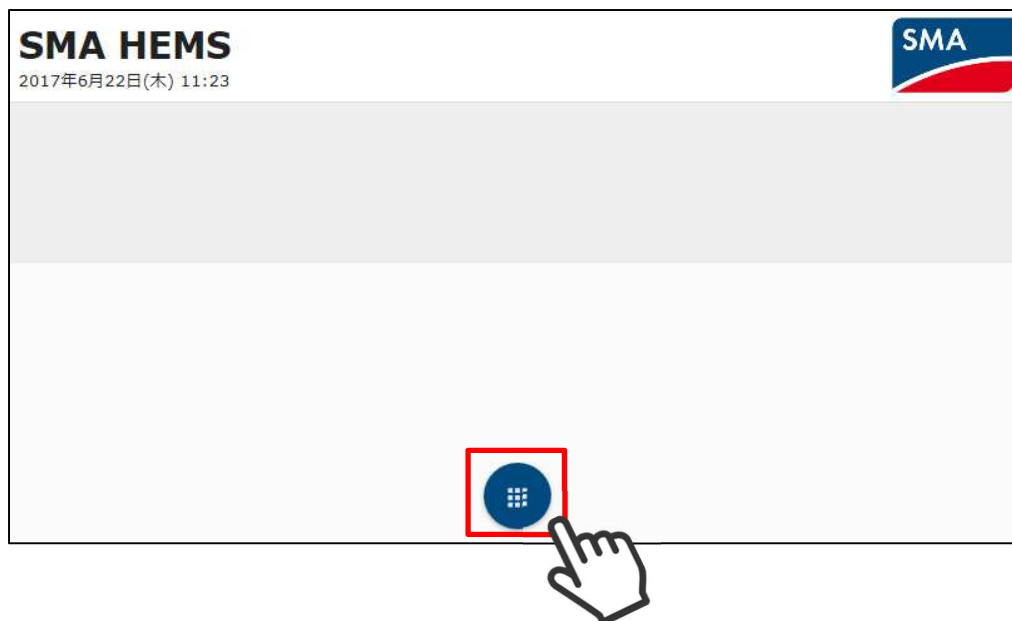
再起動後、設定が有効になります。

5分ほどお待ちいただいてから
ページを更新してください。

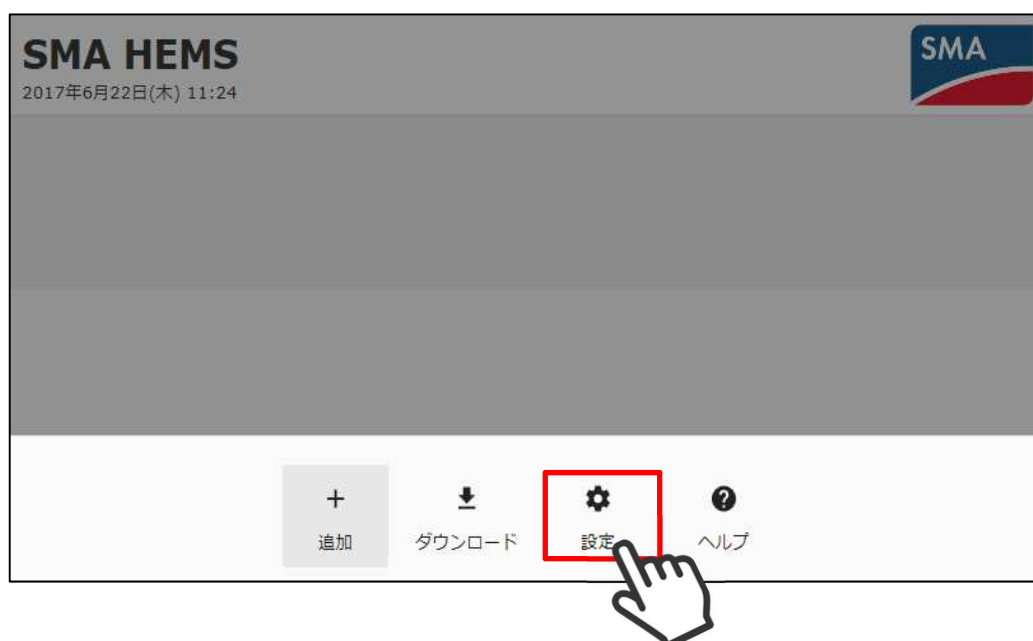
2 Wi-Fi 設定を行う

(1) 設定画面を表示する。

- ① メニューボタンを選択して、メニュー画面を表示します。



- ② 設定アイコンを選択して、設定メニューを表示します。



- ③ 設定メニューの Wi-Fi アイコンを選択して、Wi-Fi 設定画面を表示します。
なお、Wi-Fi 設定画面は通信設定によって Wi-Fi 子機、または無線アクセスポイントの
どちらかの画面が表示されます。



※Wi-Fi 子機の場合



※無線アクセスポイントの場合



注意

- ・設定変更後は、画面右下の「保存」を選択すると本体へ記録します。

2-1 Wi-Fi 設定を行う

本装置とブロードバンドルータを Wi-Fi で接続するときは、以下の手順にしたがって設定を行ってください。

① 各設定項目を入力します。

- Wi-Fi を使用しない場合
「Wi-Fi を使用する」を OFF にします。



- WPS で接続する場合
「Wi-Fi を使用する」、「WPS で接続する」を ON にします。



- WPS で接続しない場合
「WPS で接続する」を OFF にし、SSID とパスワードを入力します。



The image shows a mobile application screen for Wi-Fi settings. At the top, there is a blue header with a back arrow, the text 'Wi-Fi', and a close 'X' button. Below the header, there are three toggle switches: 'Wi-Fiを使用する' (ON), 'WPSで接続する' (OFF, circled in red), and 'DHCPを使用する' (ON). Below the 'WPSで接続する' toggle, there is a red rectangular box highlighting the '接続先' (Connection destination) section, which contains two input fields: 'SSID *' and 'パスワード *'. At the bottom of the screen, there are two buttons: 'リセット' (Reset) and '保存' (Save).

- IP を自動で割り振る場合
「DHCP を使用する」を ON にします。



The image shows the same mobile application screen for Wi-Fi settings. In this configuration, the 'WPSで接続する' toggle is now ON (green). The 'DHCPを使用する' toggle is also ON (green) and is circled in red. The '接続先' section with the 'SSID *' and 'パスワード *' input fields remains visible but is not highlighted. The 'リセット' and '保存' buttons are still at the bottom.

- 固定 IP で設定する場合

「DHCP を使用する」を OFF にし、IP アドレス、ネットマスク、ゲートウェイ、DNS サーバを入力します。



The image shows a mobile device screen with the title "Wi-Fi". Below the title is a "パスワード*" (Password*) field. Below that is a toggle switch labeled "DHCP を使用する" (Use DHCP), which is currently turned off. Below the toggle is a red rectangular box containing four input fields: "IP アドレス*" (IP Address*), "ネットマスク*" (Netmask*), "ゲートウェイ*" (Gateway*), and "DNS サーバ*" (DNS Server*). At the bottom of the screen are two buttons: "リセット" (Reset) and "保存" (Save).

② 項目の入力が完了したら、保存を選択します。



The image shows the same mobile device screen as before, but now with values entered in the input fields. The "DHCP を使用する" toggle is still off. The "IP アドレス*" field contains "192.168.0.1", the "ネットマスク*" field contains "255.255.255.0", the "ゲートウェイ*" field contains "192.168.0.2", and the "DNS サーバ*" field contains "192.168.0.2". The "保存" (Save) button at the bottom right is highlighted with a red rectangular box, and a hand icon is pointing at it.

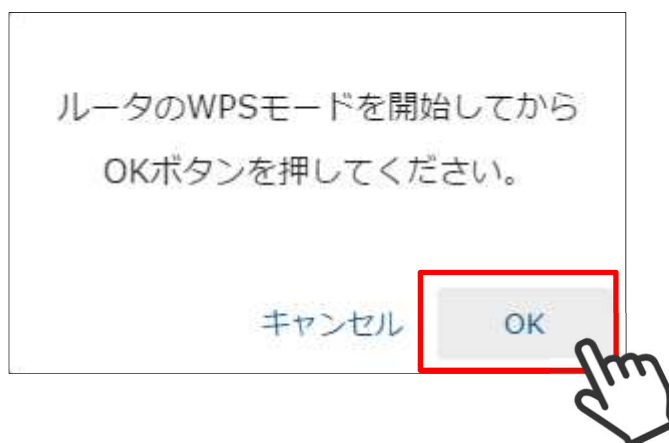
③ 設定の保存を行います。

A) WPS モードで接続する場合

- i. 以下の画面が表示されますので、ご使用のルータの WPS モードを開始します。

WPS モードの開始方法はルータの説明書をご確認ください。

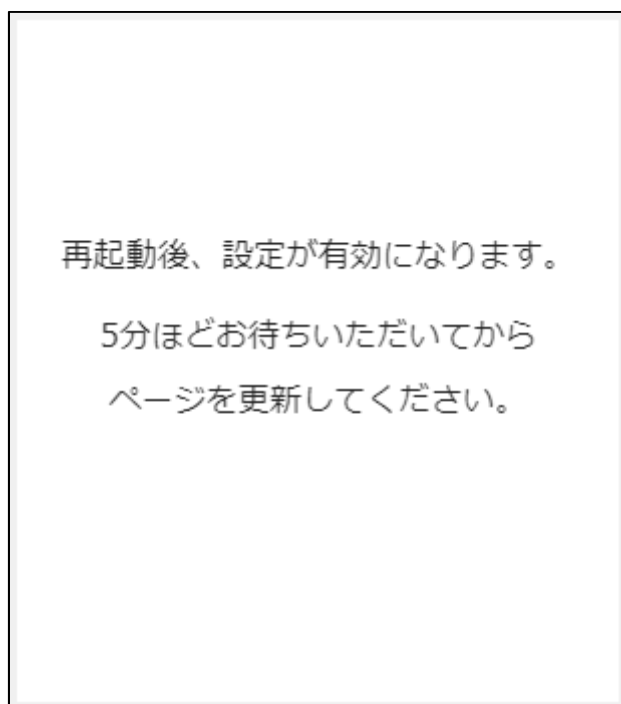
ルータの WPS モードを開始して、OK を選択します。



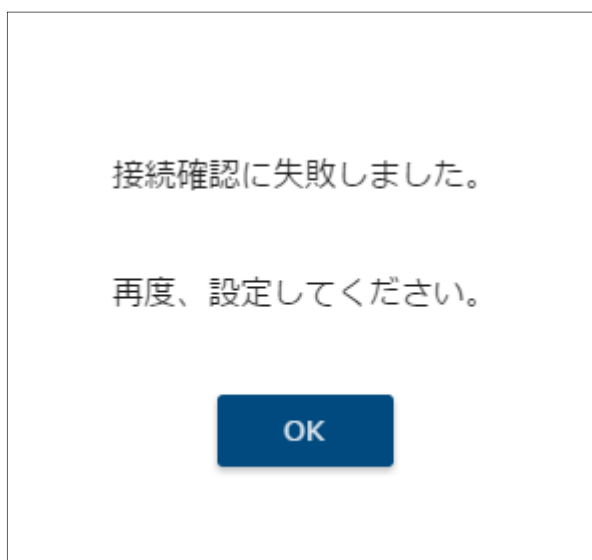
- ii. 接続確認が行われます。



- iii. 接続確認が完了すると、以下の画面が表示され、
本装置の再起動が行われます。
「P20 1 画面表示手順」の手順にしたがって、画面を表示してください。



- iv. 以下の画面が表示された場合は、はじめから設定手順をやりなおしてください。



B) WPS モードで接続しない場合

以下の画面が表示され、本装置の再起動が行われます。

「P20 1 画面表示手順」の手順にしたがって、画面を表示してください。

再起動後、設定が有効になります。

5分ほどお待ちいただいてから
ページを更新してください。

2-2 無線アクセスポイント設定を行う

① 各設定項目を入力します。

- 無線アクセスポイントを使用しない場合
「無線アクセスポイントを使用する」を OFF にします。



- 無線アクセスポイントとして使用する場合
「無線アクセスポイントを使用する」を ON にして各項目の設定を行います。



項目	設定値・表示範囲	内容
SSID	任意の文字列	無線アクセスポイントの SSID を半角文字で入力します。
パスワード	任意の文字列	接続時のパスワードを半角文字で入力します。
無線モード	—	IEEE 802.11 n/g/b 固定でご利用ください。
無線チャンネル	1～13	通信で使用するチャンネル（周波数帯域）を選択します。
認証方式	WPA-PSK WPA2-PSK WPA/WPA2-PSK	通信で使用する認証方式を選択します。



注意

- ・ SSID、パスワードが第三者に知られた場合、本装置を不正に利用・操作される可能性がありますので、SSID、パスワードはお客様ご自身で管理してください。不正利用・操作された際に生じた損害について、当社では一切の責任を負い兼ねますので、あらかじめご了承ください。
- ・ ブロードバンドルータなど、本装置の近くに同じく無線アクセスポイントとなる機器があり、本装置と同じ無線チャンネルを使用している場合、無線がつながりにくくなることがあります。
このような場合は、本装置の無線チャンネルを他機器と重ならないようにずらしてお使いください。
- ・ 認証方式は、接続する機器（スマートフォン、タブレットや無線中継器などの無線子機）が対応しているものを選択してください。

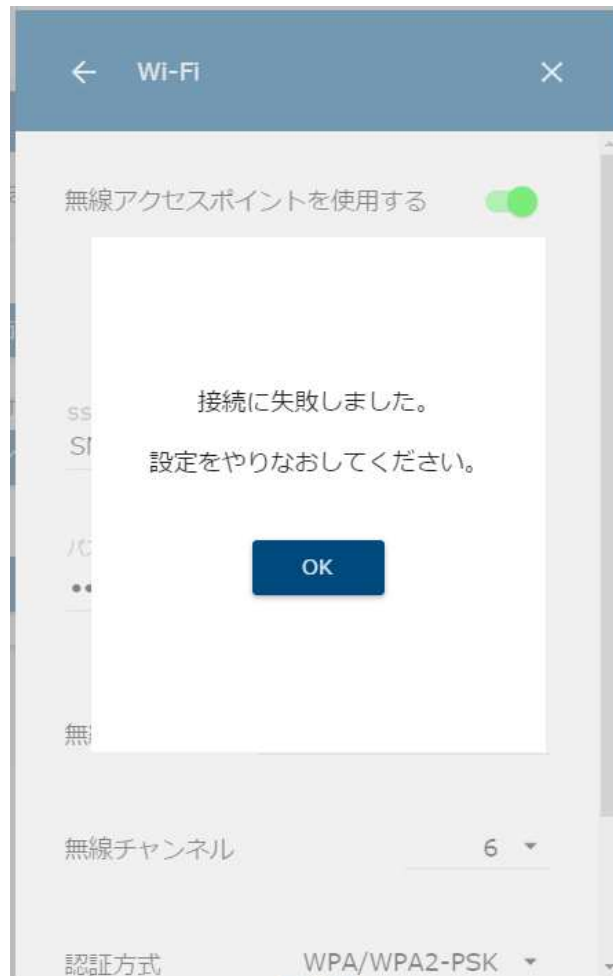
2-3 WPS で接続待ち受けを開始する

本装置を無線アクセスポイントとして使用する場合、WPS で無線子機を接続することができます。

Wi-Fi 設定画面（無線アクセスポイント）の「WPS を開始する」を選択してから、接続する無線子機の WPS 接続を行ってください。



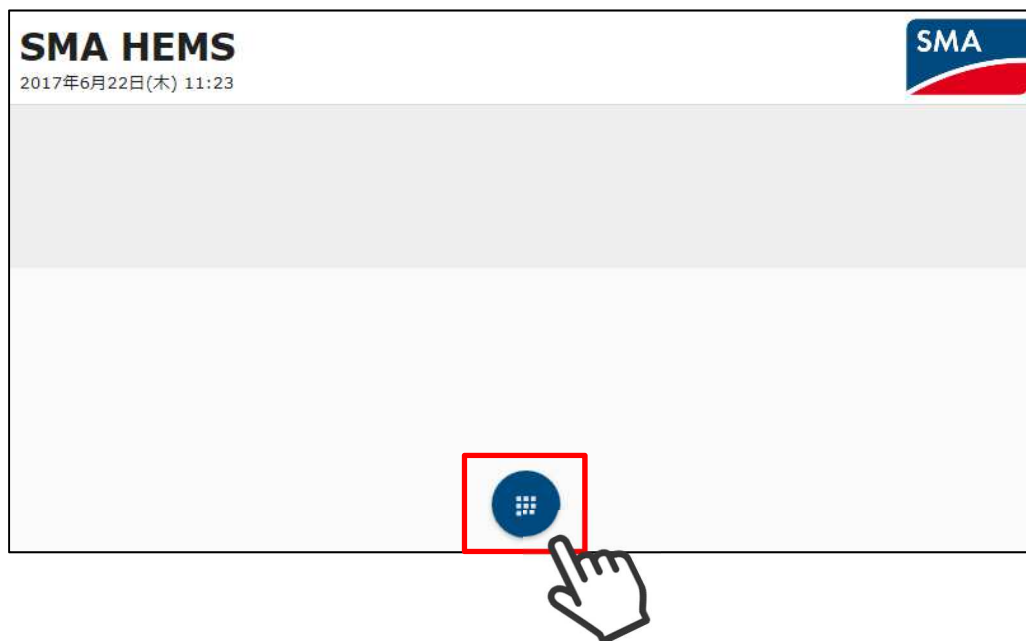
他機器からの接続が行われないときは、以下の画面が表示されます。
このようなときは、本装置の無線アクセスポイント設定や接続する無線子機の設定内容の見直しを行ってください。



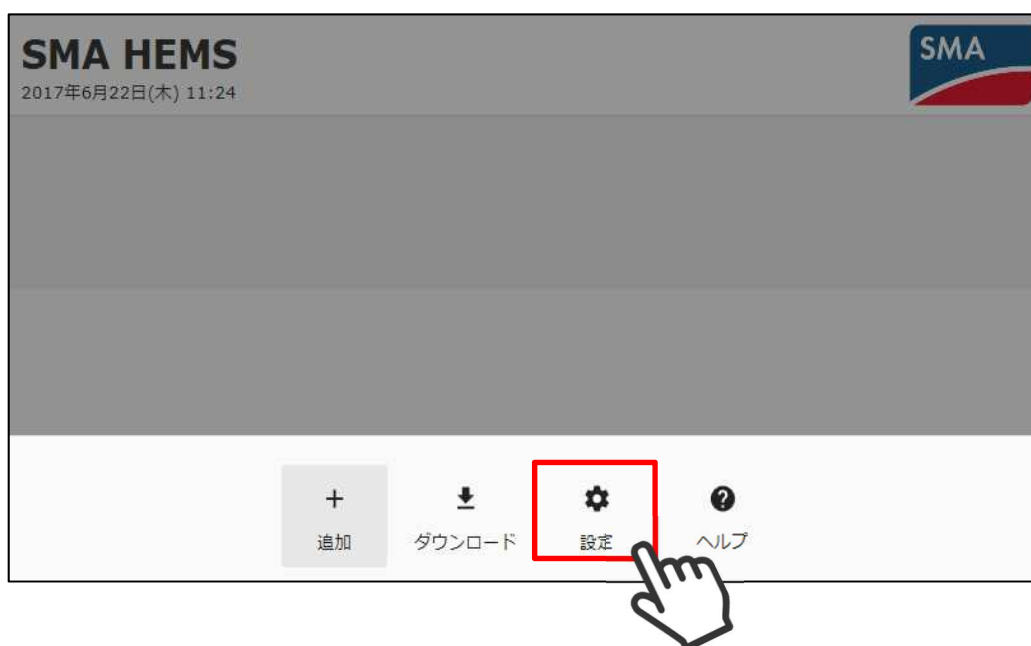
3 DHCP サーバ設定を行う

(1) 設定画面を表示する。

- ① メニューボタンを選択して、メニュー画面を表示します。



- ② 設定を選択して、設定メニューを表示します。



- ③ 設定メニューのDHCPサーバアイコンを選択して、DHCPサーバ設定画面を表示します。



- ④ DHCP サーバとなる本装置の IP アドレス、サブネットマスク、および IP アドレスの割り当て範囲を入力・選択します。

項目	設定値・表示範囲	内容
サーバアドレス	—	DHCP サーバとなる本装置の IP アドレスを入力します。
サブネットマスク	255.255.255.0 255.255.255.128 255.255.255.192 255.255.255.224 255.255.255.240 255.255.255.248 255.255.255.252	本装置で使用するサブネットマスクを左記の何れかから選択します。
開始アドレス	1～254	割り当てる IP アドレスの開始アドレスを入力します。 先頭 3 オクテットについては、サーバアドレスと同じものとなります。
割り当て台数	1～253	IP アドレスを割り当てる機器の台数を入力します。

割り当ての範囲内にサーバアドレスが含まれる場合、または割り当て可能な範囲を超える設定は、下記のメッセージが表示され保存できません。
この場合は、設定を見直してください。

← DHCPサーバ ×

DHCPサーバを使用する ☐

サーバアドレス

IPアドレス *

192.168.100.1

サブネットマスク

255.255.255.0 ▼

割り当て範囲

開始アドレスと割り当て台数 *

192.168.100.1 から 100 台

割り当て範囲にサーバIPアドレスが含まれています。

リセット 保存

← DHCPサーバ ×

DHCPサーバを使用する ☐

サーバアドレス

IPアドレス *

192.168.100.1

サブネットマスク

255.255.255.0 ▼

割り当て範囲

開始アドレスと割り当て台数 *

192.168.100.2 から 300 台

割り当て可能な範囲を超えています。

リセット 保存

- ⑤ 設定値の入力が完了したら、保存を選択して本装置を再起動します。
設定された内容は、本装置の再起動が完了すると有効になります。

← DHCPサーバ ×

DHCPサーバを使用する ☒

サーバアドレス

IPアドレス *

192.168.100.1

サブネットマスク

255.255.255.0

割り当て範囲

開始アドレスと割り当て台数 *

192.168.100.2 から 100 台

リセット 保存

再起動後、設定が有効になります。

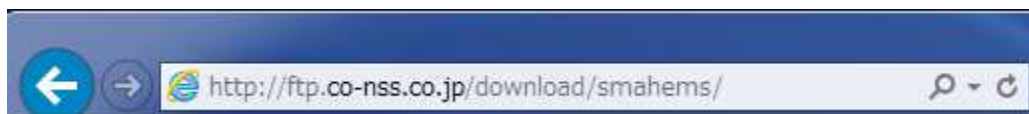
5分ほどお待ちいただいてから
ページを更新してください。

4 ソフトウェアを更新する

本装置は、アップデート用ソフトウェアが保存された USB メモリを使用して、ソフトウェアのアップデートを行います。

(1) アップデート用 USB メモリを準備する。

- ① ご使用の端末から「<http://ftp.co-nss.co.jp/download/smahems/>」にアクセスします。



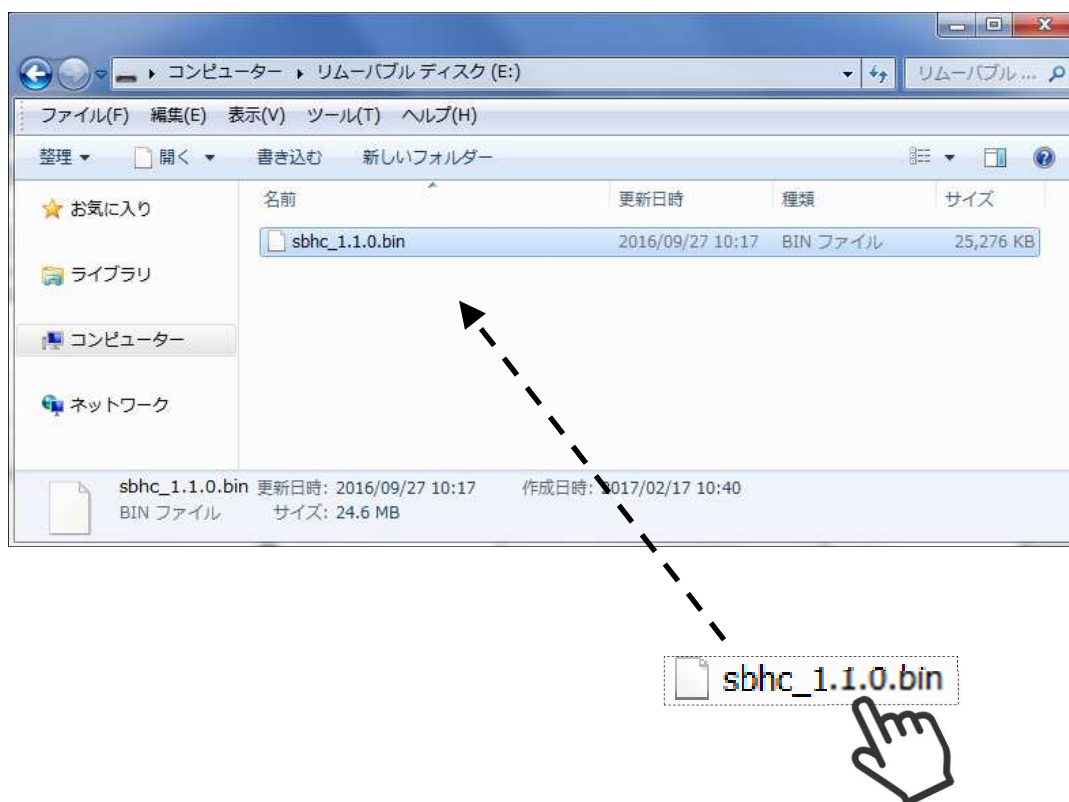
- ② ログイン画面が表示されます。
ログインに必要なユーザ名とパスワードは、保証書をご確認ください。
- ③ ダウンロードページから、最新バージョンのソフトウェアをダウンロードしてください。

- ④ USB メモリをご利用の端末に接続します。

自動再生画面が表示されます。(例. Windows7 の場合)
「フォルダーを開いてファイルを表示」を選択します。



- ⑤ ①～③の手順でダウンロードしたファイルをコピーしてください。



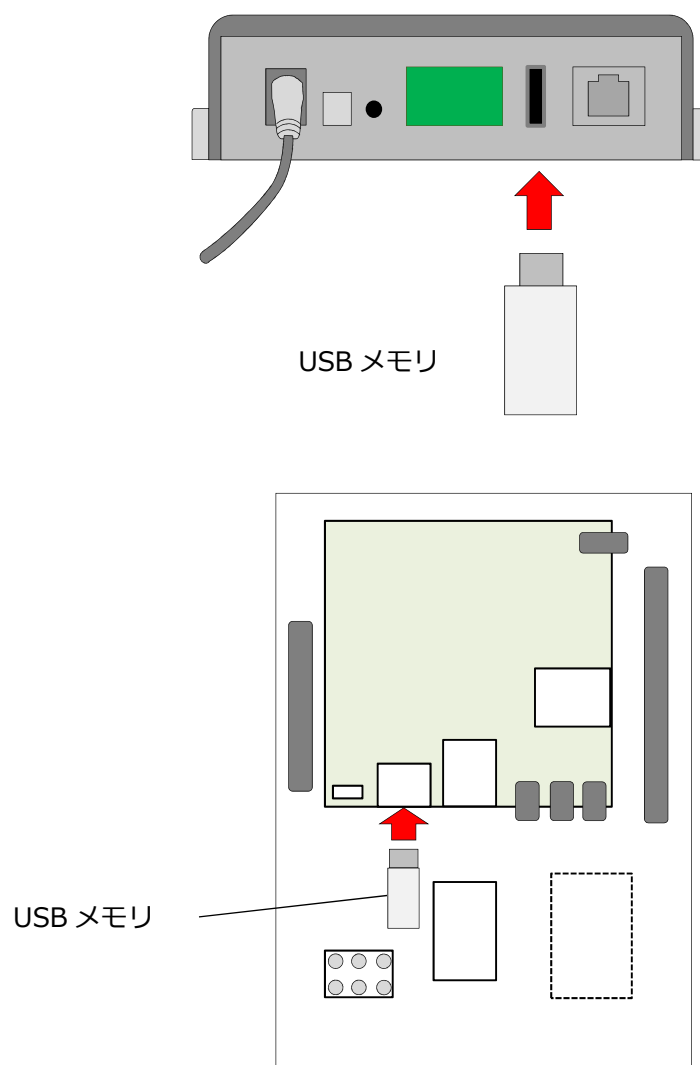
- ⑥ USB メモリを取り外します。



- (2) アップデート用 USB を本装置に接続する。

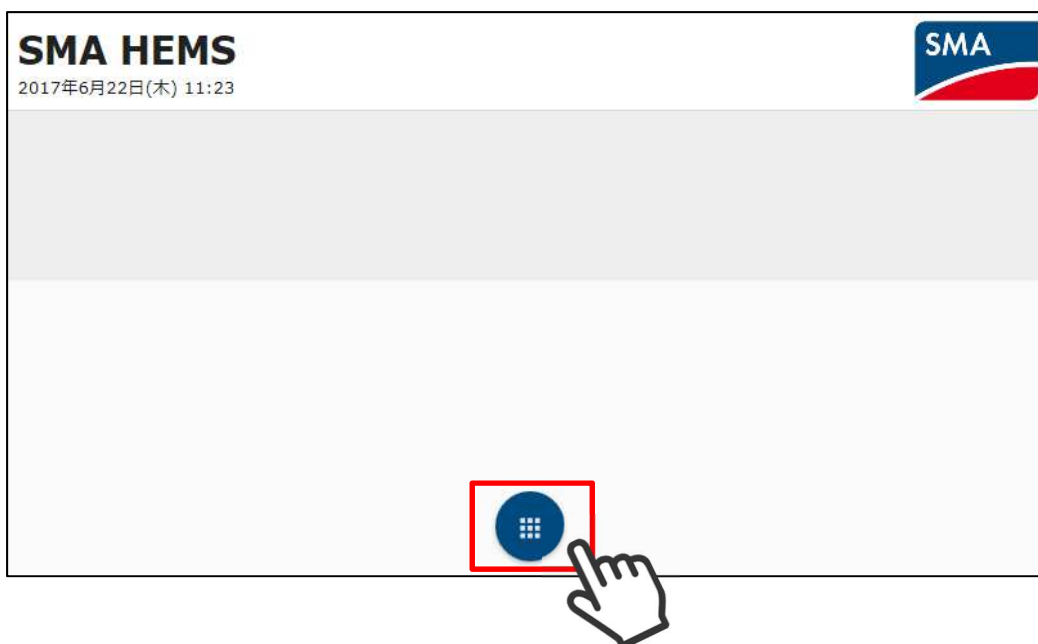
本装置の USB コネクタに USB を接続してください。

■SMA-SBH-001 の場合

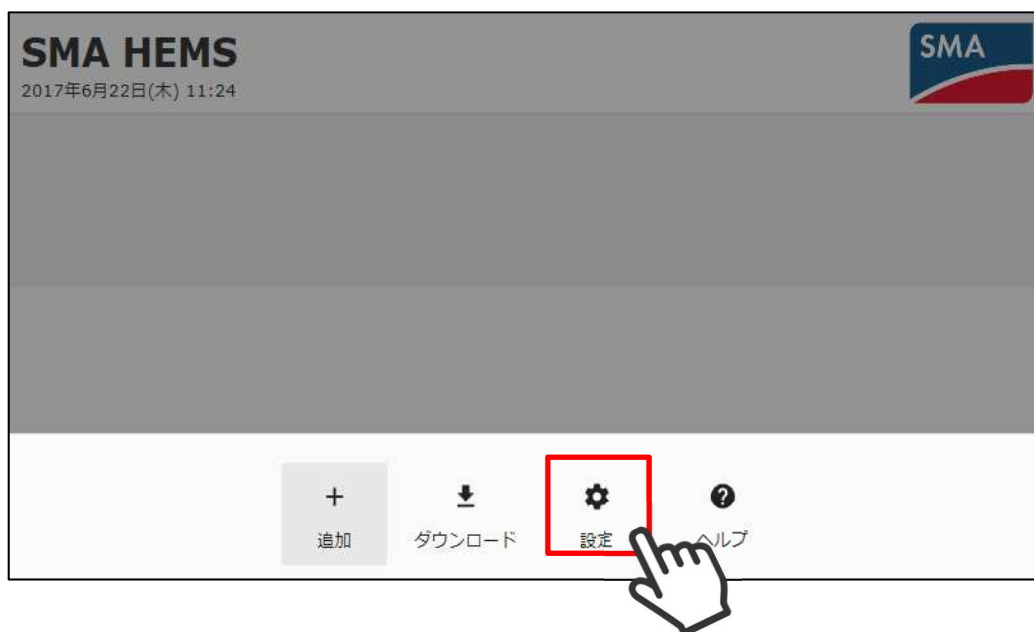


(3) アップデート画面を表示する。

- ① メニューボタンを選択して、メニュー画面を表示します。



- ② 設定アイコンを選択して、設定メニューを表示します。



- ③ 設定メニューのアップデートアイコンを選択してアップデート画面を表示します。



以下の画面が表示された場合は、USB メモリが正しく接続されているかご確認ください。



(4) アップデートする。

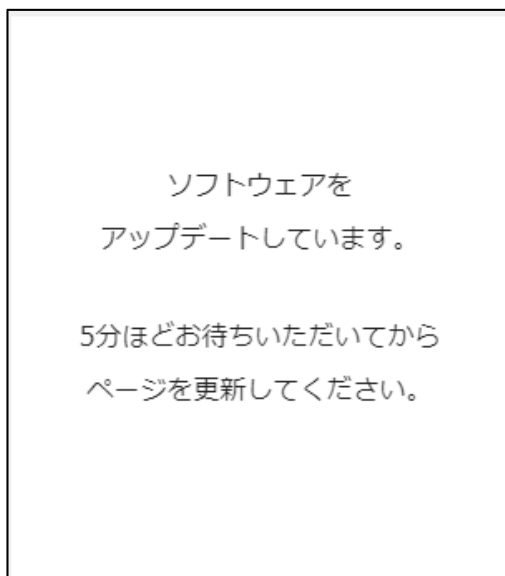
- ① アップデート後のバージョンが表示されます。
アップデートを選択してください。



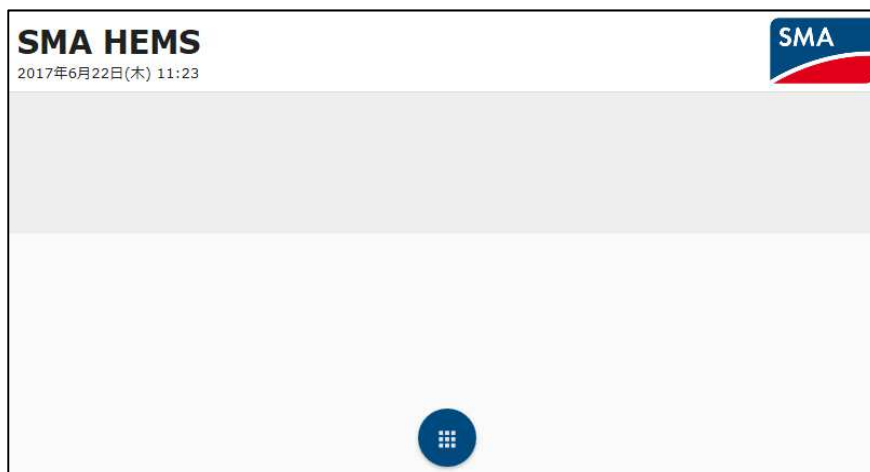
- ② アップデート準備中画面が表示されます。



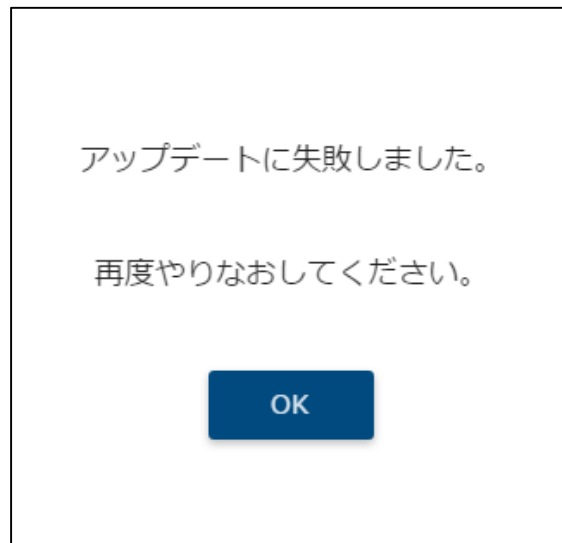
- ③ アップデートの準備が完了すると、以下の画面が表示され本装置の再起動が行われます。



- ④ 「P20 1 画面表示手順」の手順にしたがって、画面を表示してください。



以下の画面が表示された場合は、下記の点を確認してから再度やりなおしてください。



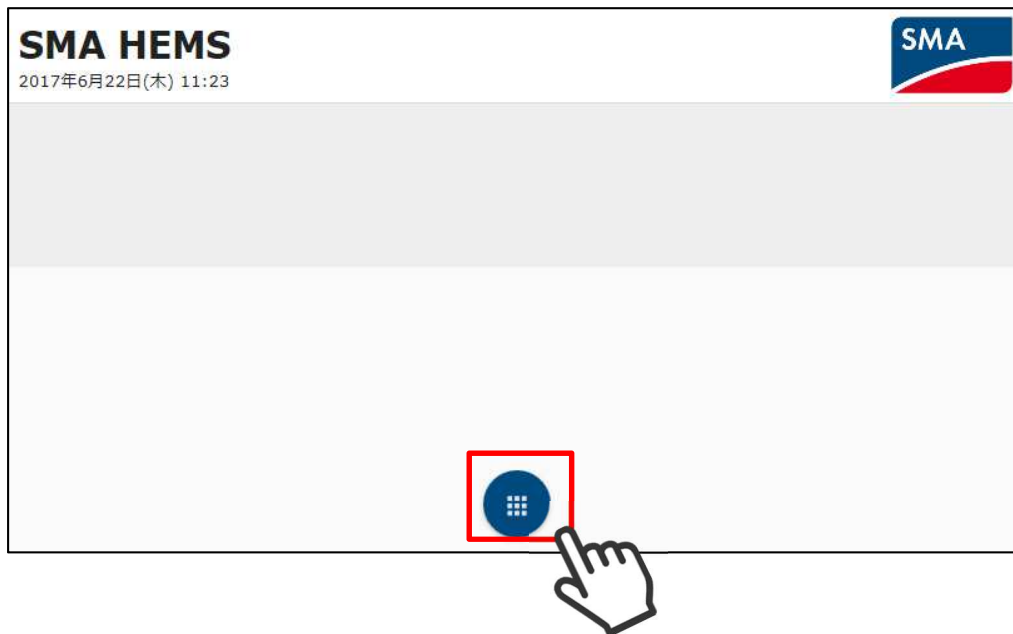
原因	確認手順
USB メモリが正しく接続されていない可能性があります。	USB コネクタに USB メモリが正しく接続されているか確認してください。
アップデート用ソフトウェアが壊れている可能性があります。	USB メモリにアップデート用ソフトウェアを保存し直してください。 保存し直しても失敗するときは、アップデート用ソフトウェアのダウンロードからやり直してください。

5 日時を設定する

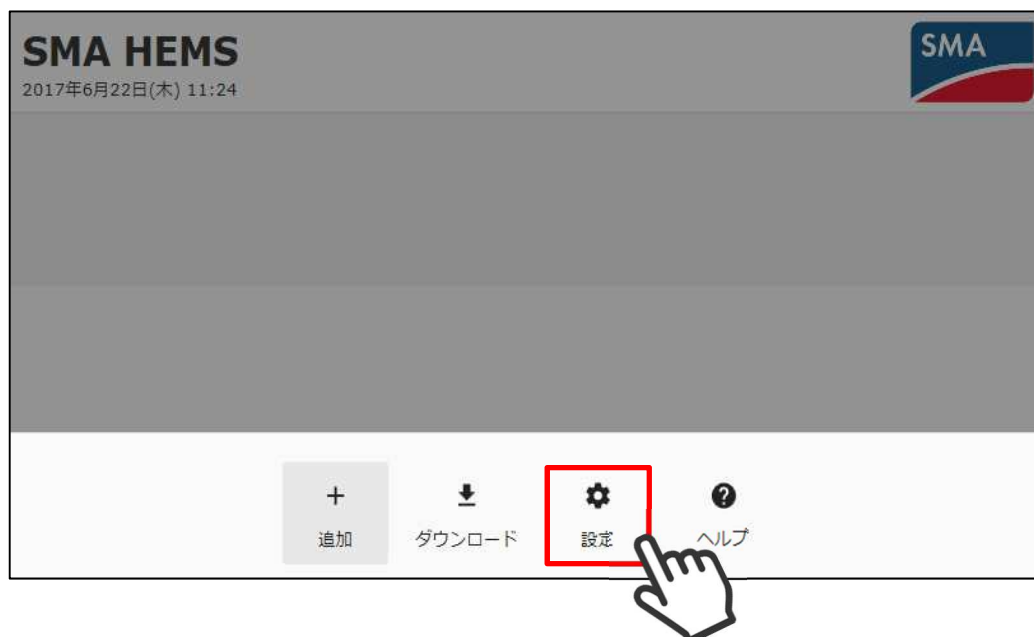
本装置の日時を設定します。

(1) 設定画面を表示する。

① メニューボタンを選択して、メニュー画面を表示します。



② 設定アイコンを選択して、設定メニューを表示します。



- ③ 設定メニューの日時アイコンを選択して、日時設定画面を表示します。



注意

- ・出力制御が有効のときは、本画面での日時設定は行えません。

(2) 時刻を設定する。

インターネットにアクセスできる環境の場合は、自動時刻補正を有効にしてください。

① 「自動時刻補正する」を ON にします。



② NTP サーバアドレスを入力して保存を選択します。



 注意

- デフォルトでは NTP サーバアドレスが ntp.nict.jp に設定されています。
- 保存時に設定した NTP サーバと時刻同期を行います。
- 保存時に NTP サーバと時刻同期できない場合は、エラーとなり保存できません。

インターネット環境がない場合は、手動で時刻を設定します。

- ① 「自動時刻補正する」を OFF にします。



 注意

- ・自動時刻補正を行わない場合は、時間がずれる場合があります。
定期的に時刻設定を行ってください。

② 日付と時刻を入力します。

- 端末の現在時刻を設定する場合

「現在の時刻を取得」を選択すると、ご利用のパソコンやスマートフォンと時刻を合わせることができます。

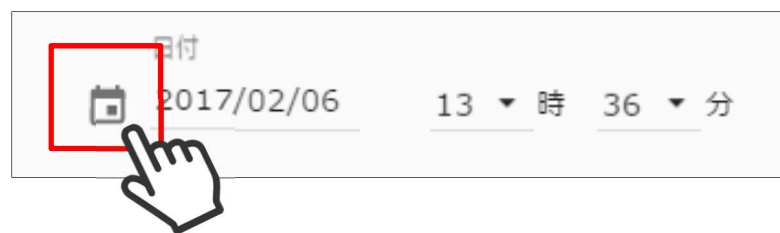


- 手動で設定する場合

日付、時刻を選択してください。



- 日付は  アイコンを選択して、カレンダーから選択します。



- 西暦を選択して変更できます。



- <、> ボタンで月を切り替えます。



 注意

- ・時刻変更を行うと、新たに設定した時刻より未来の時刻での履歴データがあった場合はすべて削除されます。
手動で時刻設定を行う際は十分注意して設定してください。
- ・手動で時刻設定を行うと、以下の画面が表示されます。
設定変更を保存する場合は「OK」ボタンを押してください。

2017/2/13 13時00分
以降の履歴データは、
全て削除されます。
よろしいですか？

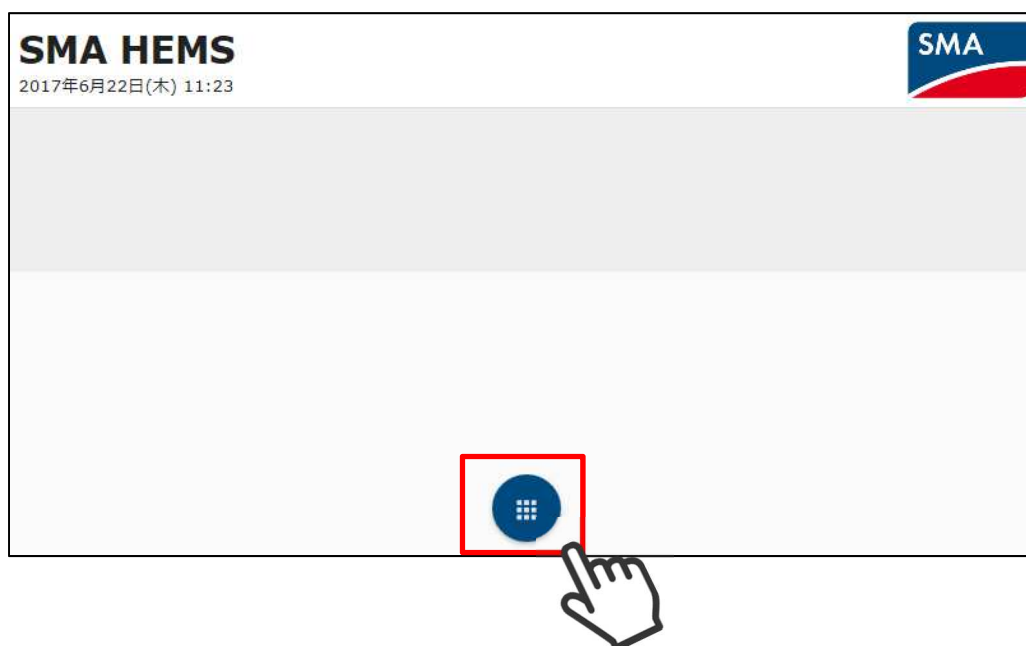
キャンセル

OK

6 スマートメータを登録する

(1) 設定画面を表示する。

① メニューボタンを選択して、メニュー画面を表示します。



② 設定アイコンを選択して、設定メニューを表示します。



- ③ 設定メニューのスマートメータアイコンを選択して、スマートメータ登録画面を表示します。



(2) 設定を行う

A) スマートメータを使用しない場合

- ① 「スマートメータを使用する」を OFF にし、保存を選択します。



B) スマートメータを使用する場合

- ① 「スマートメータを使用する」を ON にし、認証 ID と認証パスワードを入力します。



- ② 登録を選択します。



The image shows a mobile application screen titled "スマートメータ" (Smart Meter) with a back arrow and a close button (X). The screen contains a toggle switch for "スマートメータを使用する" (Use Smart Meter), which is turned on. Below this are two input fields: "認証ID*" (Authentication ID) with the value "1234567890ABCDEF0123456789ABCDEF" and "認証パスワード*" (Authentication Password) with masked characters ".....". At the bottom, there are two buttons: "リセット" (Reset) and "登録" (Register). The "登録" button is highlighted with a red rectangle, and a hand icon is pointing at it.

- ③ 登録中画面が表示されます。



The image shows the same mobile application screen, but now it displays a registration in progress screen. The background is dimmed, and a white box in the center contains the text "登録中..." (Registering...) and a large blue circular loading spinner. The toggle switch and input fields are still visible in the background.

- ④ 登録完了画面が表示されます。



以下の画面が表示された場合は、ID・パスワードが間違っていないこと、スマートメータが故障していないことを確認してください。

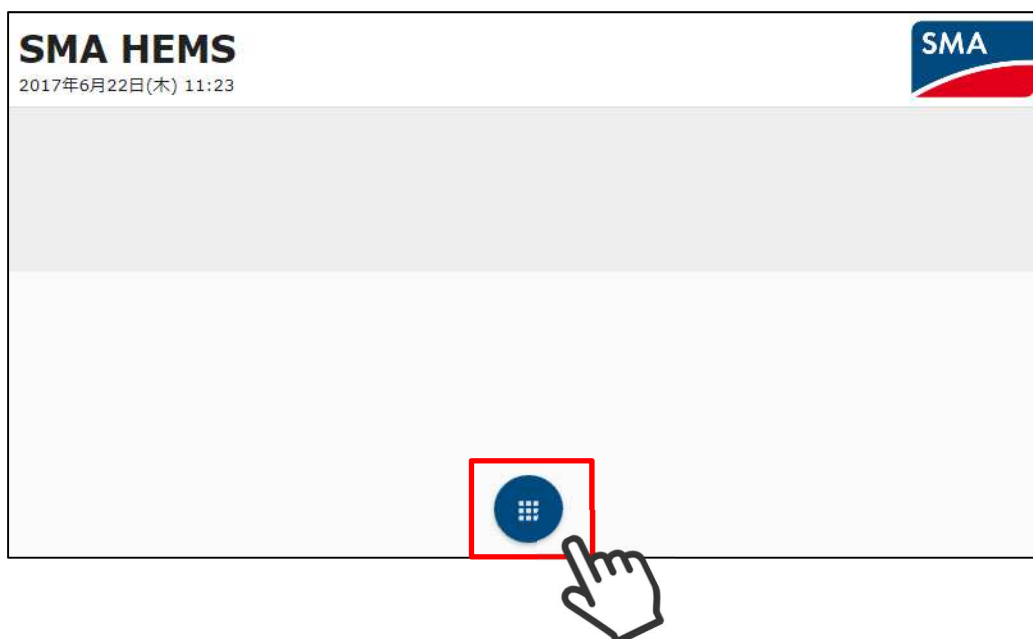


7 パワーコンディショナを登録する

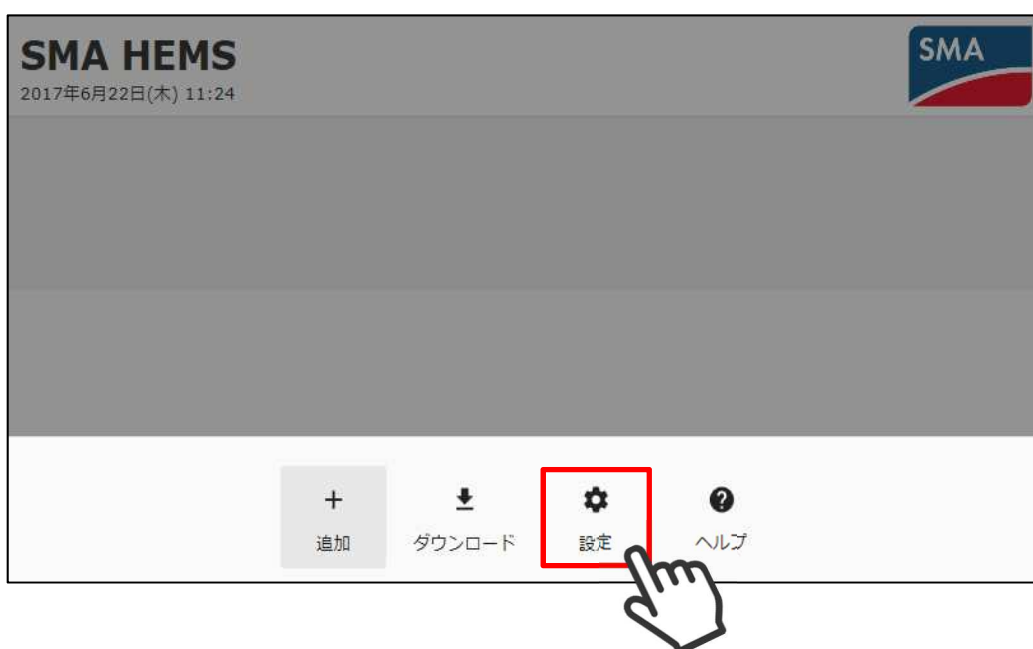
7-1 検索する

本装置に登録するパワーコンディショナを検索します。

- ① メニューボタンを選択して、メニュー画面を表示します。



- ② 設定アイコンを選択して、設定メニューを表示します。



- ③ 設定メニューのパワーコンディショナ設定アイコンを選択して、パワーコンディショナ設定画面を表示します。



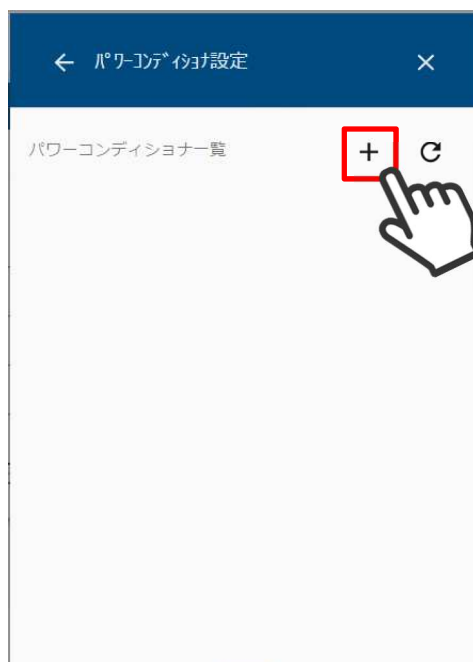
- ④ 画面右上の検索アイコンを選択してパワーコンディショナを検索します。



- ⑤ 検索で見つかったパワーコンディショナが一覧で表示されます。



- ⑥ 登録したいパワーコンディショナが見つからなかったときは、画面右上の **+** アイコンを選択し、対象機器の IP アドレス、シリアル番号を入力して検索してください。



- ⑦ ④の手順でもパワーコンディショナが見つからない場合は、該当の機器が動作していることを確認して、再検索を行ってください。

パワーコンディショナー一覧には、以下の情報が表示されます。



項目	内容
①機器名	パワーコンディショナーの名前を表示します。
②シリアルナンバー	パワーコンディショナーのシリアルナンバーを表示します。
③編集ボタン	機器名の編集を行います。
④登録ボタン	パワーコンディショナーの登録/登録解除を行います。

7-2 登録する

- ① パワーコンディショナー一覧で「登録する」を選択すると、対象のパワーコンディショナが本装置に登録されます。
トップ画面に表示したい機器を登録してください。



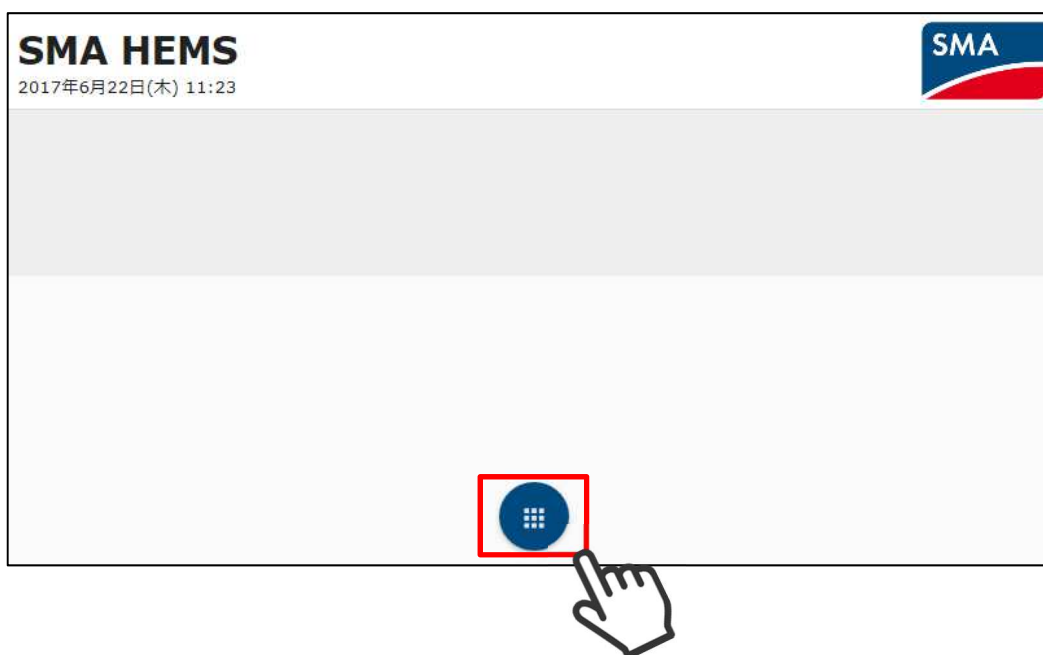
- ② 登録した機器は「登録済」と表示されます。
「登録済」を選択することで、登録を解除することができます。

8 パワーコンディショナ情報を編集する

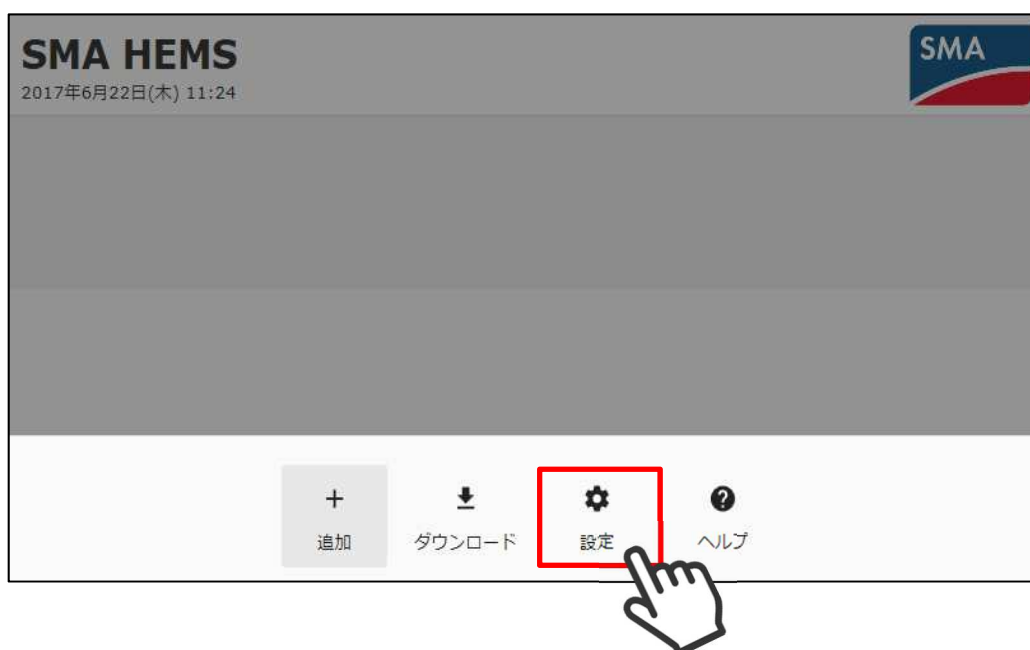
本装置に登録済のパワーコンディショナ情報を編集します。

8-1 機器名を編集する

- ① メニューボタンを選択して、メニュー画面を表示します。



- ② 設定アイコンを選択して、設定メニューを表示します。



- ③ 設定メニューのパワーコンディショナ設定アイコンを選択して、パワーコンディショナ設定画面を開きます。



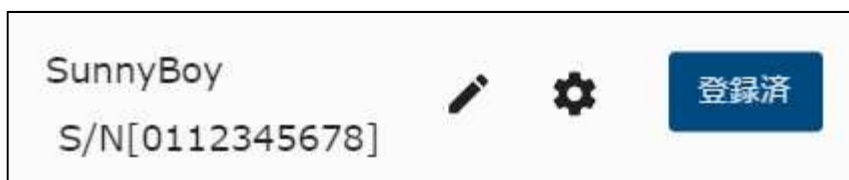
- ④ パワーコンディショナ一覧が表示されます。



- ⑤ パワーコンディショナー一覧の  アイコンを選択します。

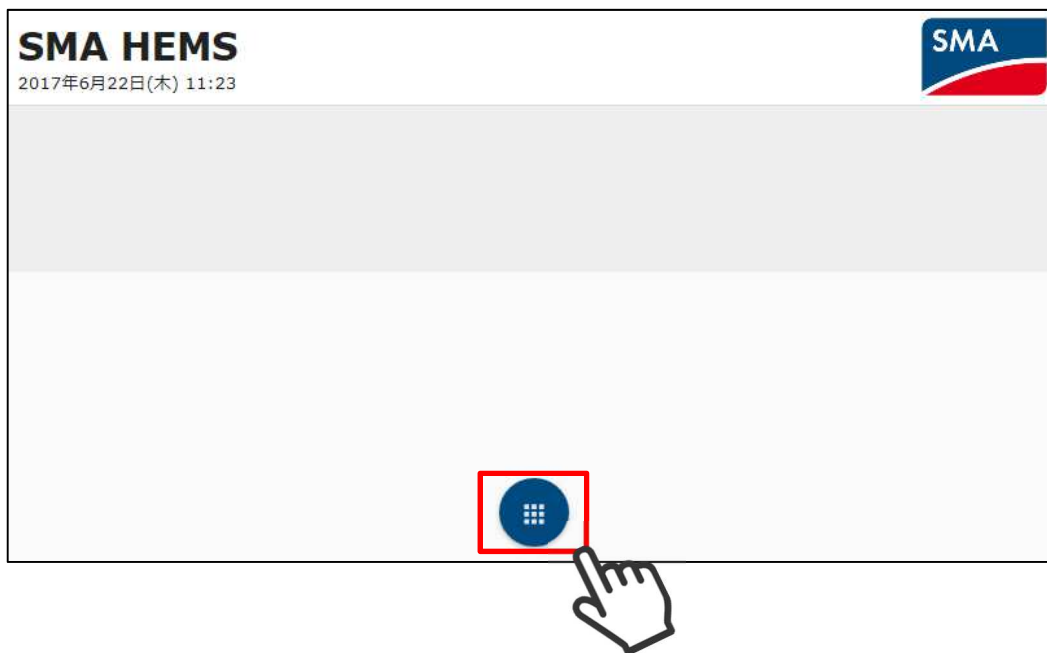


- ⑥ 機器名を入力し、  アイコンを選択します。

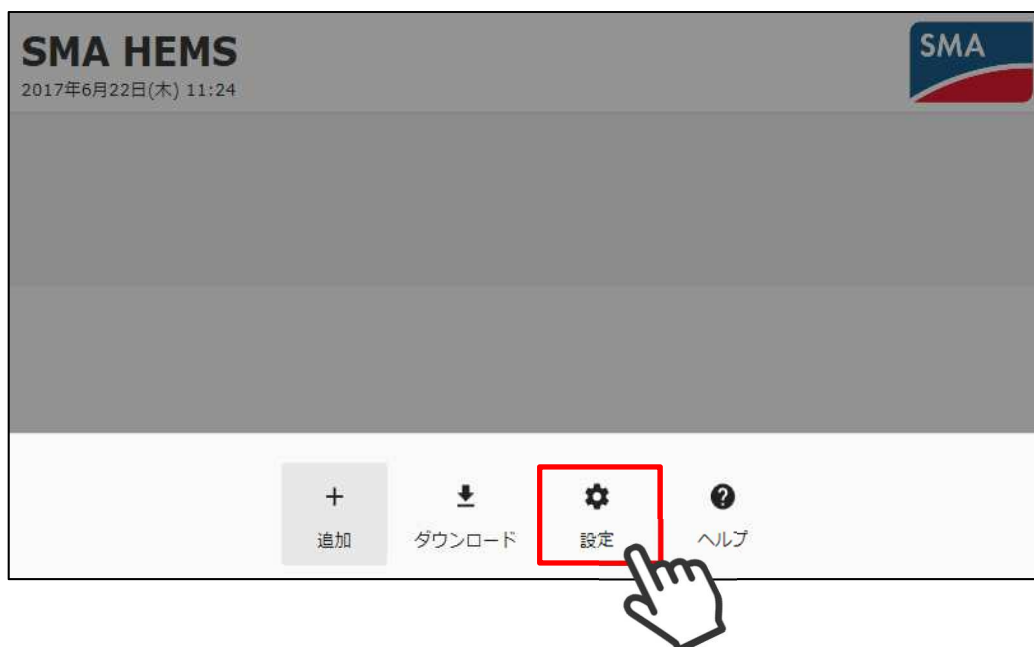


8-2 IP アドレスを編集する

- ① メニューボタンを選択して、メニュー画面を表示します。



- ② 設定アイコンを選択して、設定メニューを表示します。



- ③ 設定メニューのパワーコンディショナ設定アイコンを選択して、パワーコンディショナ設定画面を開きます。



- ④ パワーコンディショナ一覧が表示されます。



- ⑦ パワーコンディショナー一覧の  アイコンを選択して、詳細設定画面を表示します。



A screenshot of the 'パワーコンディショナ詳細設定' (Power Conditioner Detailed Settings) screen. The screen has a blue header with a back arrow and a close button. The main content area displays the following information:

種別	SunnyBoy
シリアルナンバー	0112345678
名前 *	SunnyBoy
IPアドレス	192.168.10.21

At the bottom of the screen, there are two buttons: 'リセット' (Reset) and '保存' (Save).

- ⑧ 名前、IP アドレスなど必要な情報を編集して、保存を選択します。
なお、種別・シリアルナンバーは変更できません。

←

パワーコデーション詳細設定

×

種別

SunnyBoy

シリアルナンバー

0112345678

名前*

SunnyBoy

IPアドレス

192.168.10.22

リセット

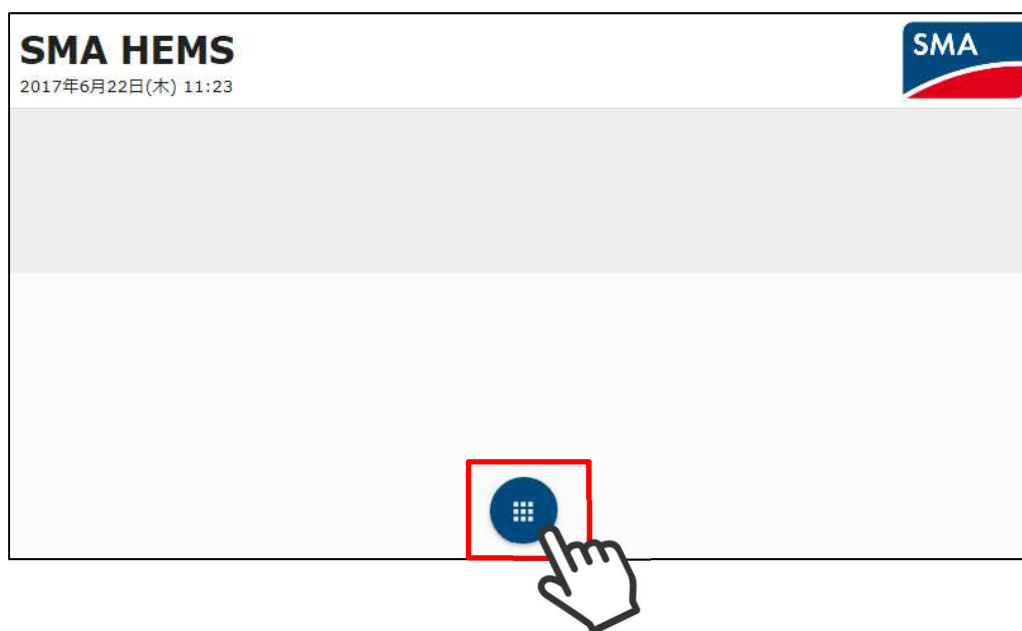
保存

9 ECHONET Lite 機器を登録する

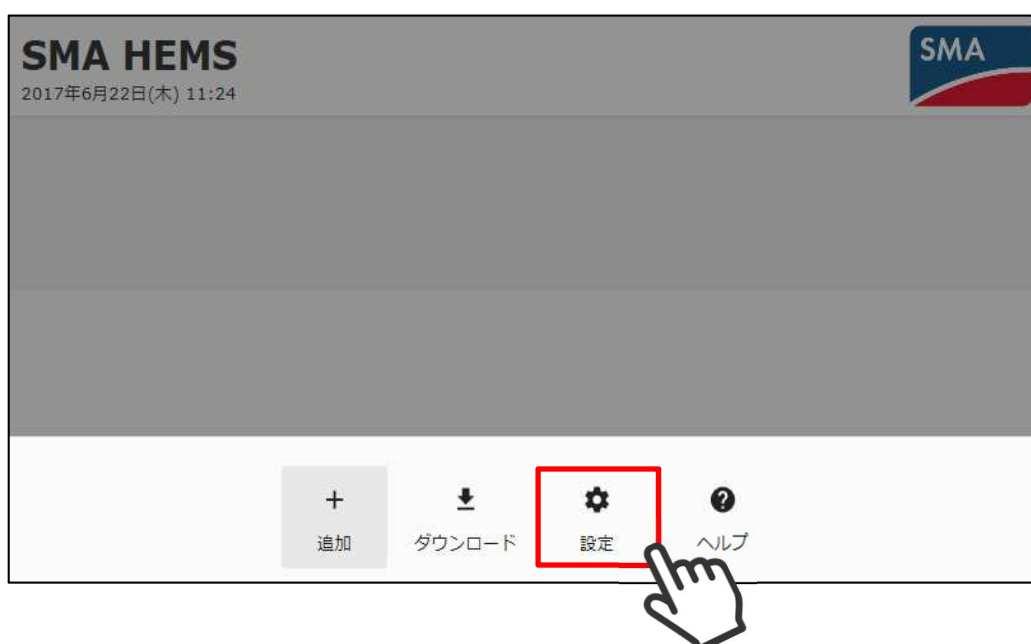
9-1 ECHONET Lite 機器を検索する

本装置に登録する ECHONET Lite 対応機器を検索します。

- ① メニューボタンを押して、メニュー画面を表示します。



- ② 設定アイコンを選択して、設定メニューを表示します。



- ③ 設定メニューが表示の機器設定アイコンを選択して、機器設定画面を表示します。



- ④ 画面右上の検索アイコンを選択して、機器を検索します。



- ⑤ 検索して見つかった ECHONET Lite 対応機器が一覧で表示されます。



- ⑥ 登録したい ECHONET Lite 機器が見つからなかったときは、該当の機器が動作していることを確認して、再検索を行ってください。



項目	内容
①機器名	機器の名前を表示します。
②機器種別	機器の種別を表示します。
③編集ボタン	機器名の編集を行います。
④検索ボタン	機器の検索を行います。
⑤登録ボタン	機器の登録/登録解除を行います。
⑥設定ボタン	機器の設定画面をひらきます。 機器種別が「分電盤」、「多機能分電盤」の場合のみ表示されます。

9-2 ECHONET Lite 機器を登録する

- ① 機器一覧で「登録する」アイコンを選択すると、対象の機器が本装置に登録されます。
トップ画面に表示したい機器を登録してください。



- ② 登録した機器は「登録済」と表示されます。
「登録済」アイコンを選択することで、登録を解除することができます。

⚠ 注意

- ・ 分電盤の登録を解除すると、電力の正確な値が計測できなくなります。



10 ECHONET Lite 機器情報を編集する

本装置に登録済の機器情報を編集します。



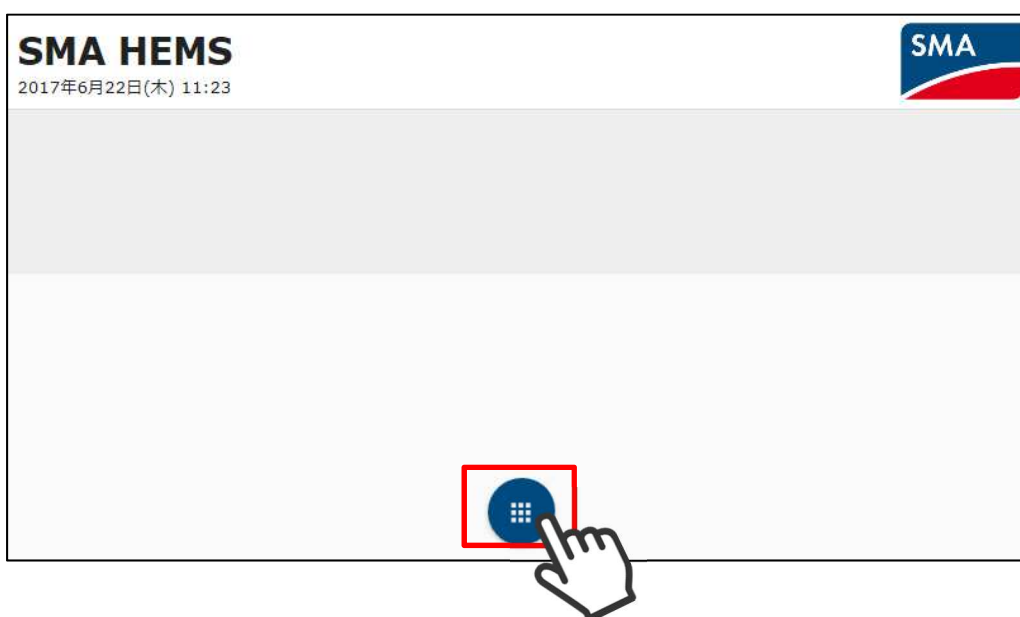
注意

- ・すでに設定済みの分電盤の設定を変更すると、電力の正確な値が計測ができなくなりますので、十分注意して設定を行ってください。

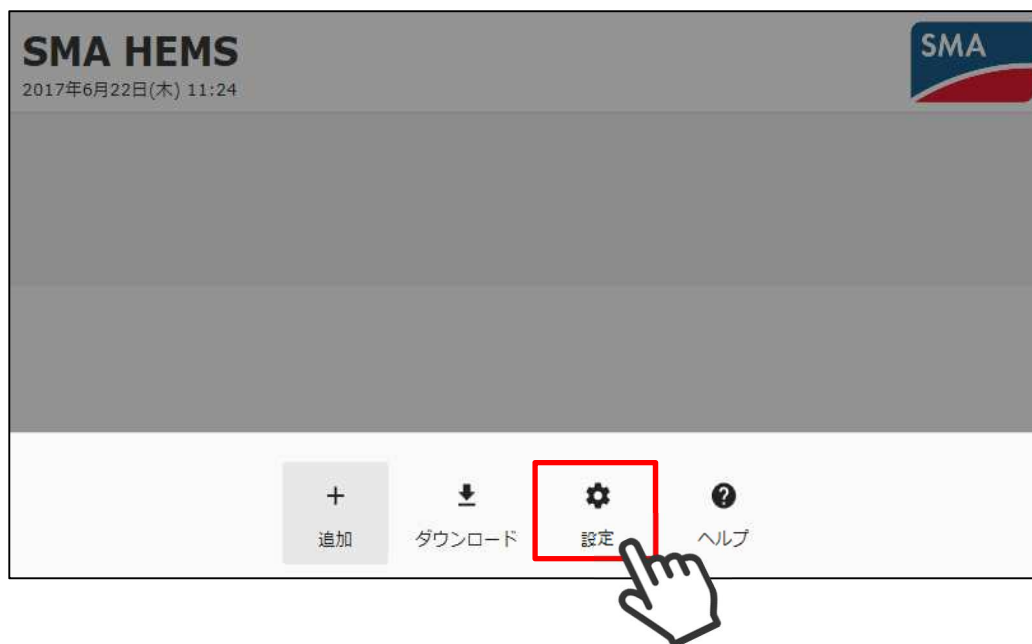
10-1 分電盤を編集する

(1) 編集画面を表示する。

- ① メニューボタンを押して、メニュー画面を表示します。



- ② 設定アイコンを選択して、設定メニューを表示します。



- ③ 設定メニューの機器設定アイコンを選択して、機器設定画面を開きます。



- ④ ECHONET Lite 対応機器一覧が表示されます。



- ⑤ 分電盤は、機器一覧に編集アイコンが表示されます。
編集アイコン  を選択します。



⑥ 分電盤編集画面が表示されます。



項目	内容
①片方向チャンネル	分電盤の片方向計測チャンネル一覧が表示されます。
②双方向チャンネル	分電盤の双方向計測チャンネル一覧が表示されます。

← 機器編集		×	
片方向チャンネル			
①	CH1	エアコン1	1.0W
		冷暖房設備	④
②	CH2	給湯器1	2.0W
		給湯設備	
	CH3	太陽光発電	3.0W
		太陽光発電	
	CH4	チャンネル4	0.0W
		未使用	
	CH5	チャンネル5	0.0W
		未使用	
	CH6	チャンネル6	0.0W

項目	内容
①チャンネル番号	分電盤のチャンネルが表示されます。
②チャンネル名	チャンネル名称が表示されます。 未設定の場合は「チャンネル1」～「チャンネル40」で表示されます。
③計測電力	現在の計測電力が表示されます。
④機器種別	機器種別が表示されます。 未設定の場合は未使用と表示されます。

(2) チャンネルの設定をする。

- ① 編集したいチャンネルを選択してチャンネル設定画面を表示します。



チャンネル名	消費電力	機器種別
CH1 エアコン1	1.0W	冷暖房設備
CH2 給湯器1	2.0W	給湯設備
CH3 太陽光発電	3.0W	太陽光発電
CH4 チャンネル4	0.0W	未使用
CH5 チャンネル5	0.0W	未使用
CH6 チャンネル6	0.0W	未使用



項目	値
現在の計測値	20.0 W
チャンネル名	蓄電池 1
機器種別	蓄電池
計測種別	充電

リセット 保存

- ② 以下の項目を編集して、「保存」を選択します。

項目	内容
チャンネル名	チャンネル名を入力します。
機器種別	計測する機器の種別を以下から選択します。 「太陽光発電」「冷暖房設備」「給湯器」「照明設備」 「換気設備」「コージェネ」「蓄電池」「その他の設備」 例. エアコン・・・冷暖房設備 燃料電池・・・コージェネ
計測種別	計測するエネルギーの種別を選択します。 機器種別が「蓄電池」の場合は、「充電」「放電」から選択します。 機器種別が「コージェネ」の場合は、「消費」「発電」から選択します。 「蓄電池」「コージェネ」以外の場合は、選択できません。

- ・双方向チャンネルの設定を行う場合、
計測種別は、正方向で計測する種別を選んでください。

← チャンネル設定 (CH1 双方向) ×

現在の計測値 20.0 W

チャンネル名
コージェネ1

機器種別
コージェネ ▼

計測種別 (正方向)
発電 ▼

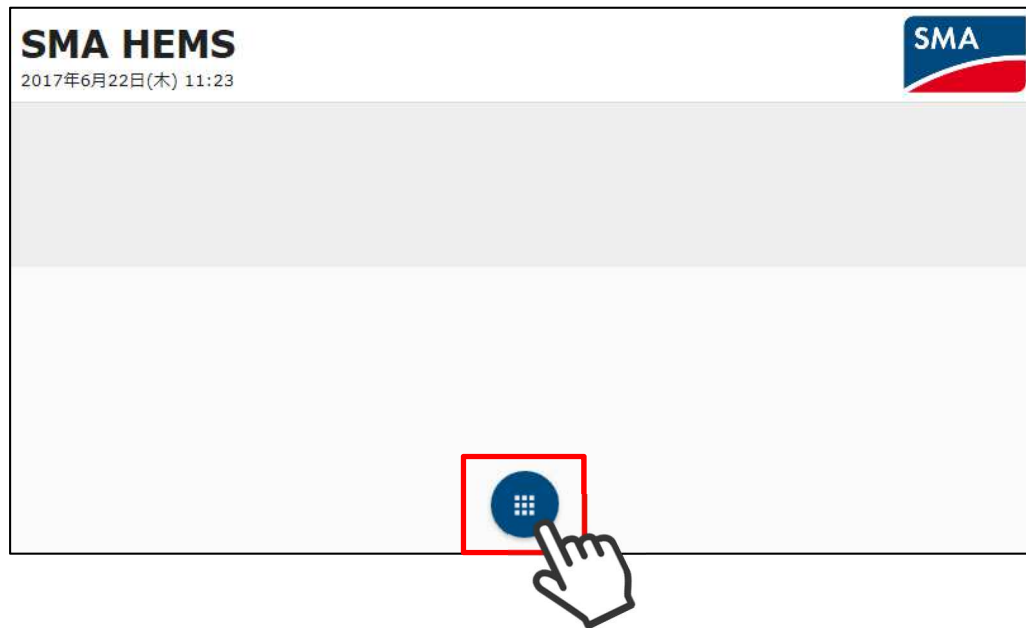
リセット 保存

- ・ **発電を選択した場合**
正の値を発電、
負の値を消費として計測します。
- ・ **消費を選択した場合**
正の値を消費、
負の値を発電として計測します。
- ・ **充電を選択した場合**
正の値を充電、
負の値を放電として計測します。
- ・ **放電を選択した場合**
正の値を放電、
負の値を充電として計測します。

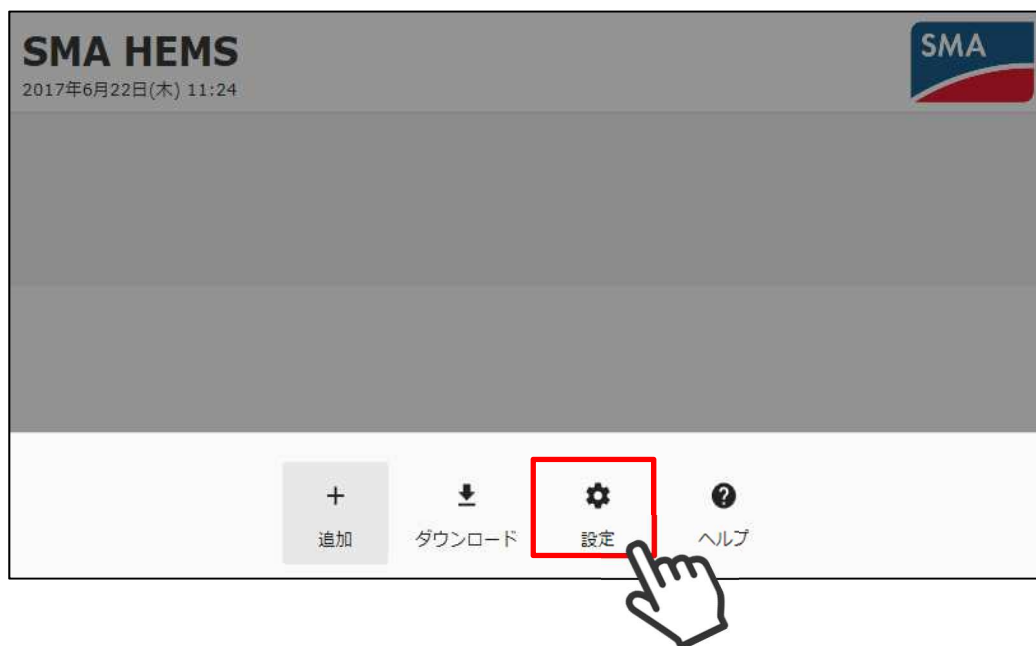
10-2 機器名を編集する

機器名を編集します。

- ① メニューアイコンを選択して、メニュー画面を表示します。



- ② 設定アイコンを選択して、設定メニューを表示します。



- ③ 設定メニューの機器設定アイコンを選択して、機器設定画面を表示します。



- ④ ECHONET Lite 対応機器一覧が表示されます。



- ⑤ 機器一覧の編集アイコンを選択します。

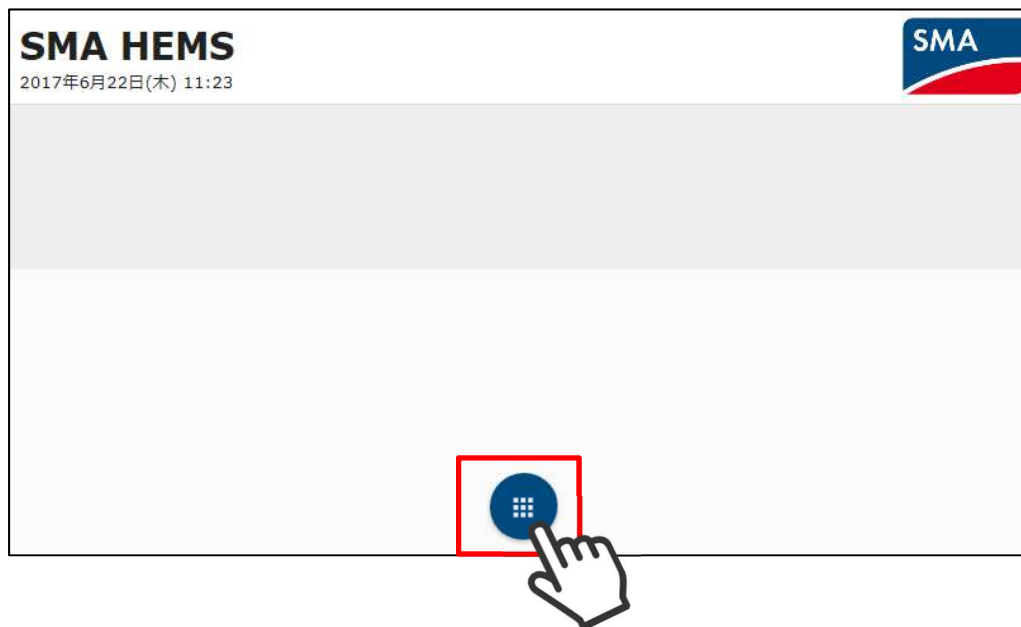


- ⑥ 機器名を入力し、保存アイコンを選択します。



11 エラーログを見る

- ① メニューボタンを押して、メニュー画面を表示します。



- ② 設定アイコンを選択して、設定メニューを表示します。



- ③ 設定メニューのエラーログアイコンを選択して、エラーログ画面を表示します。



④ エラーログ画面が表示されます。



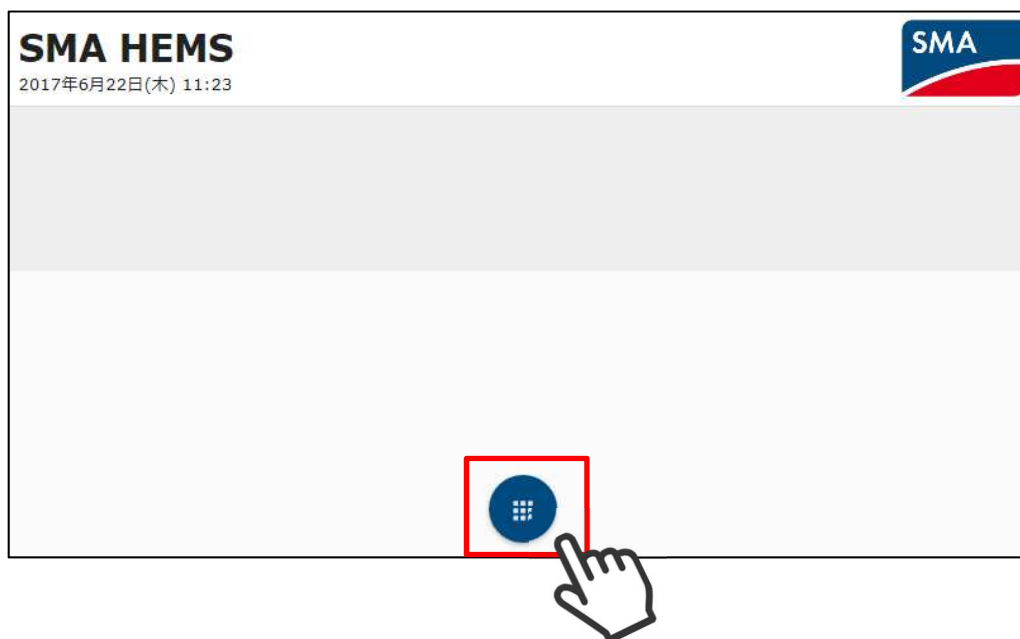
項目	内容
①名称	エラーが発生した機器の名前を表示します。
②日付	エラーが発生した時間を表示します。
③状態	エラーが発生した場合は「異常」 エラーから復帰した場合は「復帰」と表示します。
④エラーコード	エラーコードを表示します。 通信異常が発生した場合は、「通信異常」と表示します。

エラーログは最大で 100 件表示されます。
100 件をこえると、古いデータから自動で削除されます。

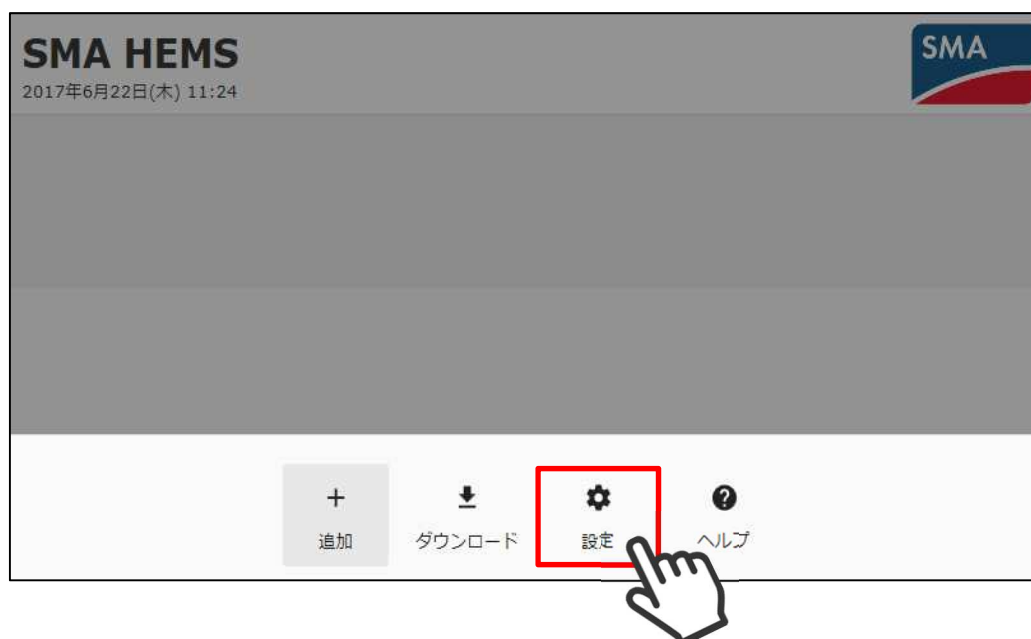
12 出力制御設定を行う

- ・出力制御設定メニューを表示するには、専用のパスワードが必要となります。

- ① メニューボタンを押して、メニュー画面を表示します。



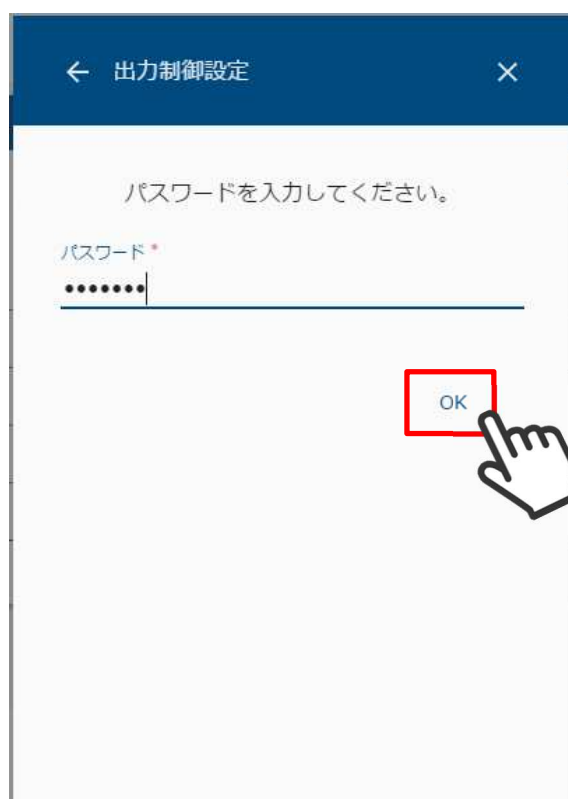
- ② 設定アイコンを選択して、設定メニューを表示します。



- ③ 設定メニューの出力制御設定アイコンを選択して、パスワード入力画面を表示します。



- ④ パスワードを入力して、OK を選択します。





注意

- ・初回設定時には以下の画面が表示されますので、パスワードを変更してください。
- ・パスワードが第三者に知られた場合、本装置を不正に利用・操作される可能性がありますので、パスワードはお客様ご自身で管理してください。
不正利用・操作された際に生じた損害について、当社では一切の責任を負い兼ねますので、あらかじめご了承ください。

← パスワード変更 X

パスワードの変更を行います。

変更後のパスワード *

変更後のパスワード(確認) *

OK

- ・変更後のパスワードを、2ヶ所に入力してください。
- ・パスワードは半角英数字で、8文字以上で入力してください。
- ・大文字と小文字は区別されます。

- ⑤ 出力制御設定メニューが表示されます。



12-1 3G 通信設定を行う

本設定は、SMA-GW-001 のみの設定となります。

- ① 出力制御設定メニューの3G 設定アイコンを選択して、設定画面を表示します。



- ② APN、ユーザー名、パスワードを入力して保存を選択します。

← 3G設定 ×

ステータス 未接続

APN *
apn

ユーザー名 *
user

パスワード *
●●●●●●●●

リセット 保存

A red rectangular box highlights the input fields for APN, username, and password. A hand icon with a pointing finger is positioned over the '保存' (Save) button at the bottom right.

← 3G設定 ×

ス

AP

ap

ユ

us

パ

●●

保存が完了しました。

OK

リセット 保存

A white dialog box is centered on the screen, displaying the message '保存が完了しました。' (Save completed) and an 'OK' button. The background settings screen is dimmed.

- ③ 設定画面の右上にあるアイコンで、通信状態を確認してください。

アイコン	内容
	インターネット通信ができない状態です。 設定を見直してください。
	電波状況に問題があります。 設置場所を見直してください。
	電波状況にやや問題があります。 設置場所を見直してください。
	通信状態に問題はありません。 そのままご利用ください。
	

12-2 パワーコンディショナの容量を設定する

- ① 出力制御設定メニューのパワーコンディショナ設定アイコンを選択して、設定画面を表示します。



- ② 編集するパワーコンディショナの  アイコンを選択して、詳細設定画面を表示します。



種別	SunnyBoy
シリアルナンバー	0112345678
名前 *	SunnyBoy
IPアドレス	192.168.10.21
PCS容量 *	kW
パネル容量 *	kW
リセット	保存

- ③ パワーコンディショナ容量、パネル容量を入力して保存を選択します。

←

パワーコンディショナ詳細設定

×

種別

SunnyBoy

シリアルナンバー

0112345678

名前 *

SunnyBoy

IPアドレス

192.168.10.21

PCS容量 *

5.4 kW

パネル容量 *

6.0 kW

リセット

保存



12-3 日時を設定する

- ① 出力制御設定メニューの日時アイコンを選択して、設定画面を表示します。



- ② インターネット接続環境があるときは、自動時刻補正を有効にします。



- ③ NTP サーバアドレスを入力して保存を選択します。



- ④ インターネット接続環境がない場合は、「自動時刻補正する」を OFF にして手動で時刻を設定します。

← 日時 ×

自動時刻補正する ☐

設定時刻 現在の時刻を取得

日付

2017/02/06 13 時 36 分

リセット 保存

 注意

- ・自動時刻補正を行わない場合は、時間がずれる場合があります。
定期的に時刻設定を行ってください。

⑤ 日付と時刻を入力します。

- 端末の現在時刻を設定する場合

「現在の時刻を取得」を選択すると、ご利用のパソコンやスマートフォンと時刻を合わせることができます。



- 手動で設定する場合

日付、時刻を選択してください。



- 日付は  アイコンを選択して、カレンダーから選択します。



- 西暦を選択して変更できます。



- <、> ボタンで月を切り替えます。



12-4 出力制御を有効にする

- ① 出力制御設定メニューの出力制御設定アイコンを選択して、設定画面を表示します。



- ② 「出力制御する」を有効にして、各種設定値を選択・入力し保存を選択します。

← 出力制御設定

×

出力制御する

☒

電力会社

九州電力

サーバURL *

https://re-ene.kyuden.co.jp/scheduleSenc

証明書更新

発電所ID *

スケジュールダウンロード先

電力会社

出力変化時間

10 分

リセット

保存

項目	設定値・表示範囲	内容
出力制御する	ON/OFF（スイッチ）	出力制御の有効/無効を設定できます。
電力会社	九州電力	出力制御指示を受ける電力会社を表示します。
サーバ URL	任意の文字列	出力制御スケジュールをダウンロードする スケジュール配布サーバ URL を入力します。 通常は、表示されている URL から変更する必要はありません。
証明書更新	証明書ファイル	スケジュール配布サーバの証明書を選択します。 通常は、設定を変更する必要はありません。 詳細は次ページにて説明します。
発電所 ID	任意の文字列	電力会社から割り当てられた発電所 ID を 入力します。
スケジュール ダウンロード先	電力会社 / USB	出力制御スケジュールのダウンロード先を 選択します。 電力会社・・・ インターネット経由で 電力会社からスケジュールを 自動でダウンロードします。 USB・・・ 事前にダウンロードした スケジュールを、USB メモリ を使用して手動で登録します。
出力変化時間	5～10 分	パワーコンディショナの出力を 0%→100%（100%→0%）まで変化させる 時間を指定します。



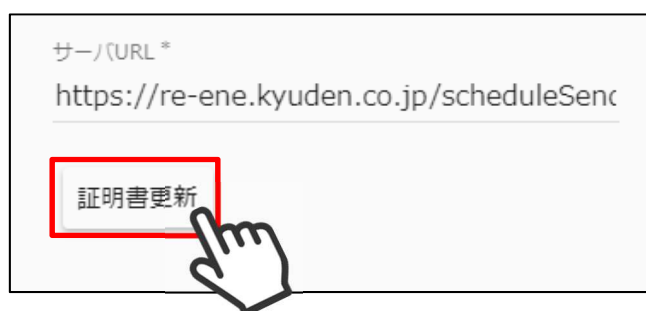
注意

- ・スケジュール配布サーバとの通信では、正しいサーバと通信していることを確認するために、証明書を使用しています。

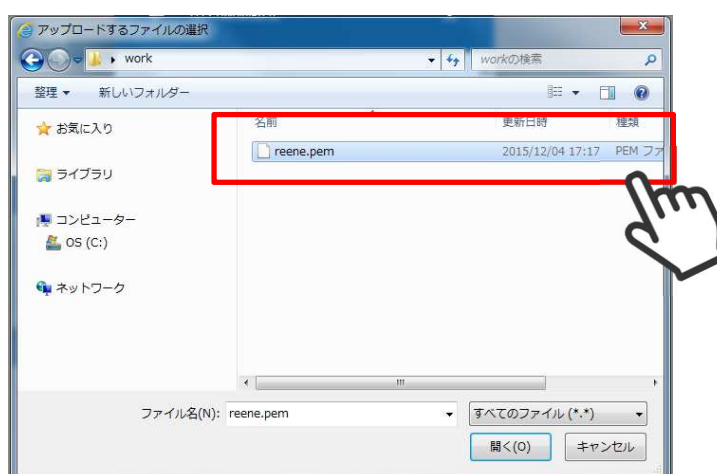
装置内には証明書を組み込んでいますので、通常は変更する必要はありません。

スケジュール配布サーバから新しい証明書が発行された場合のみ、下記の手順に従って設定を行ってください。

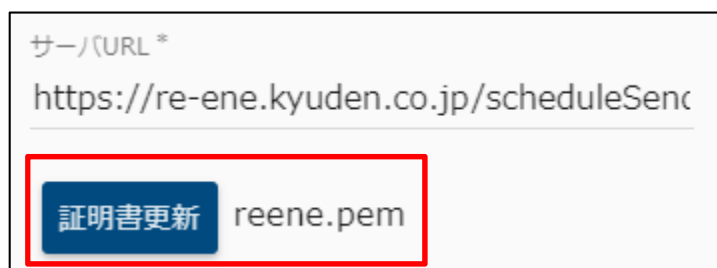
- 「証明書更新」を選択します。



- ファイル選択ダイアログにて、証明書ファイルを選択します。



- 選択した証明書が表示されることを確認します。



③ 設定を保存します。

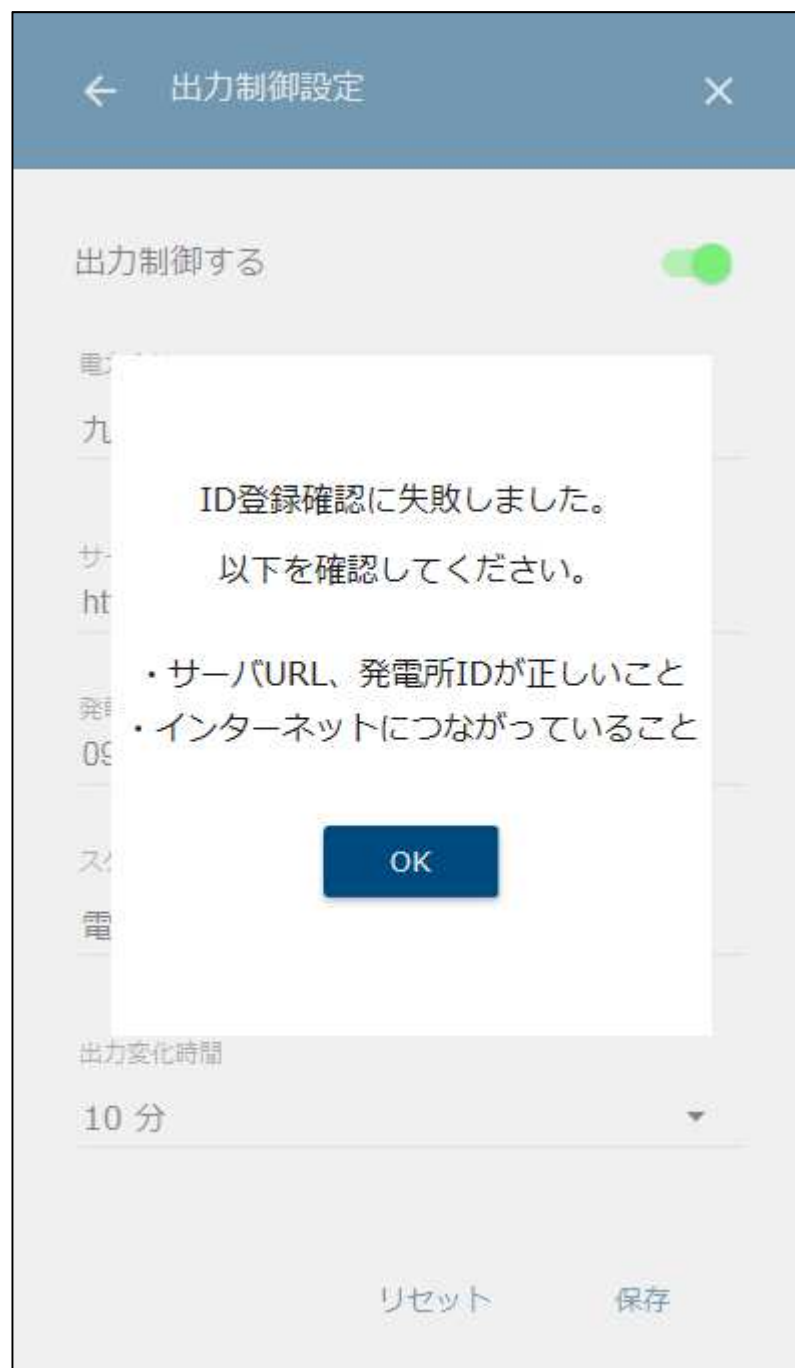
保存を選択すると、以下の画面を表示します。

インターネット回線を使用して、電力会社からスケジュールをダウンロードするときは下記の画面で「はい」を選択してください。

インターネット接続環境がないときは、「いいえ」を選択してください。



ID 登録確認の結果、入力した発電所 I D が間違っているときや電力会社と通信できなかったときは、下記の画面が表示されます。
設定内容やネットワーク環境を確認して、再度お試しください。



出力制御の ON/OFF を切り替えた場合は、設定完了時に以下の画面が表示されます。
出力制御を行う場合は、時刻同期サーバは電力会社から指定されたものに自動で
変更されます。

← 出力制御設定 ×

出力制御する ☒

電力会社

九州電力 ▼

保存が完了しました。

日時設定のNTPサーバアドレスが
以下に変更されました。

NTPサーバ : ntp.jst.mfeed.ad.jp

OK

リセット 保存

12-5 出力制御スケジュールを登録する

インターネット接続環境がない場合、USB メモリに保存した出力制御スケジュールを画面から登録することができます。

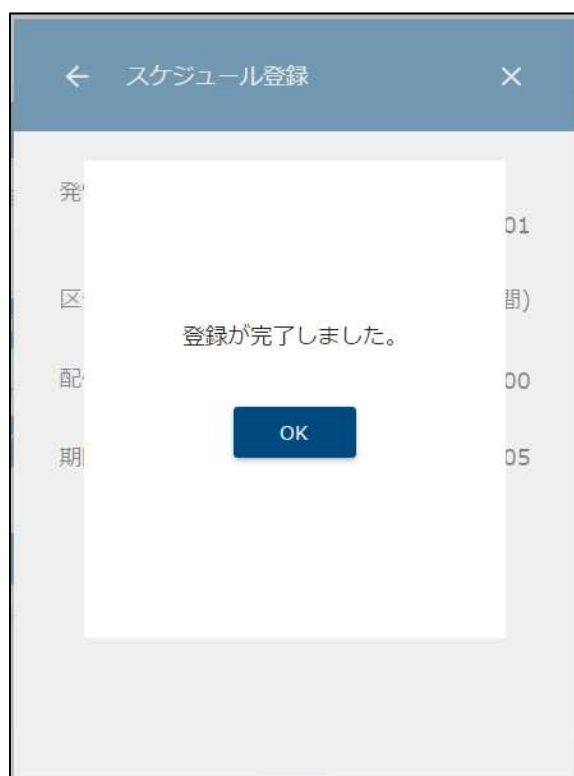
- ① 出力制御設定メニューの出力制御設定アイコンを選択して、設定画面を表示します。



- ② 出力制御スケジュールが保存された USB メモリを本体に挿し込み、登録ボタンが有効になることを確認します。



- ③ 「登録」を選択して、スケジュール登録が完了するまでお待ちください。

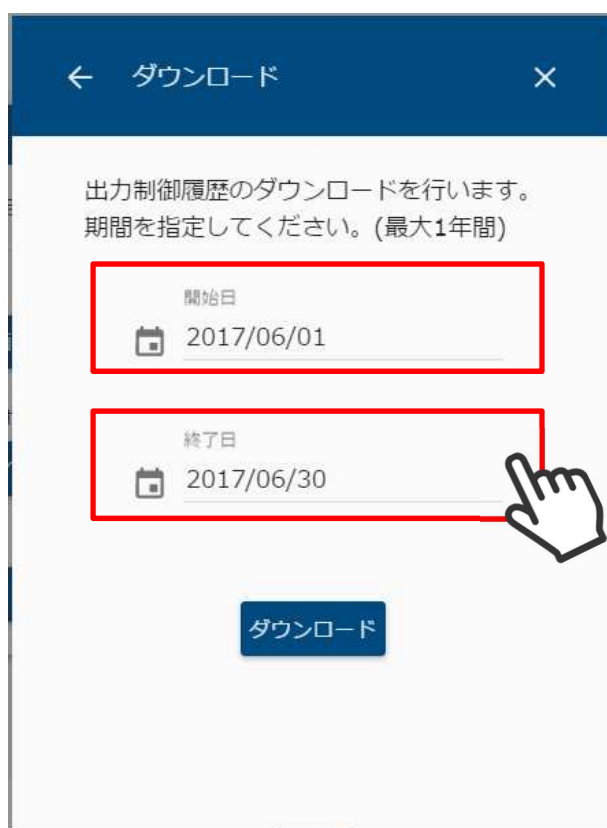


12-6 出力制御履歴をダウンロードする

- ① 出力制御設定メニューのダウンロードアイコンを選択して、ダウンロード画面を表示します。



- ② ダウンロードする履歴データの範囲を選択します。
開始日と、終了日を選択してください。



← ダウンロード ×

出力制御履歴のダウンロードを行います。
期間を指定してください。(最大1年間)

開始日
2017/06/01

終了日
2017/06/30

ダウンロード

- カレンダーのアイコンを押すと、カレンダーから日付を選択します。



- 西暦を選択して「年」を変更します。



- <、> ボタンで「月」を切り替えます。



- ③ 期間の指定が終わりましたら、「ダウンロード」を選択してダウンロードを開始します。

←

ダウンロード

×

出力制御履歴のダウンロードを行います。
期間を指定してください。(最大1年間)

開始日
2017/06/01

終了日
2017/06/30

ダウンロード

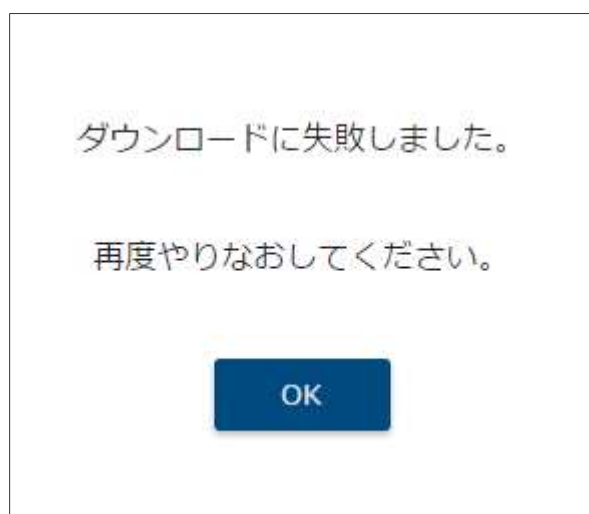


- ④ ご使用のブラウザで履歴データのダウンロードが行われます。

例. Chrome の場合

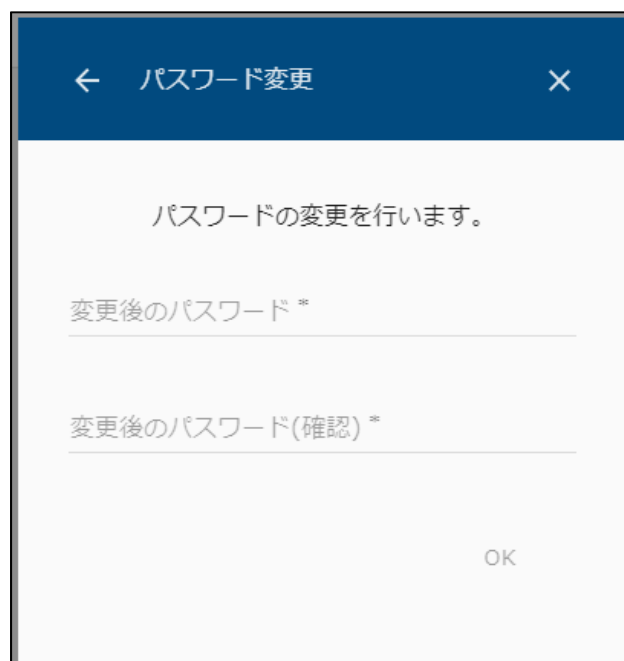


- 以下の画面が表示された場合は、再度ダウンロードしてください。

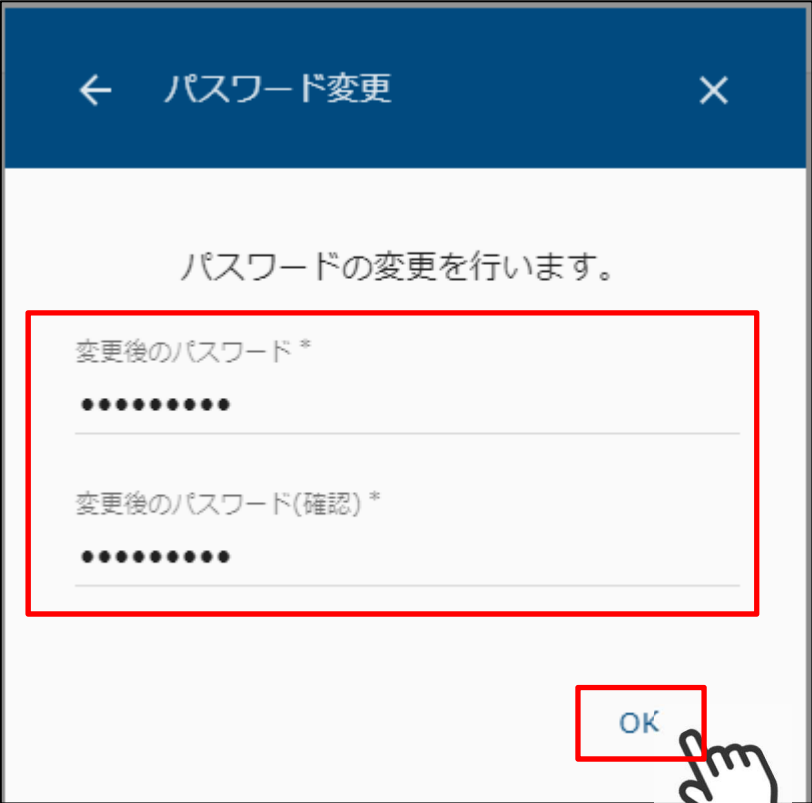


12-7 パスワードを変更する

- ① 出力制御設定メニューのパスワード変更アイコンを選択して、パスワード変更画面を表示します。



- ② 変更後のパスワード、変更後のパスワード（確認）を入力して、OK を選択します。
なお、パスワードは半角英数字 8 文字以上で入力してください。また、大文字と小文字は区別されます。

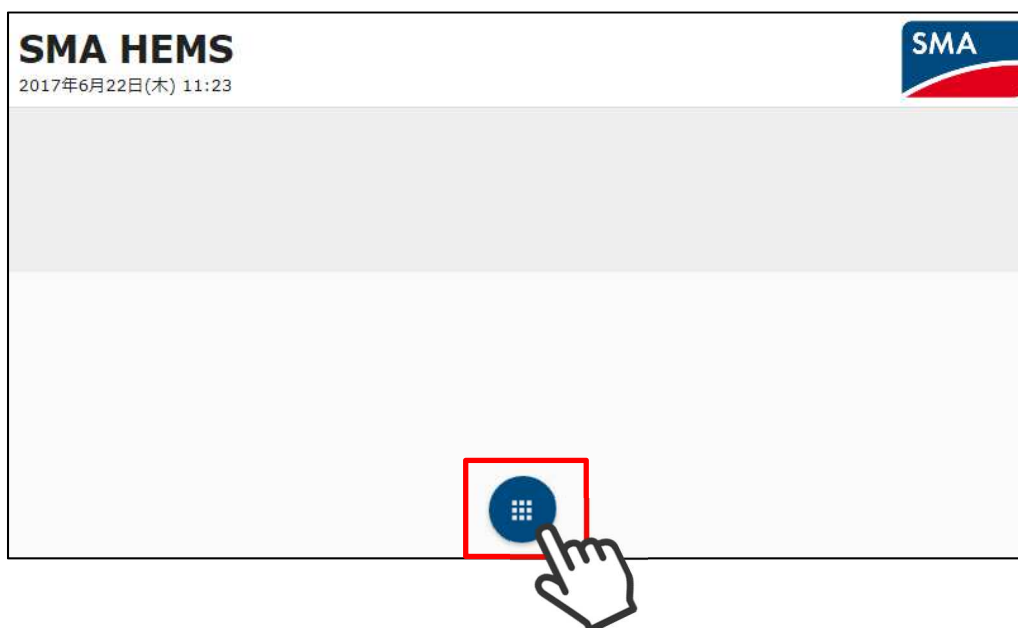


The image shows a mobile application dialog box for changing a password. The title bar is dark blue with a back arrow on the left and a close 'X' on the right, with the text 'パスワード変更' (Change Password) in the center. Below the title bar, the instruction 'パスワードの変更を行います。' (We will change your password.) is displayed. The main content area contains two text input fields, both masked with dots. The first field is labeled '変更後のパスワード *' (New Password *) and the second is labeled '変更後のパスワード(確認) *' (New Password (Confirmation) *). A red rectangular box highlights both input fields. At the bottom right of the dialog, there is a blue 'OK' button, also highlighted with a red rectangular box. A hand icon is shown pointing at the 'OK' button.

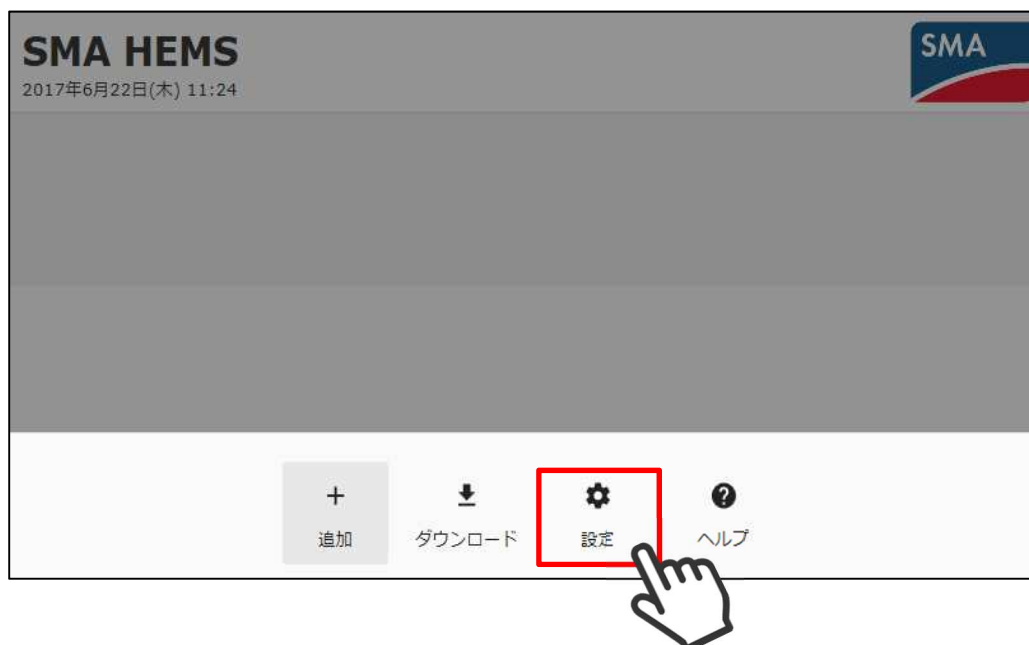
13 ネットワーク設定を初期化する

本装置のネットワーク設定を初期状態に戻すことができます。

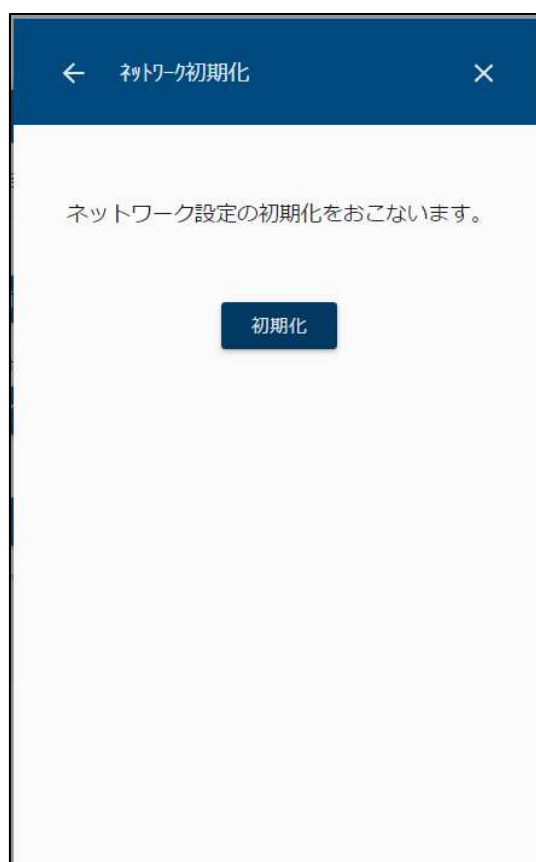
- ① メニューボタンを押して、メニュー画面を表示します。



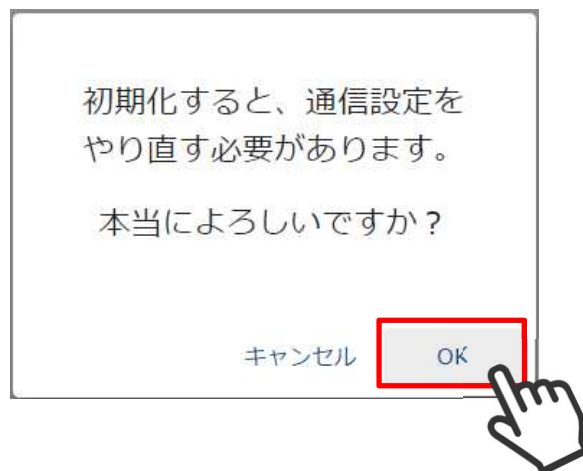
- ② 設定アイコンを選択して、設定メニューを表示します。



- ③ 設定メニューのネットワーク初期化アイコンを選択して、初期化画面を表示します。



- ① 「初期化」を選択します。
以下のメッセージが表示されるので「OK」を選択します。

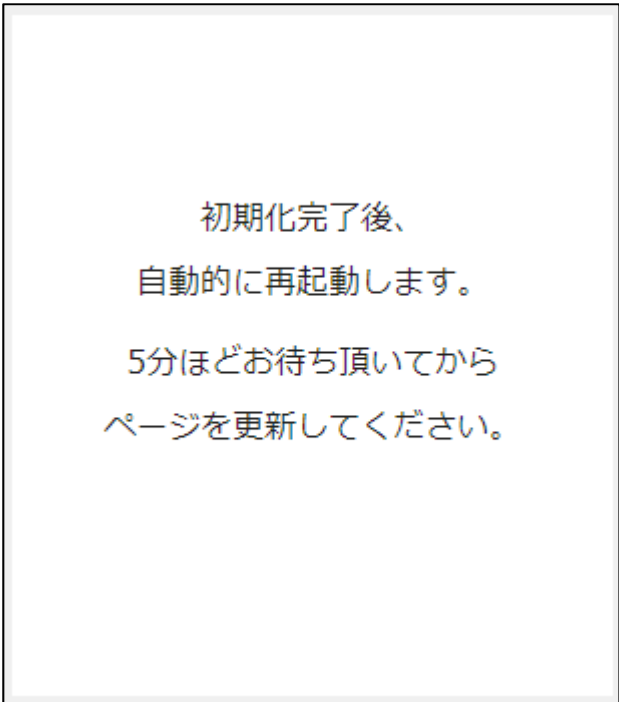


- ② 初期化準備中画面が表示されます。
しばらくお待ちください。



- ③ 再起動中画面が表示されます。

「P216 第1章1 設定画面を表示する」の手順にしたがって、通信設定をやり直してください。

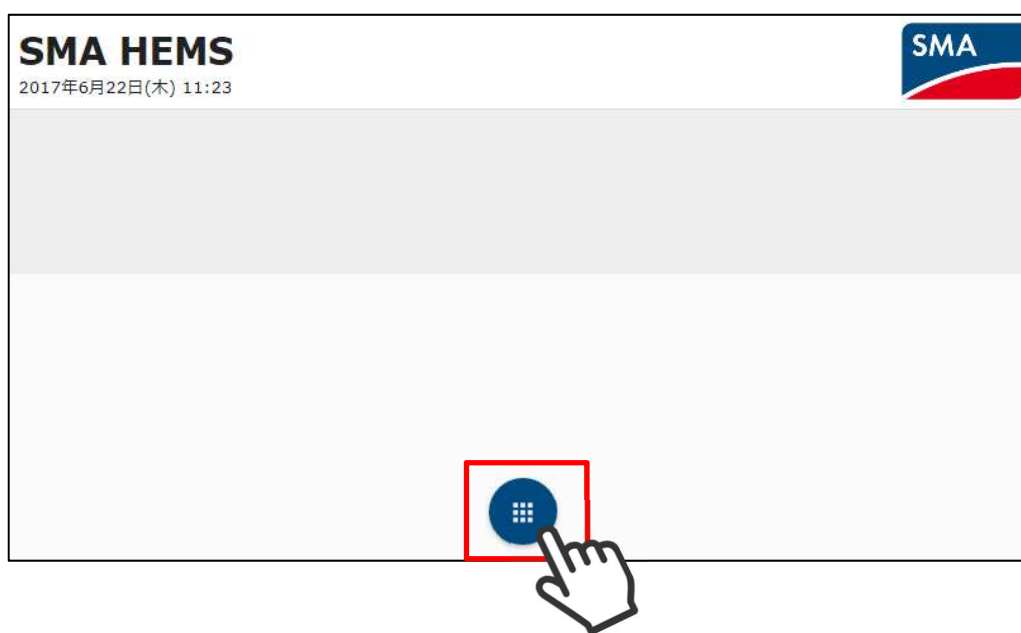


初期化完了後、
自動的に再起動します。
5分ほどお待ち頂いてから
ページを更新してください。

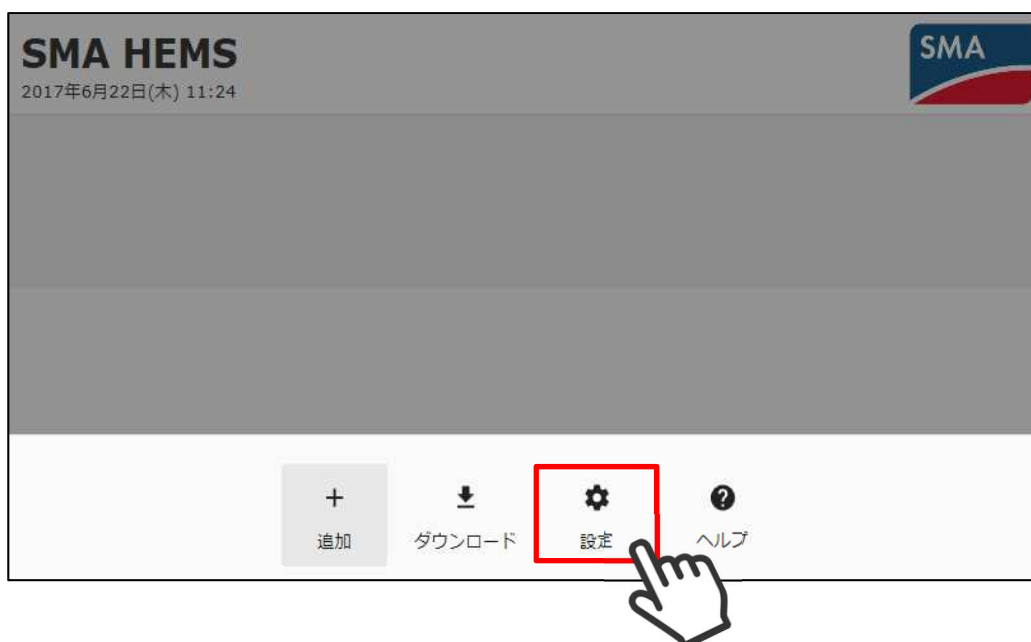
14 装置を初期化する

本装置のネットワーク設定を除き、登録されている機器情報や履歴情報、その他の設定をすべて初期状態に戻すことができます。

- ④ メニューボタンを押して、メニュー画面を表示します。



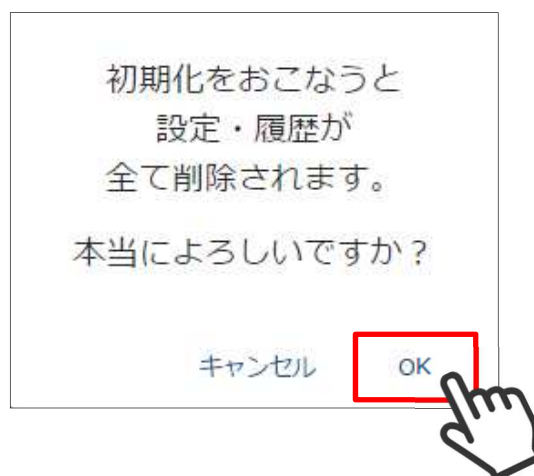
- ⑤ 設定アイコンを選択して、設定メニューを表示します。



- ⑥ 設定メニューの初期化アイコンを選択して、初期化画面を表示します。



- ⑦ 「初期化」を選択します。
以下のメッセージが表示されるので「OK」を選択します。

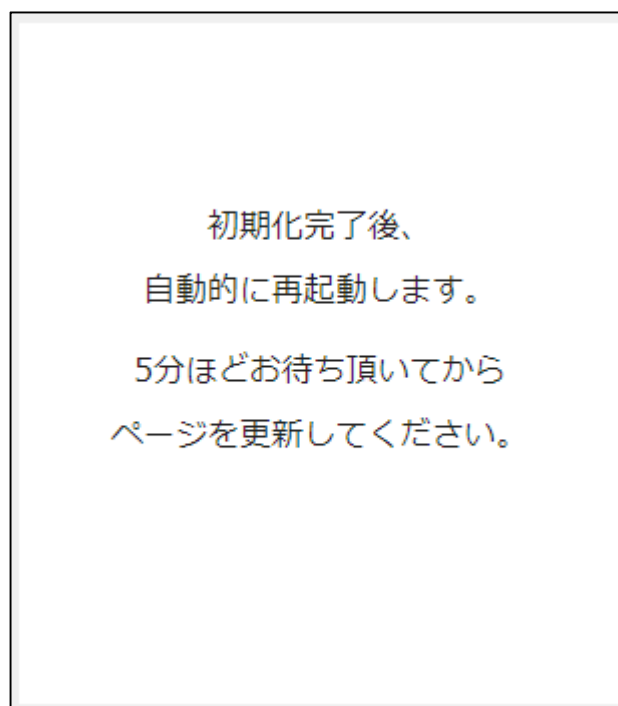


- ⑧ 初期化準備中画面が表示されます。
しばらくお待ちください。

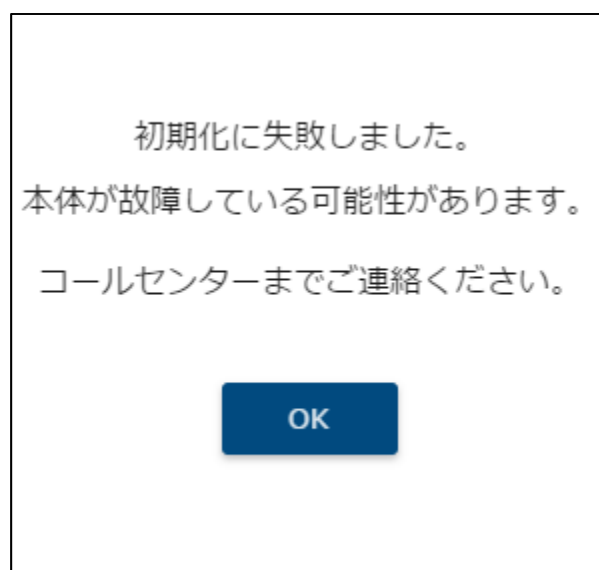


- ⑨ 再起動中画面が表示されます。

「P216 第1章1 設定画面を表示する」の手順にしたがって、通信設定をやり直してください。



- ⑩ 以下の画面が表示された場合は、お手数ですがコールセンターまでご連絡ください。コールセンターの番号は、お問い合わせ先URLからご確認ください。



ZEH 申請データを作成する

ZEH 補助金申請用資料「エネルギー計測装置総括表」、および実績データは、以下のいずれかの方法で作成します。

(1) ツールを使って作成する

・・・ P196 ツールを使って作成する へ進んでください。

(2) 実績データから作成する

・・・ P212 手動で作成する へ進んでください。

1 ツールを使って作成する

専用のツールを使用して、エネルギー計測装置総括表、実績データを作成することができます。

1-1 推奨環境

ツールを使うためには以下の環境が必要となります。

- パソコンの推奨環境

コンポーネント	推奨条件
オペレーティングシステム	Microsoft Windows 7 Microsoft Windows 8 Microsoft Windows 8.1 Microsoft Windows 10
ハードディスクの空き容量	10MB 以上

- 必要なソフトウェア

ソフトウェア	備考
Microsoft Excel 2013 以降	「エネルギー計測装置総括表」は Excel 形式のファイルとなっています。

- ネットワーク

ネットワーク環境	備考
インターネット接続	インターネット経由で専用ツールをダウンロードします。
SMA HEMS / SMA GW	申請書類を作成するパソコンから SMA HEMS / SMA GW の画面を表示できる環境が必要です。

1-2 ツールをダウンロードする

- ① お問い合わせ先 URL（SMA HEMS / SMA GW サポートページ）から、ZEH 補助金申請用ツールをダウンロードします。

お問い合わせ先 URL :

<http://ftp.co-nss.co.jp/download/smahems/>

WEB ブラウザのアドレス欄に、「<http://ftp.co-nss.co.jp/download/smahems/>」と入力して、サポートページを表示します。

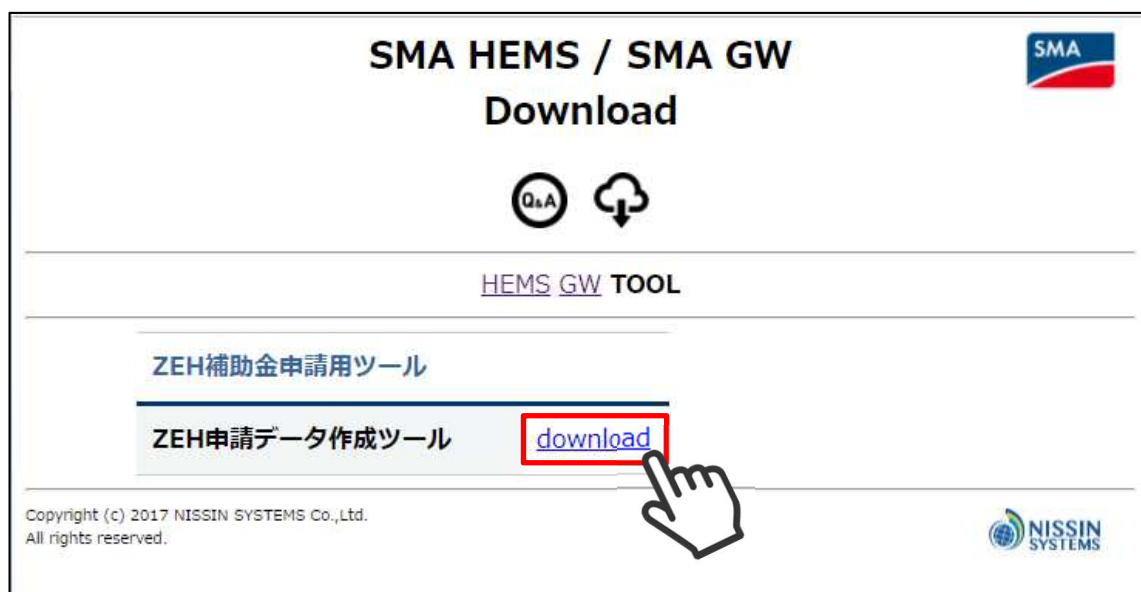
パソコン（Google Chrome）での入力例



- ② 「ダウンロード」「TOOL」を選択して、ツールのダウンロードページを表示します。
なお、ダウンロードページを表示するために必要なユーザ名とパスワードは、保証書をご確認ください。

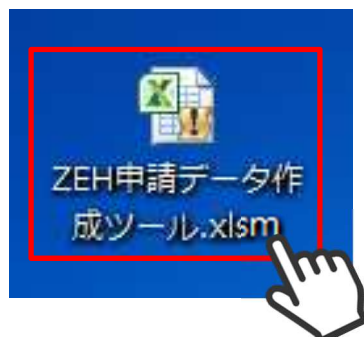


- ③ ZEH 申請データ作成ツールの「download」を選択して、ツールをお使いのパソコンに保存します。



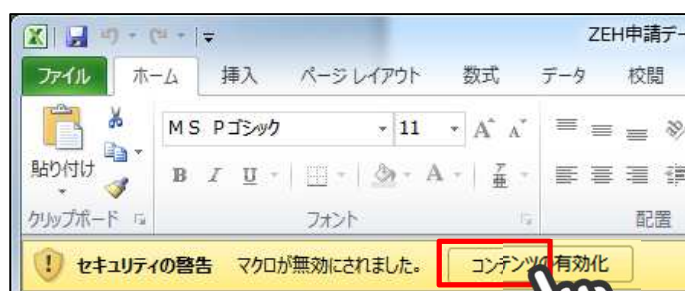
1-3 エネルギー計測装置総括表を作成する

- ① ダウンロードした「ZEH 申請データ作成ツール.xlsm」を開きます。

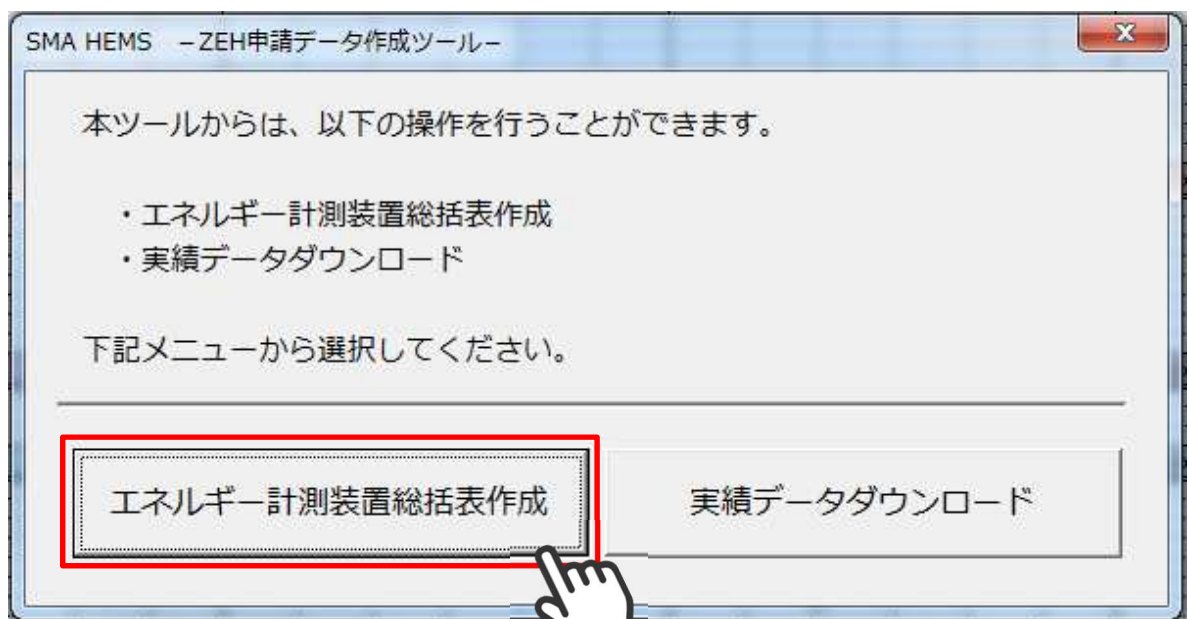


このスクリーンショットは、ZEH申請データ作成ツールのExcelシートを示しています。シートには、エネルギー計測装置の総括表が作成されています。表の上部には、計画日、計画区分、申請者名、環境太郎、交付決定番号、エネファーム等コージェネレーションシステムの導入有無、蓄電システム導入の有無などの項目があります。表の下部には、暖房(Wh)、給湯(Wh)、照明(Wh)、その他(Wh)などのエネルギー消費量の項目があり、それぞれの日々の消費量が記載されています。また、太陽光発電システムの発電量、蓄電システムの充電量、蓄電システムの放電量、買電量などの項目も記載されています。赤い吹き出しには、各項目の入力方法や注意点が記載されています。

ファイルを開いたときに以下のメッセージが表示される場合は、「コンテンツの有効化」を選択してください。



- ② メニューのアドインから「ZEH 申請データ作成ツール」を選択し、メニューから「エネルギー計測装置総括表作成」を選択します。



- ③ 「エネルギー計測装置総括表作成」の画面で、必要な項目を入力します。

SMA HEMS - エネルギー計測装置総括表作成 -

以下の手順に沿って、エネルギー計測装置総括表を作成してください。

- SMA HEMSからデータを読み込む場合
 - ① パソコンからSMA HEMSの画面が表示できることを確認してください。
 - ② 申請に必要な以下データを入力してください。
 - ③ 『SMA HEMSから読み込み』をクリックしてください。
- パソコンにダウンロードした実績データを読み込む場合
 - ① 申請に必要な以下データを入力してください。
 - ② 『パソコンから読み込み』をクリックしてください。
 - ③ ダウンロードした実績データを選択してください。

計測開始日 : (例. 2017/07/01)

申請者名 :

交付決定番号 :

SMA HEMSから読み込み ファイルから読み込み

キャンセル

項目	入力内容
計測開始日	エネルギー計測装置総括表に記載する実績データの計測期間開始日を入力します。 例 : 2017/07/01 ~ 2017/07/07 の1週間分を作成する場合は、「2017/07/01」を入力します。
申請者名	ZEH 補助金申請者名を入力します。
交付決定番号	事業者から通知される交付決定番号を入力します。

④ 項目入力後、以下の手順にしたがって操作してください。

(1) SMA HEMS / SMA GW から実績データを読み込む場合

ツールを使用しているパソコンのブラウザから、SMA HEMS / SMA GW の画面を表示できることを確認してから、「SMA HEMS から読み込み」を選択します。

SMA HEMS - エネルギー計測装置総括表作成 -

以下の手順に沿って、エネルギー計測装置総括表を作成してください。

- SMA HEMSからデータを読み込む場合
 - ① パソコンからSMA HEMSの画面が表示できることを確認してください。
 - ② 申請に必要な以下データを入力してください。
 - ③ 『SMA HEMSから読み込み』をクリックしてください。
- パソコンにダウンロードした実績データを読み込む場合
 - ① 申請に必要な以下データを入力してください。
 - ② 『パソコンから読み込み』をクリックしてください。
 - ③ ダウンロードした実績データを選択してください。

計測開始日 : 2017/07/01 (例. 2017/07/01)

申請者名 : 環境 太郎

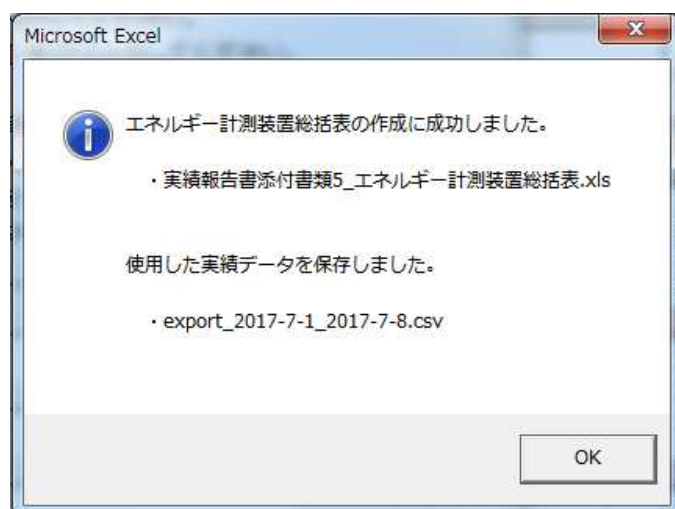
交付決定番号 : SII ● ● ● ● - ● ● - ● ● ● ● ●

SMA HEMSから読み込み ファイルから読み込み

セル

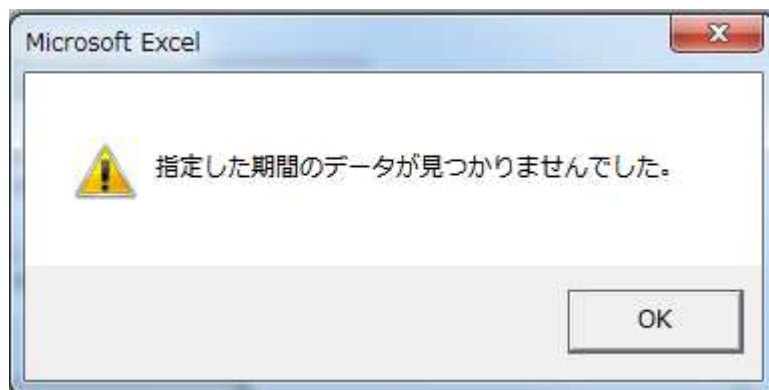
エネルギー計測装置総括表の作成が完了すると、以下のダイアログが表示され、ツールと同じフォルダに総括表が保存されます。

また、合わせて総括表の記載した実績データも同じフォルダに保存されます。

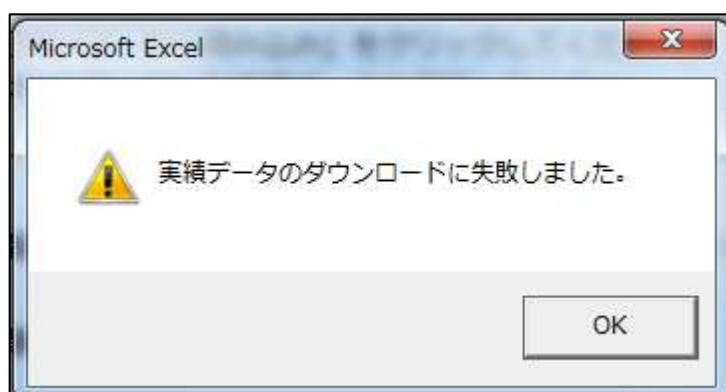


SMA HEMS / SMA GW から実績データをダウンロードできなかった場合は、以下のダイアログが表示されます。

- A) 入力された計測開始日の実績データが見つかりません。
計測開始日を見直してから、再度お試しください。



- B) ツールを使用しているパソコンから、SMA HEMS / SMA GW にアクセスできません。SMA HEMS / SMA GW の画面を表示できることを確認してから、再度お試しください。



(2) ファイルから実績データを読み込む場合

SMA HEMS / SMA GW から実績データをダウンロードしている場合、このファイルから申請データを作成することができます。「ファイルから読み込み」を選択し、ファイル選択ダイアログを表示します。

SMA HEMS - エネルギー計測装置総括表作成 -

以下の手順に沿って、エネルギー計測装置総括表を作成してください。

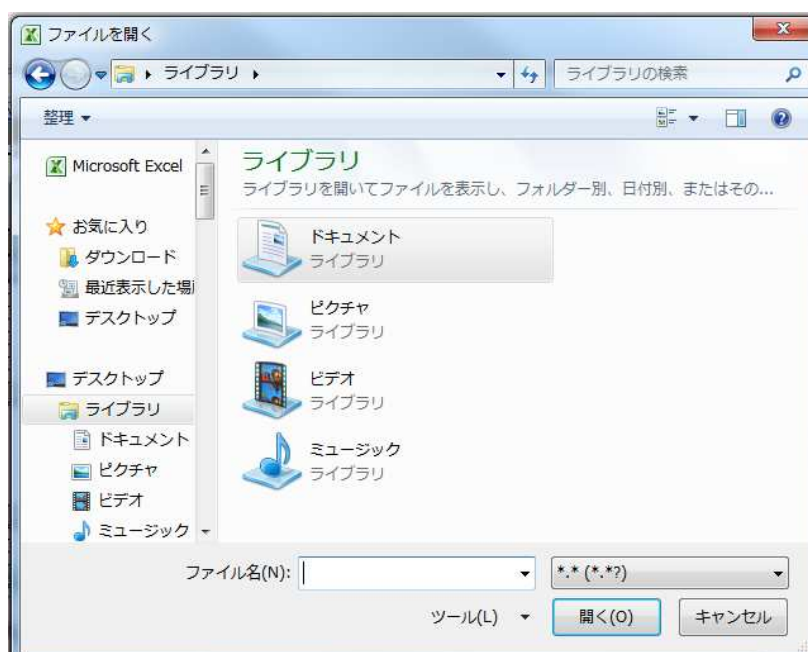
- SMA HEMSからデータを読み込む場合
 - ① パソコンからSMA HEMSの画面が表示できることを確認してください。
 - ② 申請に必要な以下データを入力してください。
 - ③ 『SMA HEMSから読み込み』をクリックしてください。
- パソコンにダウンロードした実績データを読み込む場合
 - ① 申請に必要な以下データを入力してください。
 - ② 『パソコンから読み込み』をクリックしてください。
 - ③ ダウンロードした実績データを選択してください。

計測開始日 : 2017/07/01 (例. 2017/07/01)

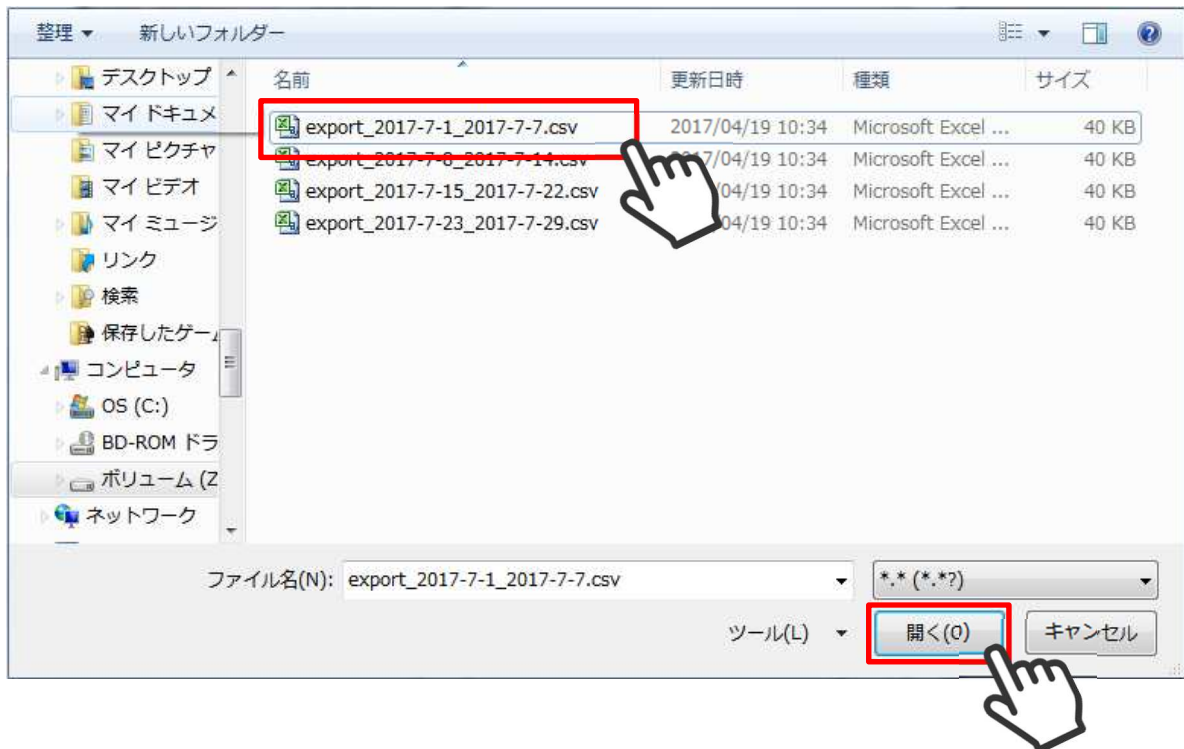
申請者名 : 環境 太郎

交付決定番号 : SII●●●●-●●-●●●●

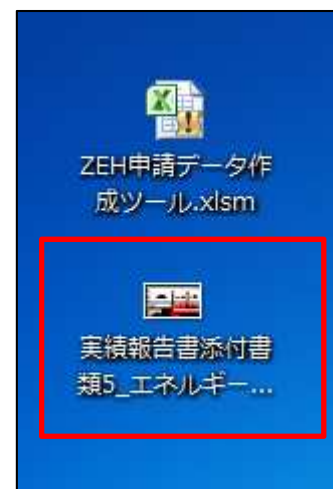
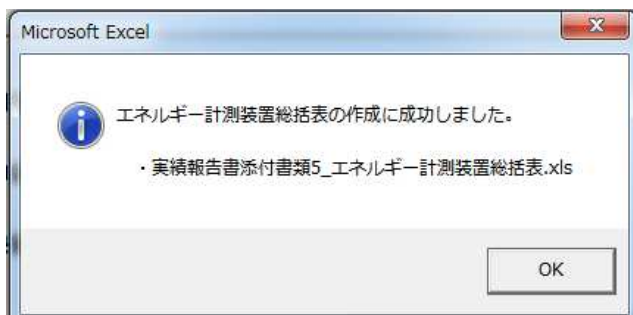
SMA HEMSから読み込み **ファイルから読み込み** キャンセル



ファイル選択ダイアログから、エネルギー計測装置総括表に記載するデータが含まれる実績データファイルを選択します。

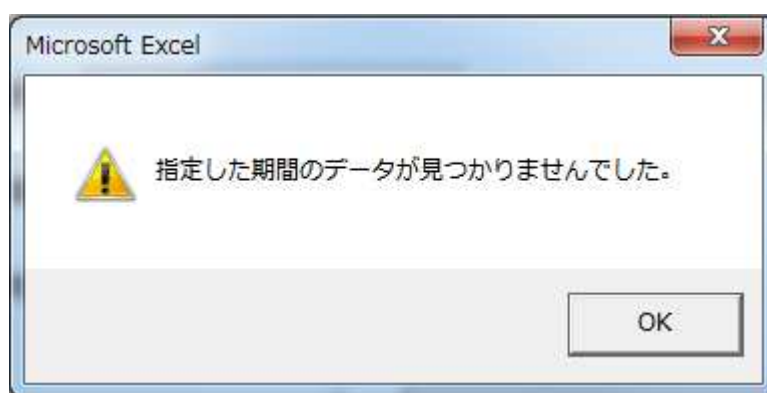


選択されたファイルからエネルギー計測装置総括表の作成が完了すると、以下のダイアログが表示され、ツールと同じフォルダに総括表が保存されます。



エネルギー計測装置総括表示には、7日分の実績データが必要です。
実績データファイルは、7日以上以上のデータが含まれるものを選択してください。

選択した実績データファイルに、「計測開始日」からの実績がない場合は以下のダイアログが表示されます。「計測開始日」や選択したファイルに間違いがないことをご確認のうえ、再度お試しください。



1-4 実績データを作成する

- ① ダウンロードした「ZEH 申請データ作成ツール.xls」を開きます。



Excel spreadsheet showing the 'ZEH 申請データ作成ツール.xls' interface. The spreadsheet is divided into sections for inputting data for various energy systems and appliances. Red callout boxes provide instructions for data entry.

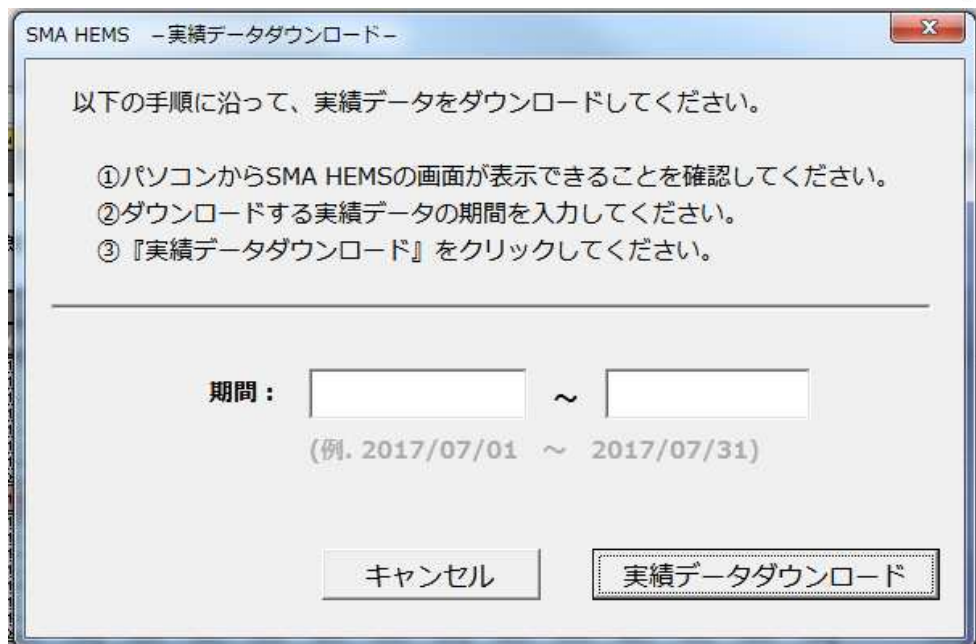
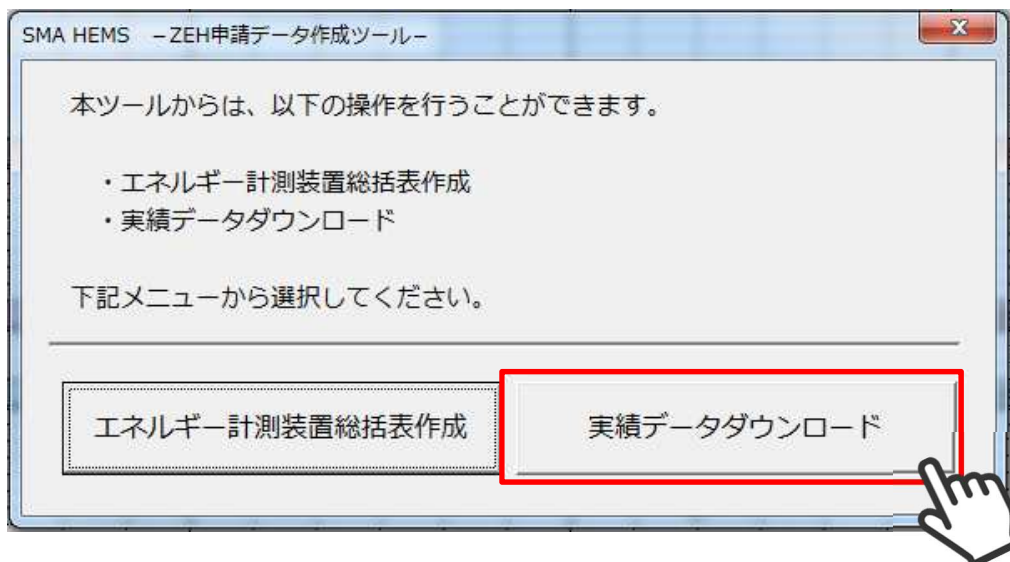
Callout Instructions:

- 計測日を入力してください
- 記入シート1日目にのみ申請者名を入力してください
- 記入シート1日目にのみ交付決定番号を入力してください
- 記入シート1日目にエネファーム等コージェネレーションシステムの導入有無をプルダウンで選択してください
- 記入シート1日目に蓄電システムの導入有無をプルダウンで選択してください
- ※入力重なる列はよくご確認ください
- ※各回路(時間帯毎)の数値は、計測データ(ローダー)で各シートに入力した回路毎の数値を示すことが可能である場合は、省略することがあります。但し、その場合も各計測区分の「区分け」は入力してください。計測データ(ローダー)で回路毎の数値を示すことができない場合は必ず全項目を入力してください。
- ※計測期間を一週間以上設けた上で、7日間分のエネルギー計測データを作成してください
- 計測日毎にシートを入力してください
- 太陽光発電システムの発電量を計測日の時間帯毎に入力してください
- 太陽光発電システムの売電量を計測日の時間帯毎に入力してください
- 太陽光発電システムの自家消費電力使用量を計測日の時間帯毎に入力してください
- エネファーム等コージェネレーションシステムを導入する事業は、コージェネレーションシステムの発電量を時間帯毎に入力してください
- 蓄電システムを導入する事業は、蓄電システムの充電量を計測日の時間帯毎に入力してください
- 蓄電システムを導入する事業は、蓄電システムの放電量を計測日の時間帯毎に入力してください
- 買電量を計測日の時間帯毎に入力してください

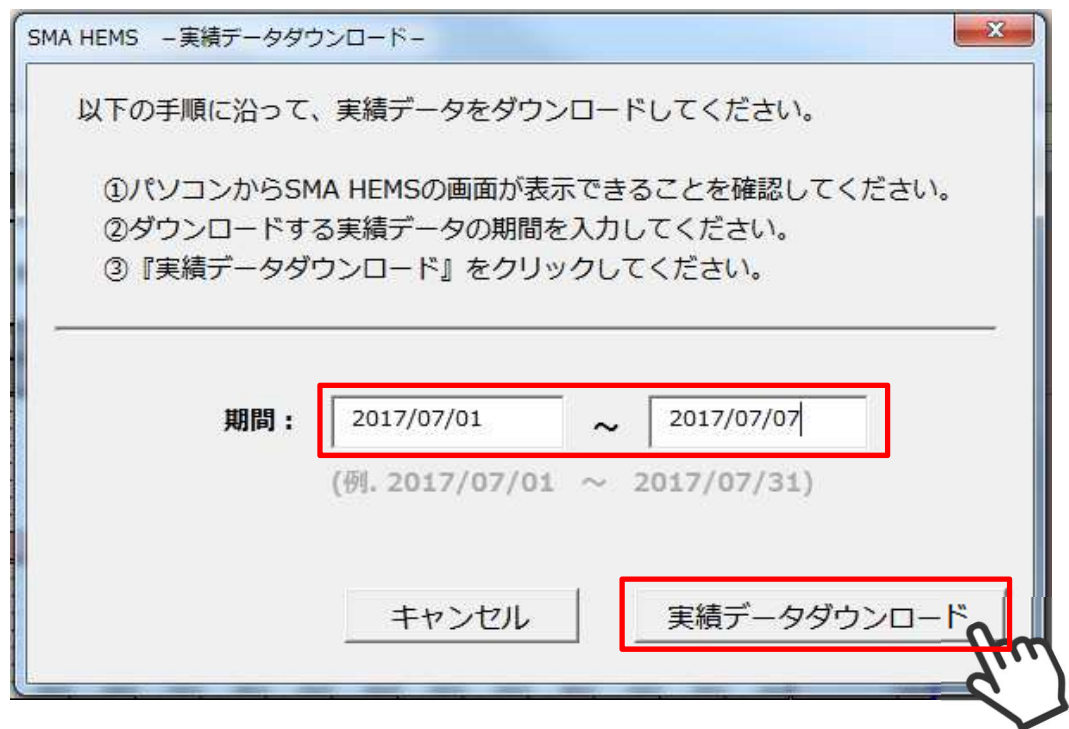
Spreadsheet Structure:

- Header Section:** Includes fields for '計測日' (Measurement Date), '申請者名' (Applicant Name), '環境 太郎' (Environment Taro), '交付決定番号' (Delivery Decision Number), 'エネファーム等コージェネ導入' (Enfarming etc. Cogeneration Introduction), and '蓄電システム導入' (Energy Storage System Introduction).
- Measurement Data Section:** Divided into '計測区分' (Measurement Division) and '時間帯' (Time Band). Rows include:
 - 暖房 (Wh) (Heating)
 - 換気 (Wh) (Ventilation)
 - 給湯 (Wh) (Hot Water)
 - 照明 (Wh) (Lighting)
 - その他 (Wh) (Others)
 - 電力使用量の合計 (Total Electricity Usage)
 - 太陽光発電発電量 (Wh) (Solar Power Generation)
 - 太陽光発電発電量 (Wh) (Solar Power Generation)
 - 太陽光発電自家消費電力使用量 (Wh) (Solar Power Generation Self-consumption)
 - エネファーム等コージェネ発電量 (Wh) (Enfarming etc. Cogeneration Power Generation)
 - 蓄電システム充電量 (Wh) (Energy Storage System Charging)
 - 蓄電システム放電量 (Wh) (Energy Storage System Discharging)
 - 買電量 (Wh) (Purchased Electricity)

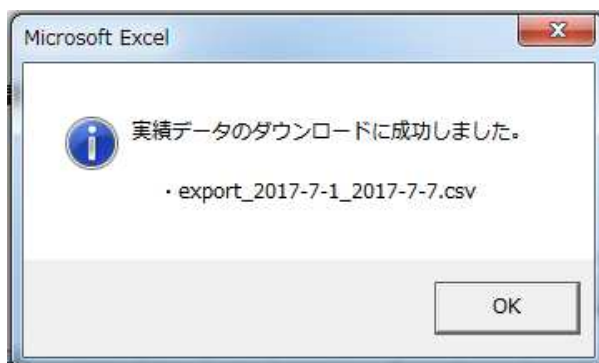
- ② メニューの「アドイン」から「ZEH申請データ作成ツール」を選択し、「実績データダウンロード」を選択します。



- ③ ツールを使用しているパソコンのブラウザから、SMA HEMS / SMA GW の画面を表示できることを確認してから、ダウンロードする実績データの期間を入力し、「実績データダウンロード」を選択します。



ダウンロードが完了すると以下のメッセージが表示され、ツールと同じフォルダに実績データファイルが作成されます。

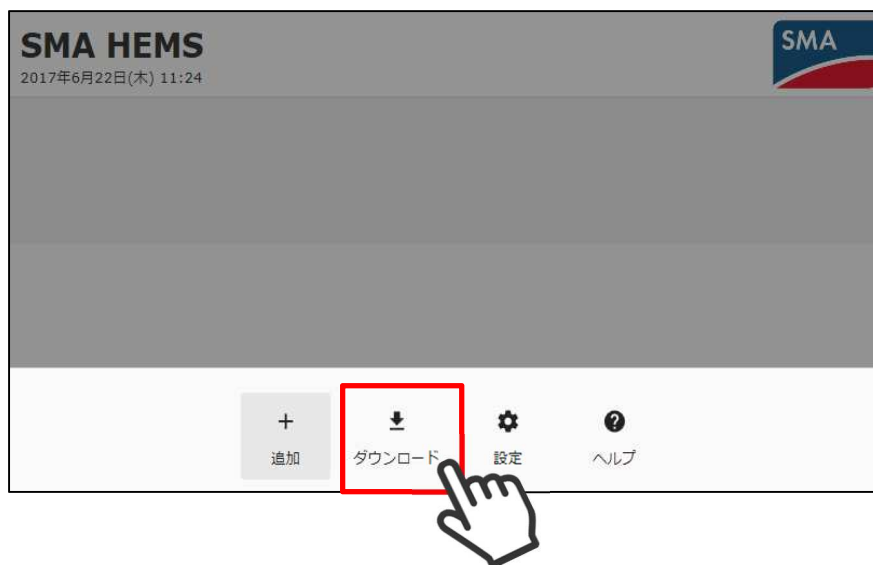


2 手動で作成する

2-1 実績データをダウンロードする

計測データの履歴を CSV ファイルでダウンロードすることができます。

- ① メニュー画面からダウンロードを選択して、ダウンロード画面を開きます。



- ② ダウンロードする履歴データの範囲を選択します。
開始日と、終了日を選択してください。

ダウンロード

×

電力量履歴のダウンロードを行います。
期間を指定してください。(最大1年間)

開始日
2017/02/15

終了日
2017/02/15

ダウンロード

- カレンダーのアイコンを押すと、カレンダーから日付を選択することができます。



- 西暦を選択して「年」を変更します。



- <、> ボタンで「月」を切り替えます。



- ③ 期間の指定が終わりましたら、「ダウンロード」を選択してダウンロードを開始します。

ダウンロード

×

電力量履歴のダウンロードを行います。
期間を指定してください。(最大1年間)

開始日
2017/02/06

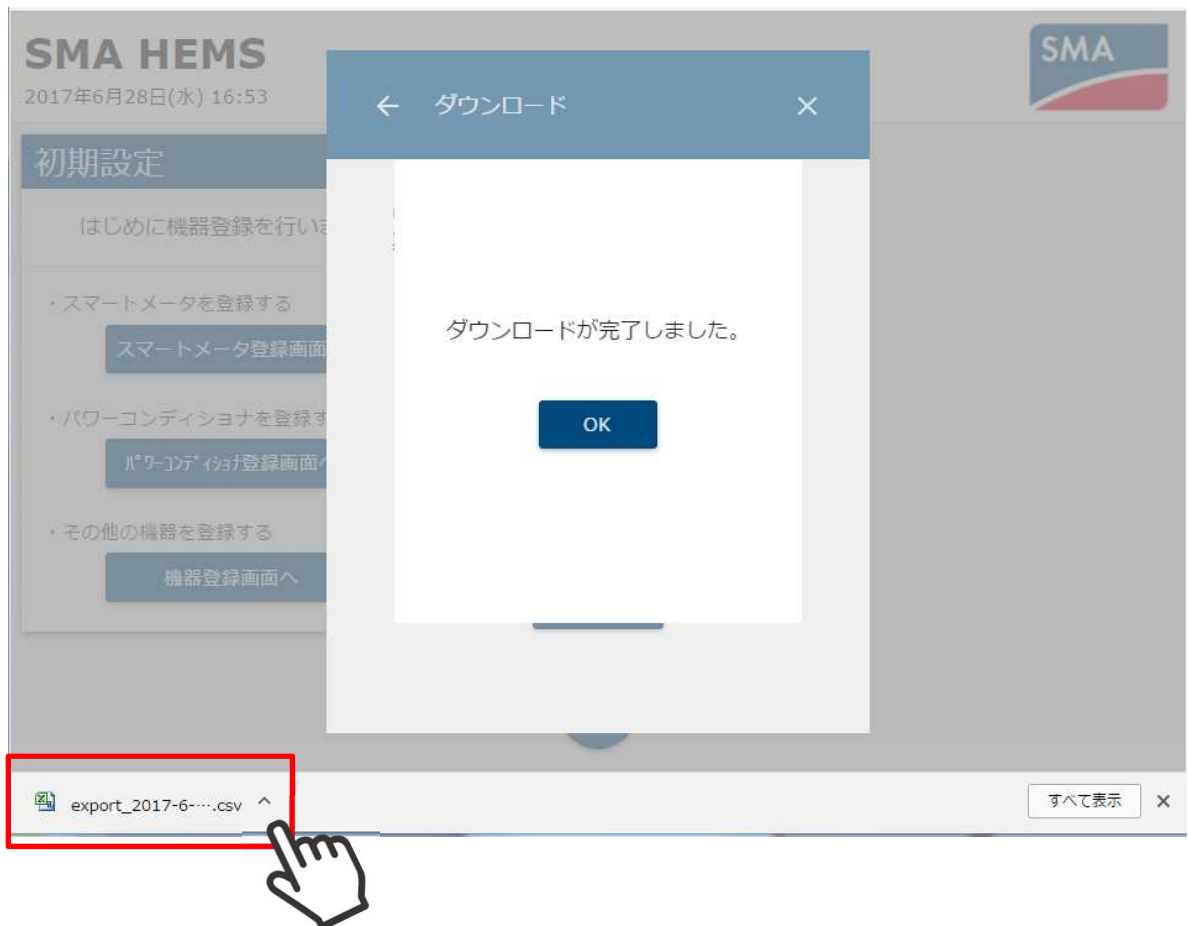
終了日
2017/02/15

ダウンロード

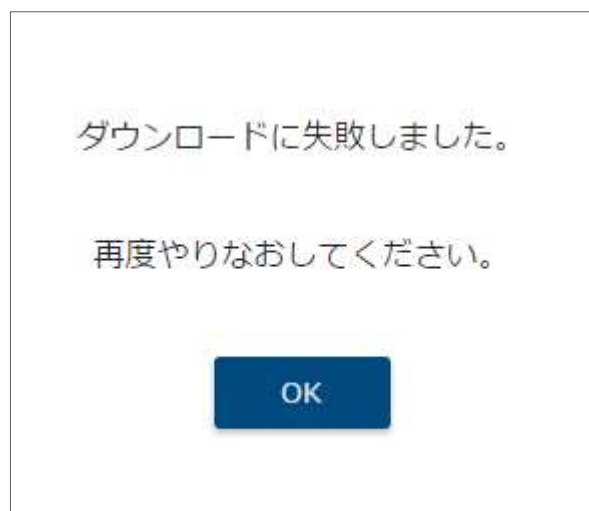


- ④ ご使用のブラウザで履歴データのダウンロードが行われます。

例. Chrome の場合



- 以下の画面が表示された場合は、再度ダウンロードしてください。



通信環境を再設定する

ネットワーク設定の初期化や装置の初期化を行った場合、以降の手順に従って再度設定を行ってください。

1 設定画面を表示する

1-1 本装置と接続する

①本装置がブロードバンドルータに接続されていない場合

Wi-Fi 接続ができるスマートフォンやタブレットなどをご用意頂き、下記の SSID、パスワードを使用して本装置に接続してください。

項目	内容
SSID	SMA-HEMS-AP
パスワード	sma_hems

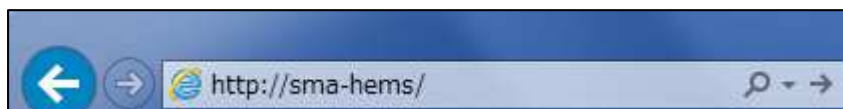
②本装置がブロードバンドルータに接続されている場合

設定用の表示端末（PC、スマートフォン、タブレットなど）を、本装置が接続されているブロードバンドルータに接続してください。

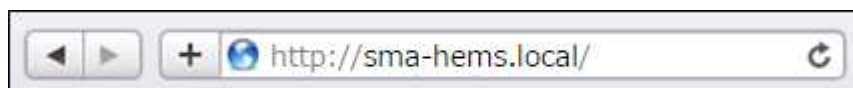
③設定画面を表示する

WEB ブラウザのアドレス欄に、「http://sma-hems/」と入力して、画面を表示します。

- ・ご利用端末の OS が Windows の場合（Internet Explorer）での入力例



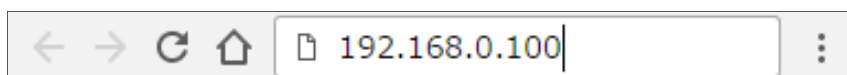
- ・ご利用端末の OS が iOS の場合（Safari）での入力例



- ・ご利用端末の OS が Android の場合での入力例

「P20 1-3 ご使用端末の OS が Android の場合」の手順にしたがって、
本装置の IP アドレスをご確認ください。

例. IP アドレスが「192.168.0.100」である場合



本装置との接続完了後、下記の画面が表示されます。

SMA HEMS
2017年1月1日(日) 09:49



通信設定

インターネット接続

☐ 3G回線

☒ ブロードバンドルータ経由(LAN)

☐ ブロードバンドルータ経由(Wi-Fi)

☐ なし

SMA/パワーコンディショナ

☐ LAN

☐ 無線中継器経由(Wi-Fi)

☒ ブロードバンドルータ経由(LAN)

☐ ブロードバンドルータ経由(Wi-Fi)

☐ なし

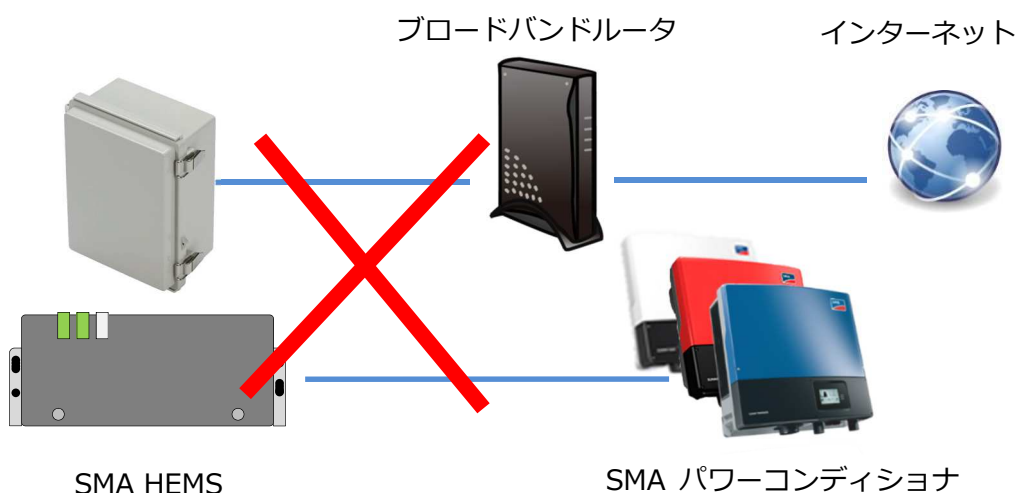
OK

1-2 ネットワーク構成を選ぶ

通信設定画面で、インターネット接続環境、SMA 社製パワーコンディショナとの通信環境の組み合わせを選択します。なお、設定できない組み合わせはグレースアウト表示となり、選択できません。



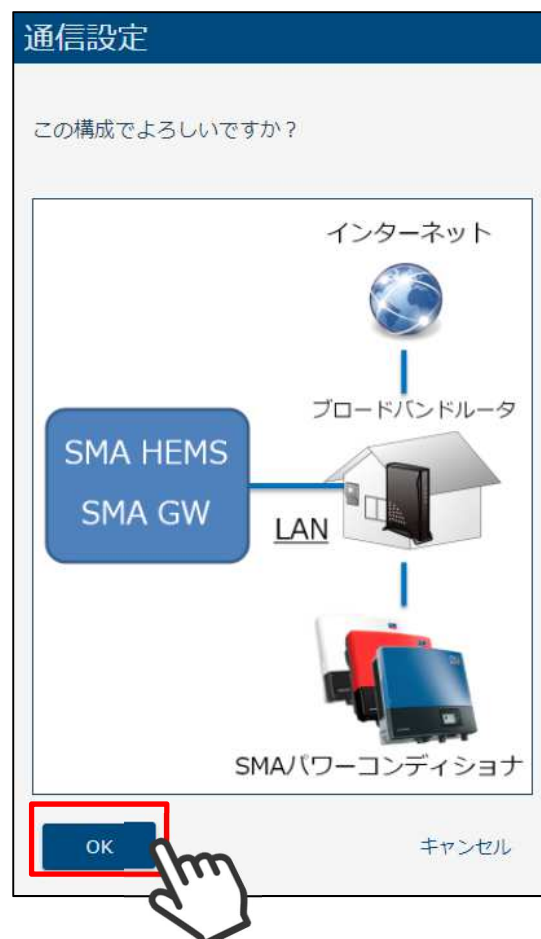
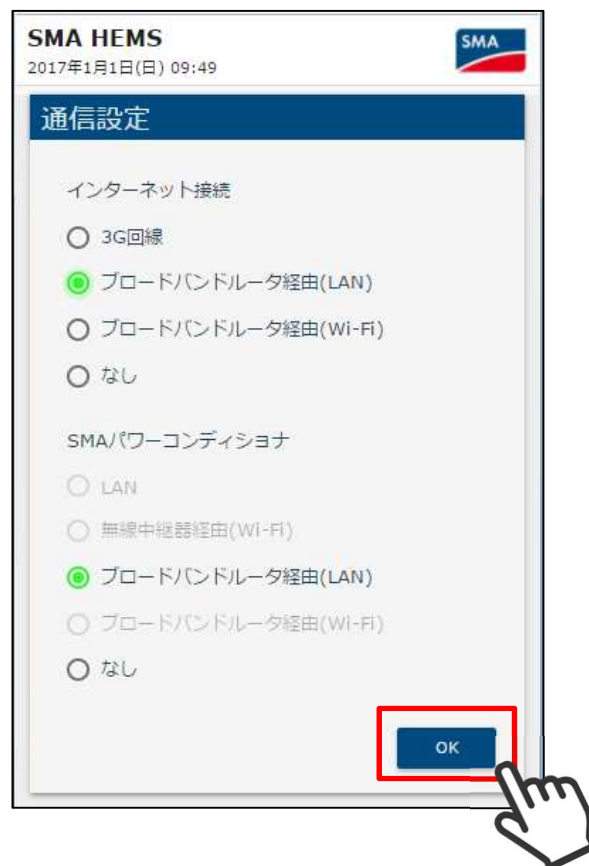
例：ブロードバンドルータ経由（LAN）でインターネット接続を行う場合
LAN ケーブルを使用して SMA 社製パワーコンディショナと直接接続することはできません。



項目	選択肢	内容
インターネット接続	3G 回線	3G 回線を使用してインターネット通信を行います。
	ブロードバンドルータ経由 (LAN)	本装置とインターネットに接続されたブロードバンドルータを、LAN ケーブルを使用して接続します。
	ブロードバンドルータ経由 (Wi-Fi)	本装置とインターネットに接続されたブロードバンドルータを、Wi-Fi で接続します。
	なし	インターネットに接続する環境がない場合に選択してください。
SMA パワーコンディショナ	LAN	本装置と SMA 社製パワーコンディショナを LAN ケーブルを使用して接続します。
	無線中継器経由 (Wi-Fi)	本装置と無線中継器を Wi-Fi で接続し、中継器から LAN ケーブルを使用して SMA 社製パワーコンディショナと接続します。
	ブロードバンドルータ経由 (LAN)	SMA 社製パワーコンディショナが接続されたブロードバンドルータに、LAN ケーブルを使用して本装置を接続します。
	ブロードバンドルータ経由 (Wi-Fi)	SMA 社製パワーコンディショナが接続されたブロードバンドルータに、Wi-Fi で本装置を接続します。
	なし	SMA 社製パワーコンディショナが設置されていない場合に選択してください。

- ・ 3G 回線は SMA-GW-001 でのみ使用できます。
- ・ 3G 回線をご利用の場合は、3G 通信用 microSIM カードはお客様ご自身でご契約いただく必要があります。

「OK」を選択すると、選択した通信環境の図が表示されますので、ご確認のうえ再度「OK」を選択して次へ進んでください。



1-3 3G 回線設定を行う

3G 回線を使用してインターネット接続を行う場合、3G 回線設定を行う必要があります。下記の画面でご契約いただいた通信事業者から通知された APN、ユーザー名、パスワードを入力し、「保存」を選択して次へ進んでください。



← 通信設定 (1/3)

インターネット接続設定(3G回線)

ステータス 未接続 

APN *

ユーザー名 *

パスワード *

リセット 保存



← 通信設定 (1/3)

インターネット接続設定(3G回線)

ステータス 未接続 

APN *
0123456789

ユーザー名 *
abcdefghijk

パスワード *
●●●●●●●●

リセット 保存



1-4 SMA パワーコンディショナの IP アドレス割り当て設定を行う

SMA 社製パワーコンディショナとの通信設定で「LAN」または「無線中継器経由 (Wi-Fi)」を選択した場合は、下記の画面でパワーコンディショナとの通信設定を行います。

DHCP サーバとなる本装置の IP アドレス、サブネットマスク、および IP アドレスの割り当て範囲を入力・選択してください。

← 通信設定 (2/3)

SMAパワーコンディショナネットワーク設定

DHCPサーバを使用する ☒

サーバアドレス

IPアドレス *

192.168.100.1

サブネットマスク

255.255.255.0

割り当て範囲

開始アドレスと割り当て台数 *

192.168.100.100 から 100 台

リセット 保存

割り当ての範囲内にサーバアドレスが含まれる場合、または割り当て可能な範囲を超える設定は、下記のメッセージが表示され保存できません。

この場合は、設定を見直してください。

割り当て範囲

開始アドレスと割り当て台数 *

192.168.100.1 から 100 台

割り当て範囲にサーバIPアドレスが含まれています。

割り当て範囲

開始アドレスと割り当て台数 *

192.168.100.100 から 300 台

割り当て可能な範囲を超えています。

項目	設定値・表示範囲	内容
サーバアドレス	—	DHCP サーバとなる本装置の IP アドレスを入力します。
サブネットマスク	255.255.255.0 255.255.255.128 255.255.255.192 255.255.255.224 255.255.255.240 255.255.255.248 255.255.255.252	本装置で使用するサブネットマスクを左記の何れかから選択します。
開始アドレス	1～254	割り当てる IP アドレスの開始アドレスを入力します。 先頭 3 オクテットについては、サーバアドレスと同じものとなります。
割り当て台数	1～253	IP アドレスを割り当てる機器の台数を入力します。



注意

- ・ IP アドレスを自動で割り当てられない SMA パワーコンディショナと接続するときは対象の機器に合わせてサーバアドレス、サブネットマスクの設定を変更してください。

設定内容をご確認のうえ、「保存」を選択して次へ進んでください。

← 通信設定 (2/3)

SMA/パワーコンディショナネットワーク設定

DHCPサーバを使用する ☒

サーバアドレス

IPアドレス *

192.168.100.1

サブネットマスク

255.255.255.0 ▼

割り当て範囲

開始アドレスと割り当て台数 *

192.168.100.100 から 100 台

リセット

保存



1-5 Wi-Fi アクセスポイント設定を行う

SMA 社製パワーコンディショナとの通信設定で「LAN」、「無線中継器経由 (Wi-Fi)」、「ブロードバンドルータ経由 (LAN)」「なし」を選択した場合、本装置を無線アクセスポイントとして使用することができます。

SSID やパスワードなど、各設定値を入力・選択してください。

← 通信設定 (3/3)

アクセスポイント設定(Wi-Fi)

無線アクセスポイントを使用する ☒

WPSを開始する

SSID *

SMA-HEMS-AP

パスワード *

●●●●●●

無線モード IEEE 802.11 n/g/b ▼

無線チャンネル 6 ▼

認証方式 WPA/WPA2-PSK ▼

リセット 保存

項目	設定値・表示範囲	内容
SSID	任意の文字列	無線アクセスポイントのSSIDを半角文字で入力します。
パスワード	任意の文字列	接続時のパスワードを半角文字で入力します。
無線モード	—	IEEE 802.11 n/g/b 固定でご利用ください。
無線チャンネル	1～13	通信で使用するチャンネル（周波数帯域）を選択します。
認証方式	WPA-PSK WPA2-PSK WPA/WPA2-PSK	通信で使用する認証方式を選択します。

注意

- ・SSID、パスワードは、初期値が表示されています。
第三者に知られた場合、本装置を不正に利用・操作される可能性がありますので必ず変更のうえ、SSID、パスワードはお客様ご自身で管理してください。
不正利用・操作された際に生じた損害について、当社では一切の責任を負い兼ねますので、あらかじめご了承ください。
- ・ブロードバンドルータなど、本装置の近くに同じく無線アクセスポイントとなる機器があり、本装置と同じ無線チャンネルを使用している場合、無線がつながりにくくなることがあります。
このような場合は、本装置の無線チャンネルを他機器と重ならないようにずらしてお使いください。
- ・認証方式は、接続する機器（スマートフォン、タブレットや無線中継器などの無線子機）が対応しているものを選択してください。

設定内容をご確認のうえ、「保存」を選択して次へ進んでください。

← 通信設定 (3/3)

アクセスポイント設定(Wi-Fi)

無線アクセスポイントを使用する ☒

WPSを開始する

SSID *
SMA-HEMS-AP

パスワード *
●●●●●●●●

無線モード IEEE 802.11 n/g/b ▼

無線チャンネル 6 ▼

認証方式 WPA/WPA2-PSK ▼

リセット 保存



1-6 ブロードバンドルータ接続設定（LAN）を行う

インターネット接続、またはSMA社製パワーコンディショナとの通信設定で「ブロードバンドルータ経由（LAN）」を選択した場合は、下記の画面でLAN設定を行います。

The screenshot shows a web interface for LAN configuration. At the top, there is a blue header bar with a back arrow and the text '通信設定 (1/1)'. Below this, the title 'ブロードバンドルータ接続設定(LAN)' is displayed. The main content area contains a toggle switch for 'DHCPを使用する' (Use DHCP), which is currently turned off. Below the toggle are four input fields, each with a red asterisk indicating they are required: 'IPアドレス*', 'ネットマスク*', 'ゲートウェイ*', and 'DNSサーバ*'. Each input field has a red underline. At the bottom of the form, there are two buttons: 'リセット' (Reset) and '保存' (Save).

①IP アドレスを自動で割り振る場合

「DHCP を使用する」を ON にします。
「保存」を選択して次へ進んでください。



②IP アドレスを固定で使用する場合

「DHCPを使用する」を OFF にし、IP アドレス、ネットマスク、ゲートウェイ、DNS サーバを入力します。

設定内容をご確認のうえ、「保存」を選択して次へ進んでください。

← 通信設定 (1/1)

ブロードバンドルータ接続設定(LAN)

DHCPを使用する ☐

IPアドレス*
192.168.10.1

ネットマスク*
255.255.255.0

ゲートウェイ*
192.168.10.254

DNSサーバ*
192.168.10.253

リセット 保存

項目	内容
IP アドレス	本装置の IP アドレスを入力してください。 (DHCP を使用しない場合)
ネットマスク	本装置のネットマスクを入力してください。 (DHCP を使用しない場合)
ゲートウェイ	本装置のゲートウェイアドレスを入力してください。 (DHCP を使用しない場合)
DNS サーバ	DNS サーバのアドレスを入力してください。 (DHCP を使用しない場合)

1-7 ブロードバンドルータ接続設定（Wi-Fi）を行う

インターネット接続、または SMA 社製パワーコンディショナとの通信設定で「ブロードバンドルータ経由（Wi-Fi）」を選択した場合は、下記の画面で Wi-Fi 設定を行います。

← 通信設定 (1/1)

ブロードバンドルータ接続設定(Wi-Fi)

Wi-Fiを使用する

☒

WPSで接続する

☐

接続先

SSID *

0

パスワード*

DHCPを使用する

☒

リセット

保存

①WPS で接続する場合

「WPS で接続する」を ON にします。

← 通信設定 (1/1)

ブロードバンドルータ接続設定(Wi-Fi)

Wi-Fiを使用する

WPSで接続する

接続先

SSID *

0

パスワード *

DHCPを使用する

リセット

保存

②WPS で接続する場合

「WPS で接続する」を OFF にして、SSID とパスワードを入力します。

← 通信設定 (1/1)

ブロードバンドルータ接続設定(Wi-Fi)

Wi-Fiを使用する

WPSで接続する

接続先

SSID *

0

パスワード *

DHCPを使用する

リセット

保存

③IP アドレスを自動で割り振る場合

「DHCP を使用する」を ON にします。

← 通信設定 (1/1)

ブロードバンドルータ接続設定(Wi-Fi)

Wi-Fiを使用する

WPSで接続する

接続先

SSID *

0

パスワード *

DHCPを使用する

リセット

保存

④IP アドレスを固定で使用する場合

「DHCPを使用する」を OFF にし、IP アドレス、ネットマスク、ゲートウェイ、DNS サーバを入力します。

The image shows a network configuration window. At the top, the text 'DHCPを使用する' (Use DHCP) is displayed next to a toggle switch that is turned off. Below this, a red rectangular box highlights four input fields, each with a label and an asterisk indicating they are required:

- IPアドレス *
- ネットマスク *
- ゲートウェイ *
- DNSサーバ *

Each input field contains three dots, suggesting a dotted decimal notation for IP addresses and masks.

⑤設定をご確認のうえ、「保存」を選択して次へ進んでください。

← 通信設定 (1/1)

ブロードバンドルータ接続設定(Wi-Fi)

Wi-Fiを使用する☒

WPSで接続する☒

接続先

SSID *
0

パスワード *

DHCPを使用する☒

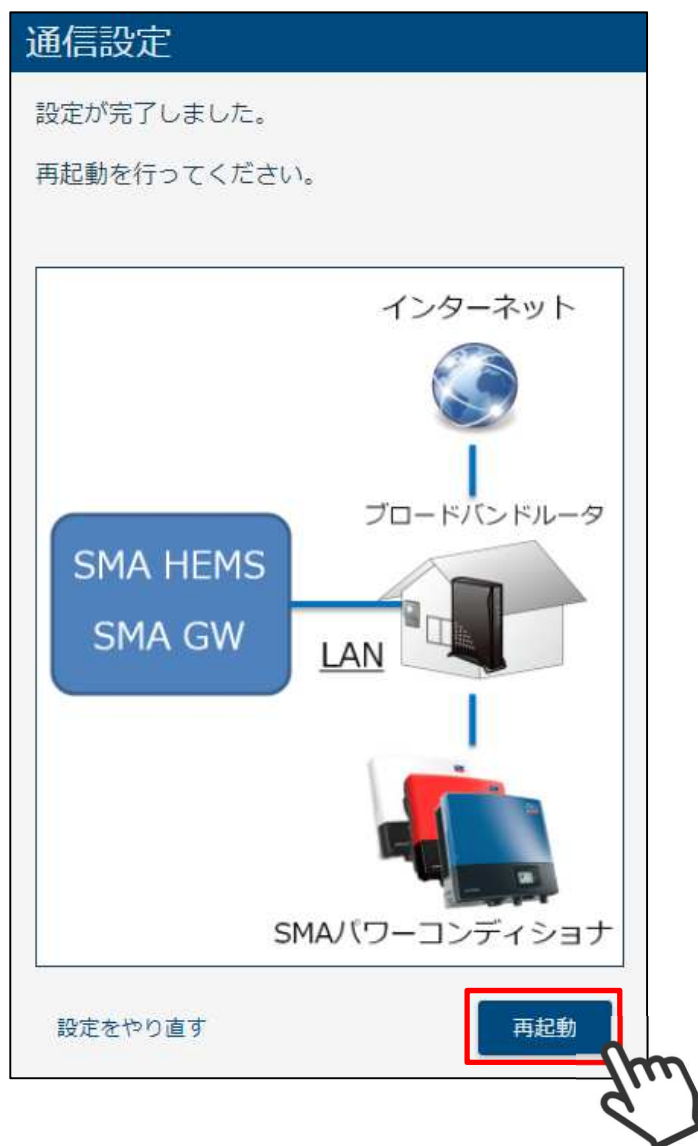
リセット

保存

2 設定を有効にする

2-1 再起動して設定を反映する

各設定の完了後、再度確認のための画面が表示されます。
通信環境に間違いがないかご確認のうえ、「再起動」を選択してください。

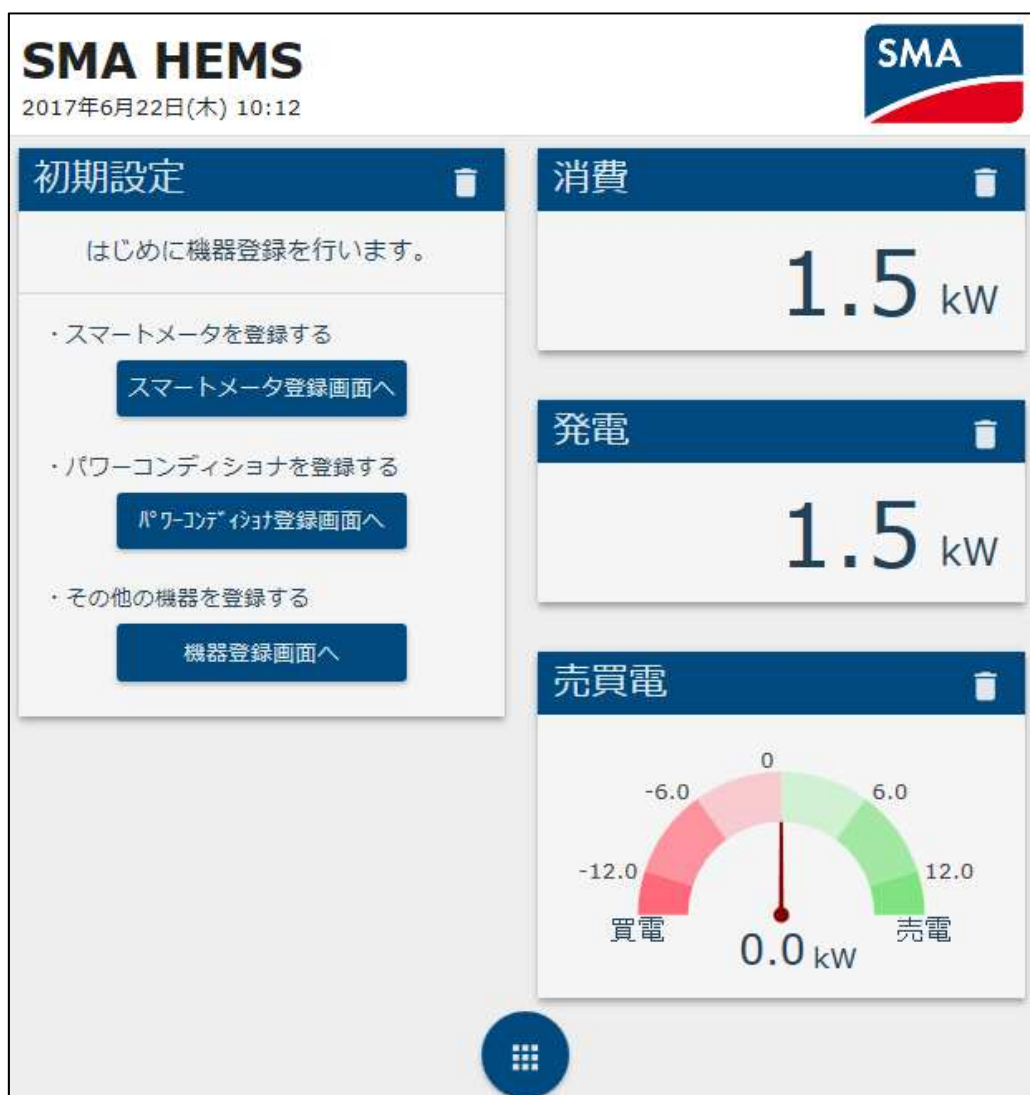


⚠ 注意

- ・ブロードバンドルータ経由（LAN）で本装置に接続し通信設定を行った場合は、再起動後に本装置に接続されているLANケーブルを抜いてから、次へ進んでください。

「再起動」を選択すると、下記の画面が表示されます。
「P20 1 画面表示手順」の手順にしたがって、画面を表示してください。

再起動後、設定が有効になります。
5分ほどお待ちいただいてから
ページを更新してください。



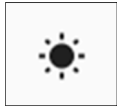
仕様

1 対応機器一覧

1-1 ECHONET Lite 対応機器

名称	パネルアイコン	名称	パネルアイコン
エアコン		換気扇	
給湯器		空調換気扇	
一般照明		太陽光発電	
単機能照明		スマートメータ	
蓄電池		分電盤	
燃料電池		多機能分電盤	

1-2 SMA 社製パワーコンディショナ

名称・型番		パネルアイコン
SUNNY BOY	SB3500TL-JP-22 SB3500TL-JP-22/MP SB4500TL-JP-22 SB4500TL-JP-22/MP SB5400TL-JP-22/MP	
SUNNY TRIPOWER	STP10000TLEE-JP-10 STP10000TLEE-JP-10/V0168 STP10000TLEE-JP-11 STP20000TLEE-JP-11 STP25000TL-JP-30	
CLUSTER CONTROLLER		

2 データの集計

種別	説明
30分単位のデータ	30分ごとの各種電力量を保存します。
1時間単位のデータ	30分単位のデータを合計し、1時間単位のデータとして保存します。
1日単位のデータ	1時間単位のデータを合計し、1日単位のデータとして保存します。

本装置は、以下のエネルギー使用量を計測し保存してします。
保存期間を超えたデータについては、自動的に削除されます。

データ種別	保存期間	
機器個別の消費電力量 機器個別の発電電力量 機器個別の充電電力量 機器個別の放電電力量 買電電力量 売電電力量 発電電力量（太陽光発電の合計） 宅内全体の消費電力量	30分単位のデータ	25ヶ月
	1時間単位のデータ	25ヶ月
	1日単位のデータ	25ヶ月

停電などの理由により本装置の動作が停止した場合、データの集計や保存ができず、計測・集計データが生成されないことがあります。
本装置はリフレッシュ動作のため、午前4時過ぎに5分程度動作を停止します。



注意

- ・本装置の初期化を行うと、計測・集計データもすべて削除されますのでご注意ください。
- ・定期的に履歴のダウンロードを行ってデータを保存することを推奨します。

困ったときは

お問い合わせをいただく前、または、修理を依頼される前にもう一度点検をお願いいたします。
それでも正常に動作しない場合は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

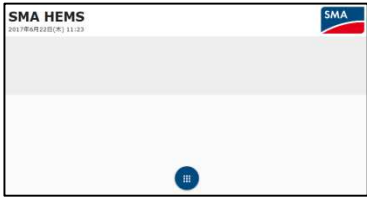
機器の状態にかかわること

確認してください	
煙が出ている、変なにおいがする	●SMA-SBH-001 の場合 ・ AC アダプタをコンセントから抜いてください。 - その後、お買い上げの販売店までご連絡ください。 ●SMA-GW-001 の場合 ・ 本装置の電源を切って、電源コードを外してください。 - その後、お買い上げの販売店までご連絡ください。
電源 LED が点灯しない	●SMA-SBH-001 の場合 ・ AC アダプタが正しく接続されていることを確認してください。 ・ AC アダプタを接続しても電源 LED が点灯しない場合は、コンセントから AC アダプタを抜き、販売店までご連絡ください。
ネットワーク LED が点灯状態にならない (Wi-Fi でご利用の場合)	・ 本装置を接続しているブロードバンドルータの電源が入っていることを確認してください。 ・ WPS モードでご利用の場合は、ブロードバンドルータの取扱説明書を確認して、再度接続できるかお試しください。
ネットワーク LED が点灯状態にならない (有線接続でご利用の場合)	・ 本装置を接続しているブロードバンドルータやハブの電源が入っていることを確認してください。 ・ 本装置がブロードバンドルータやハブに LAN ケーブルで正しく接続されていることを確認してください。 ・ LAN ケーブルが破損していないことを確認してください。破損している場合は、新しいものと交換してください。
Wi-SUN LED が点灯しない	・ お使いのスマートメータの電源が入っていることを確認してください。 ・ スマートメータ設定画面にて、「スマートメータを使用する」が ON になっていることを確認してください。 ・ 認証 ID、認証パスワードが間違っていないことを確認してください。

機器の状態にかかわること

確認してください	
アップデートに失敗する アップデートに失敗しました。 再度やりなおしてください。 OK	• USB コネクタに USB メモリが正しく接続されていることを確認してください。 • USB メモリに保存したアップデート用ソフトウェアが壊れている可能性があります。 USB メモリにアップデート用ソフトウェアを保存しなおしてください。 保存しなおしてもアップデートに失敗するときは、 アップデート用ソフトウェアのダウンロードからやりなおしてください。

画面表示にかかわること

確認してください	
トップ画面を見ることができない（ブラウザで開けない）  トップ画面	・ 本装置の電源が入っているか確認してください。 ・ 本装置を接続しているブロードバンドルータやハブの電源が入っていることを確認してください。 ・ 本装置がブロードバンドルータやハブに LAN ケーブルで正しく接続されていることを確認してください。 ・ Android 端末をご使用の場合は「1-3 ご使用端末の OS が Android の場合（P22）」を参照して、ブラウザに入力する IP アドレスが正しいかももう一度ご確認ください。ネットワーク設定の変更や、本装置の初期化を行った場合は IP アドレスが変わることがあります。 ・ 表示機器（パソコンなど）の IP アドレスに間違いがないかご確認ください。（IP アドレスが重複している場合など）
電力が表示されない 画面が操作できない	・ ご使用の端末、OS やブラウザのバージョンが、推奨表示端末に適合していることを確認してください。（⇒ P19 4 推奨表示端末 参照）

機器の登録・操作にかかわること

確認してください	
検索を行っても ECHONET Lite 規格対応機器 パワーコンディショナ が見つからない	・ 機器の電源が接続されていることを確認してください。 ・ 分電盤のブレーカがオンになっていることを確認してください。 ・ 機器を接続しているブロードバンドルータやハブの電源が入っていることを確認してください。 ・ 機器がブロードバンドルータやハブに正しく接続されていることを確認してください。 ・ 対象機器の取扱説明書を確認のうえ、機器のネットワーク設定が間違っていないことを確認してください。
機器の操作ができない	・ 機器の電源が接続されていることを確認してください。 ・ 分電盤のブレーカがオンになっていることを確認してください。 ・ 機器を接続しているブロードバンドルータやハブの電源が入っていることを確認してください。 ・ 機器がブロードバンドルータやハブに正しく接続されていることを確認してください。

ルータを交換した場合

確認してください	
ルータ交換後は再設定が必要となる場合があります	・ 本装置のネットワーク設定の再設定が必要となる場合があります。 画面が開けない場合は ネットワーク設定を初期化してから 通信設定をはじめからやりなおしてください。

免責事項

- 火災、地震、水害、落雷、その他天変地異、異常電圧、指定外の電圧や周波数などによる故障、損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 第三者※による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤使用による故障、損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- ユーザーズマニュアルの安全上のご注意の注意事項などに従わなかったために生じた故障、損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 接続している他の機器、その他外部要因に起因して生じた故障、損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本装置の使用または使用不能から生じる付随的な損害（事業利益の損害、事業の中断、料金等の損失など）に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本装置は日本国内仕様です。電源電圧や電源周波数の異なる海外では使用できません。またアフターサービスもできません。日本国外での使用に関し、当社は一切責任を負いません。

※ ご購入者またはご購入者から指定されたご使用者以外の方

保証／お問い合わせ先

■保証書

保証書は必ず「施工店・お買い上げ日」などの記入を確かめて施工店からお受け取りください。
また、保証書はよくお読みの上、大切に保管してください。

保証期間は、お買い上げ日から1年間です。

■お問い合わせ先

ご質問、故障時は下記 URL に記載されている FAQ をお読みいただき解決しない場合、
コールセンターまでお問い合わせください。

お問い合わせ先 URL :

<http://ftp.co-nss.co.jp/download/smahems/>

上記お問い合わせ先 URL より、最新のマニュアルおよびソフトウェアを取得できます。
取得する場合に必要なユーザ名とパスワードは保証書をご確認ください。

改訂履歴

版数	改訂内容
初版	新規作成